

# 上 下 水 道 事 業 年 報

平成 22 年度(2010 年度)

堺市上下水道局



# 目次

<div style="background-color: #cccccc; padding: 2px;">                     &lt;&lt;上下水道局&gt;&gt;                 </div>			
I 組織		2 料金徴収	
1 機構		2-1 月別徴収率	P. 38
1-1 機構図	P. 1	2-2 納入方法別件数の比較	P. 39
1-2 事務分掌	P. 2	2-3 検針	P. 39
2 職員数		2-4 加入金収入の推移	P. 40
2-1 推移表	P. 11	3 維持管理	
2-2 配置表	P. 12	3-1 月別薬品使用量等	P. 41
II 広報広聴		3-2 道路上維持修繕工事	P. 41
1 媒体		3-3 水質試験	P. 42
1-1 市広報紙	P. 13	4 経営状況	
1-2 ホームページ	P. 13	4-1 比較損益計算書	P. 44
1-3 ケーブルテレビ	P. 13	4-2 比較貸借対照表	P. 45
2 行事		4-3 目的別原価	P. 45
2-1 アジサイの一般公開	P. 14	4-4 経営指標	P. 46
2-2 夏休み親子下水道探検隊	P. 14	<<下水道事業>>	
2-3 PRブースの出展	P. 15	I 事業概要	
2-4 出前講座	P. 15	1 総括	
2-5 堺市水道給水開始100周年記念事業	P. 15	1-1 概況	P. 48
III 料金体系		1-2 建設改良工事の実施状況	P. 48
1 水道		2 沿革	
1-1 水道料金	P. 16	2-1 事業の歩み	P. 49
1-2 加入金	P. 16	2-2 事業認可の変遷	P. 52
1-3 手数料	P. 17	2-3 計画概要	P. 53
2 下水道		3 施設	
2-1 下水道使用料	P. 17	3-1 施設一覧	P. 54
<<水道事業>>		3-2 下水管きよ延長	P. 59
I 事業概要		4 工事	
1 総括		4-1 管きよ布設事業	P. 60
1-1 概況	P. 18	4-2 ポンプ場築造事業	P. 60
1-2 建設改良工事の実施状況	P. 18	4-3 処理場築造事業	P. 61
2 沿革		II 業務統計	
2-1 事業の歩み	P. 19	1 普及状況	
2-2 拡張事業の変遷	P. 22	1-1 業務量の概要	P. 62
2-3 整備改良事業の変遷	P. 23	1-2 普及の推移	P. 63
3 施設		1-3 処理水量の推移	P. 64
3-1 施設一覧	P. 24	1-4 排水設備工事件数	P. 64
3-2 送配水管延長	P. 26	1-5 用途別・月別調定表	P. 65
3-3 配水施設位置と給水区域図	P. 28	1-6 使用区分別調定表	P. 66
4 工事		2 普及促進	
4-1 配水管整備事業	P. 29	2-1 里道・水路敷の下水道整備	P. 67
4-2 配水管改良事業	P. 29	2-2 私道の下水道整備	P. 67
4-3 配水場整備事業	P. 29	2-3 環境整備資金貸付金制度	P. 68
4-4 配水場改良事業	P. 29	2-4 生活扶助世帯への助成制度	P. 68
II 業務統計		3 維持管理	
1 普及状況		3-1 処理場	P. 69
1-1 業務量の概要	P. 30	3-2 ポンプ場	P. 72
1-2 普及の推移	P. 31	3-3 管路施設	P. 73
1-3 給水量の推移	P. 32	3-4 水質規制	P. 74
1-4 給水量の内訳	P. 33	4 経営状況	
1-5 給水工事件数	P. 33	4-1 比較損益計算書	P. 77
1-6 開閉栓等の受付件数	P. 33	4-2 比較貸借対照表	P. 78
1-7 用途別・口径別調定表	P. 34	4-3 目的別原価	P. 78
1-8 使用区分別調定表	P. 36	4-4 経営指標	P. 79



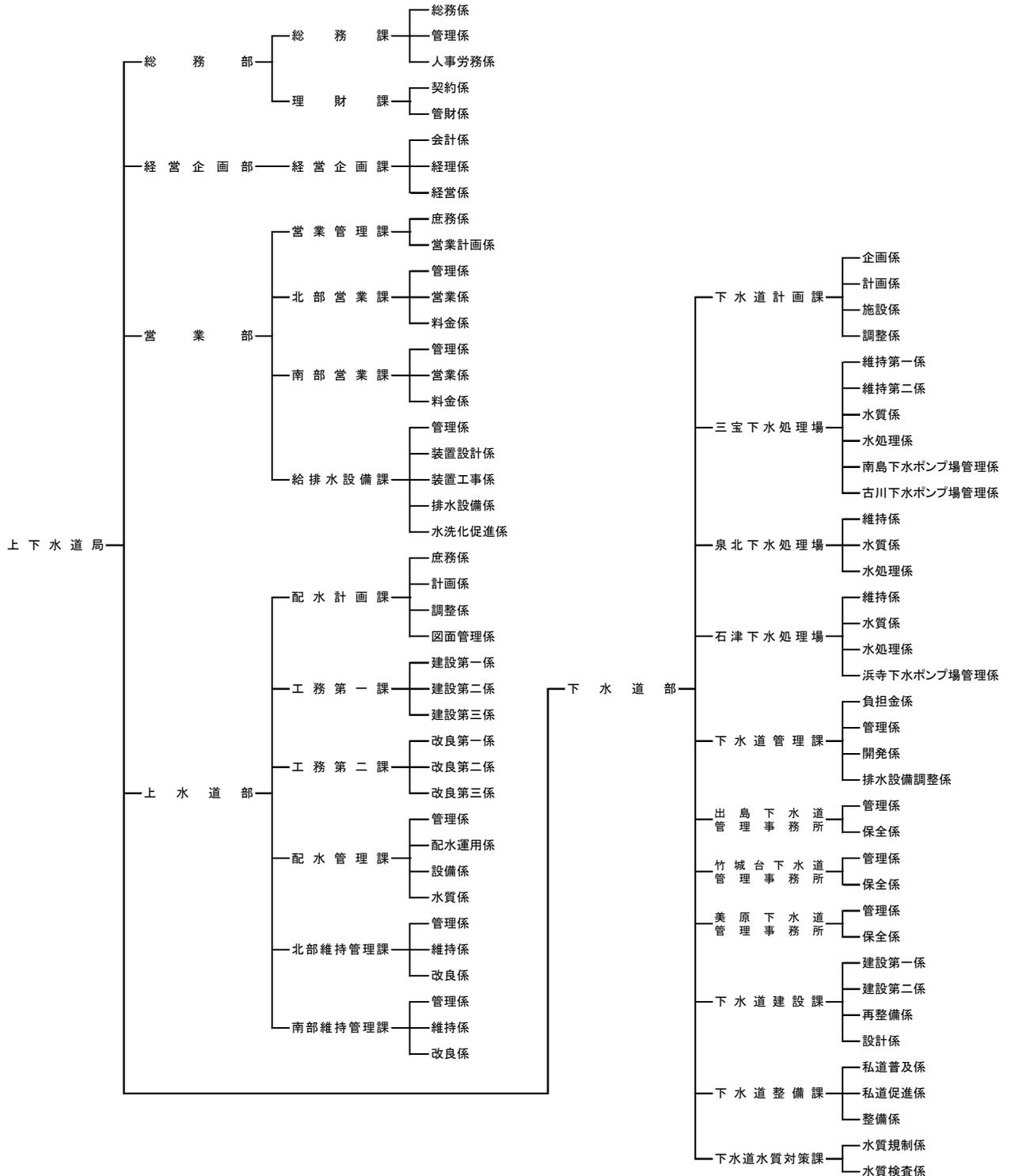
# 《上下水道局》

## I 組織

### 1 機構

#### 1-1 機構図

(平成23年3月31日現在)



## 1-2 事務分掌

### » 上下水道局

- ① 水道事業における技術の高度化等に係る調整に関する事。
- ② 水道事業に係る協議会及び関係団体との連絡調整に関する事。
- ③ 上下水道事業の円滑な推進のための事業調整に関する事。
- ④ 府道高速大和川線の建設その他の事業に係る関係機関との協議及び調整に関する事。

### » » 総務部

- ① 上下水道の整備工事に係る工事検査に関する事。
- ② 部の危機管理対策に関する事。
- ③ 局組織の総括に関する事。

### » » » 総務課

- ① 職員の出退勤の記録の整理に関する事。
- ② 職員に係る諸証明に関する事。
- ③ 給与等の支給及び手当の認定に関する事。
- ④ 給与等に係る税の源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- ⑤ 職員の社会保険に関する事。

### » » » » 総務係

- ① 上下水道事業管理者の秘書に関する事。
- ② 日本水道協会、日本下水道協会及び政令指定都市関係各種協議会に係る連絡調整に関する事。
- ③ (財)堺市水道サービス公社との調整に関する事。
- ④ 文書事務に関する事。
- ⑤ 企業管理規程の制定及び改廃に係る調整及び総括管理に関する事。
- ⑥ 情報公開及び個人情報保護に係る調整に関する事。
- ⑦ 公印の総括管理に関する事。
- ⑧ 局内及び部内の連絡調整に関する事。
- ⑨ 部及び課の庶務に関する事。
- ⑩ 他の部、部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しない事。

### » » » » 管理係

- ① 広報及び広聴(経営計画の策定に関連する事項を除く。)に関する事。
- ② 局本庁舎及び附帯施設の維持管理に関する事。
- ③ 局の危機管理対策の総合調整に関する事。
- ④ 大阪府営水道協議会等に関する事。
- ⑤ 水道給水開始 100 周年記念事業等の実施に係る調整に関する事。

### » » » » 人事労務係

- ① 職員の任命、分限、懲戒及び服務に関する事。
- ② 人材育成に関する事。
- ③ 職員研修に関する事。
- ④ 局の組織に関する事。
- ⑤ 職員の給与制度に関する事。
- ⑥ 職員の福利厚生に関する事(社会保険に関することを除く。)
- ⑦ 労働安全衛生に関する事。

⑧ 公務災害に関すること。

⑨ 労働組合に関すること。

≫≫≫理財課

≫≫≫≫契約係

① 請負契約に関すること。

② 委託業務の総括指導及び調整に関すること。

③ 物品の購入及び不用品の売却に関すること。

④ 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫管財係

① 公有財産の取得、管理及び処分に係る事務の総括調整に関すること。

② 他の部課等の所管に属しない普通財産の管理及び処分に関すること。

③ 車両の総括管理及び賠償事務に関すること。

④ 上下水道施設に係る事故に伴う賠償事務に関すること。

⑤ 車両及び上下水道施設の保険事務に関すること。

⑥ 貯蔵品に関すること。

≫≫経営企画部

① 部の危機管理対策に関すること。

② 部の組織検討に関すること。

≫≫≫経営企画課

≫≫≫≫会計係

① 基金に関すること。

② 出納に関すること。

③ 資金計画に関すること。

④ 部内及び課の庶務に関すること。

≫≫≫≫経理係

① 予算及び決算に関すること。

② 財政計画の補助事務に関すること。

③ 企業債に関すること。

≫≫≫≫経営係

① 事業経営の企画及び調整に関すること。

② 経営改善の計画策定、総合調整及び推進に関すること。

③ 広報及び広聴(経営計画の策定に関連するものに限る。)に関すること。

④ 水道料金及び下水道使用料等の制度に関すること。

⑤ 情報化施策の調整及び推進に関すること。

⑥ ITの効率的運用及びセキュリティ管理に関すること。

⑦ 統計(業務状況説明書類を含む。)に関すること。

≫≫営業部

- ① 部の危機管理対策に関すること。
- ② 部の組織検討に関すること。

≫≫≫営業管理課

≫≫≫≫庶務係

- ① 指定給水装置工事事業者に関すること。
- ② 指定排水設備工事事業者及び排水設備工事責任技術者に関すること。
- ③ 納入通知書等(水道料金と別に徴収する下水道使用料に係るものを除く。)の発送に関すること。
- ④ 部の広報に関すること。
- ⑤ 部内の連絡調整に関すること。
- ⑥ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑦ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫営業計画係

- ① お客さま対応業務に係る調査及び研修に関すること。
- ② 営業業務に係る計画及び調整に関すること。
- ③ 営業業務に係る電算システムの運用管理及び調整に関すること。
- ④ 水道料金及び下水道使用料の収納管理に関すること。
- ⑤ 自動検針に関すること。
- ⑥ 水道メーターの管理に関すること。

≫≫≫北部営業課

≫≫≫≫管理係

- ① 水道及び公共下水道の使用の開始又は休止等の届出の受付(公共下水道に関する届出であって、排水設備の接続開始に伴う使用の開始の届出及び下水道使用料を水道料金と別に徴収する場合の使用の開始又は休止等の届出の受付にあつては、南部営業課の所管区域を含む。)に関すること。
- ② 公共下水道の使用の開始又は休止等の届出の処理(排水設備の接続開始に伴う使用の開始の届出及び下水道使用料を水道料金と別に徴収する場合の使用の開始又は休止等の届出の処理に限る。)に関すること(南部営業課の所管区域を含む)。
- ③ 上下水道の使用等に係る各種問い合わせに関すること。
- ④ 下水道使用料に係る汚水排出量の認定等に関すること(南部営業課の所管区域を含む)。
- ⑤ 水道料金及び下水道使用料の窓口収納に関すること。
- ⑥ 課の庶務に関すること。
- ⑦ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫営業係

- ① 水道及び公共下水道の使用の開始又は休止等の届出の処理に関すること(管理係の所管に属するものを除く)。
- ② 住居専用建物等に係る給水契約に関すること。
- ③ 水道料金及び下水道使用料の調定、更正及び減免に関すること。
- ④ 前納料金及び前納使用料に関すること。
- ⑤ 計量及び検針関連業務に関すること。
- ⑥ 再生水利用開始の届出の受付、利用水量の計量及び利用料の徴収に関すること。

≫≫≫≫料金係

- ① 水道料金及び下水道使用料の徴収、滞納整理に関すること。

- ② 水道料金及び下水道使用料の口座振替に関すること。
- ③ 過誤納金等に関すること。
- ④ 滞納に係る給水停止等に関すること。

≫≫≫南部営業課

≫≫≫≫管理係

- ① 水道及び公共下水道の使用の開始又は休止等の届出の受付(公共下水道に関する届出であって、排水設備の接続開始に伴う使用の開始の届出及び下水道使用料を水道料金と別に徴収する場合の使用の開始又は休止等の届出の受付を除く。)に関すること。
- ② 上下水道の使用等に係る各種問い合わせに関すること。
- ③ 水道料金及び下水道使用料(水道料金と別に徴収する下水道使用料については、除く。以下同じ。)の窓口収納に関すること。
- ④ 課の庶務に関すること。
- ⑤ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫営業係

- ① 水道及び公共下水道の使用の開始又は休止等の届出の処理(公共下水道に関する届出であって、排水設備の接続開始に伴う使用の開始の届出及び下水道使用料を水道料金と別に徴収する場合の使用の開始又は休止等の届出の処理を除く。)に関すること。
- ② 住居専用建物等に係る給水契約に関すること。
- ③ 水道料金及び下水道使用料の調定、更正及び減免に関すること。
- ④ 前納料金及び前納使用料に関すること。
- ⑤ 計量及び検針関連業務に関すること。

≫≫≫≫料金係

- ① 水道料金及び下水道使用料の徴収、滞納整理に関すること。
- ② 水道料金及び下水道使用料の口座振替に関すること。
- ③ 過誤納金等に関すること。
- ④ 滞納に係る給水停止等に関すること。

≫≫≫給排水設備課

≫≫≫≫管理係

- ① 給水装置工事に係る市納付金等に関すること。
- ② 環境整備資金に関すること。
- ③ 美原町の編入に伴う水洗便所改造助成施策の特例に関する規程(平成 17 年上下水道局管理規程第 16 号)に基づく水洗便所改造工事補助金及び融資のあっ旋並びに完済補助金に関すること。
- ④ 課の庶務に関すること。
- ⑤ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫装置設計係

- ① 給水装置工事前の事前協議及び設計審査に関すること。
- ② 給水装置の管理指導に関すること。

≫≫≫≫装置工事係

- ① 給水装置工事に伴う使用材料費負担工事の設計及び施行に関すること。
- ② 給水装置工事の検査に関すること。
- ③ 給水装置工事に伴う不用管復活に関すること。
- ④ 給水装置工事に係る計画及び調整に関すること。

- ⑤ 給水装置の構造及び材質基準に関すること。
- ⑥ 鉛製給水管取替工事に係る補助に関すること。
- ⑦ 水道メーター口径減径工事に係る補助に関すること。

≫≫≫排水設備係

- ① 宅地内排水設備の設置に関すること(除害施設を除く。)
- ② 再生水給水設備工事に係る申請の受付及び検査に関すること。
- ③ 生活保護世帯の水洗便所設置に係る補助に関すること。
- ④ 浄化槽の雨水貯留施設転用に係る補助に関すること。
- ⑤ 排水設備分流化改造工事に係る補助に関すること。

≫≫≫水洗化促進係

- ① 水洗化促進に係る施策立案、調査及び啓発に関すること。
- ② 無届使用家屋等の調査及び啓発に関すること。

≫≫上水道部

- ① 水道技術の継承に関すること。
- ② 部の危機管理対策に関すること。
- ③ 部の組織検討に関すること。

≫≫≫配水計画課

≫≫≫≫庶務係

- ① 部の工事予算に係る執行管理に関すること。
- ② 部の広報に関すること。
- ③ 部内の連絡調整に関すること。
- ④ 部及び課の庶務に関すること。
- ⑤ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫計画係

- ① 水需要の計画に関すること。
- ② 水道の整備に係る基本計画に関すること。
- ③ 水道の整備に係る実施計画及び調整に関すること。

≫≫≫≫調整係

- ① 水道の整備事業に係る進行管理及び調整に関すること。
- ② 水道の整備工事に係る基準に関すること。
- ③ 水道の整備工事に係る設計審査に関すること。
- ④ 水道の整備事業に係る起債及び国庫補助金等に関すること。
- ⑤ 水道技術管理者に属する事務に関すること。
- ⑥ 課の所管に係る関係機関、関係団体等との連絡調整に関すること。
- ⑦ 水道管等の維持管理に係る調整に関すること。

≫≫≫≫図面管理係

- ① 水道管等各種図面のメンテナンスに関すること。
- ② 道路及び河川等の占用に係る継続許可申請に関すること。

≫≫≫工務第一課

≫≫≫≫建設第一係・建設第二係・建設第三係

- ① 水道施設の整備工事及び営繕工事に係る設計及び施行に関すること。

② 公共下水道及びその他の河川水路等の工事による受託に係る設計及び工事監理に関すること。

≫≫≫工務第二課

≫≫≫≫改良第一係・改良第二係・改良第三係

① 公共下水道及びその他の河川水路等の工事による受託に係る設計及び工事監理に関すること。

② 水道施設の整備工事及び営繕工事に係る設計及び施行に関すること。

≫≫≫配水管理課

≫≫≫≫管理係

① 受水契約に関すること。

② 課の庶務に関すること。

③ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫配水運用係

① 水運用に関すること。

② 浄配水場その他の課の水道施設に係る維持管理に関すること。

≫≫≫≫設備係

① 水道施設の電気、機械及び計装設備の設置及び維持管理に関すること。

≫≫≫≫水質係

① 水質検査及び水質管理に関すること。

② 水質に係る情報の収集、調査及び研究に関すること。

≫≫≫北部維持管理課・南部維持管理課

≫≫≫≫管理係

① 夜間・休日緊急センターに係る調整に関すること(北部維持管理課に限る。)

② 課の庶務に関すること。

③ 課内の他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫維持係

① 水道管等に係る現地立会及び防護指導に関すること。

② 水道管等の漏水調査に関すること。

③ 給水異常の調査及び処理に関すること。

④ 道路上の水道管等の維持管理工事に係る調査及び監督等に関すること。

⑤ 休日指令室に関すること(北部維持管理課に限る。)

≫≫≫≫改良係

① 水道管等各種図面の閲覧等に関すること。

② 給水管等の整備改良工事に係る設計及び施行に関すること。

③ 水道管等の維持管理工事等に係る精算、検査及び検収に関すること。

④ 弁栓類及び水管橋の調査及び維持管理に関すること。

⑤ 水道管路情報の管理に関すること。

≫≫下水道部

- ① バイオソリッドコンポスト化事業に関する事。
- ② 下水処理水の有効活用に関する事。
- ③ 部の危機管理対策に関する事。
- ④ 部の組織検討に関する事。

≫≫≫下水道計画課

≫≫≫≫企画係

- ① 部の予算及び決算の総括及び調整に関する事。
- ② 部の広報に関する事。
- ③ 部の企画に関する事。
- ④ 下水道事業に係る調査及び研究に関する事。
- ⑤ 政令指定都市その他関係市との連絡調整に関する事。
- ⑥ 下水道事業に係る請負及び委託の契約事務に関する事。
- ⑦ 下水道広域汚泥処理に関する事。
- ⑧ 支障物件移設負担金に関する事。
- ⑨ 部内の連絡調整に関する事。
- ⑩ 部及び課の庶務に関する事。
- ⑪ 部内の他の課及び課内の他の係の所管に属しない事。

≫≫≫≫計画係

- ① 公共下水道の計画に関する事。
- ② 公共下水道の基本設計に関する事。
- ③ 下水道技術に係る調査及び研究に関する事。
- ④ 下水道事業団との連絡調整に関する事。
- ⑤ 再生水に関する事(営業部北部営業課及び給排水設備課の所管に属するものを除く。)

≫≫≫≫施設係

- ① 下水処理場、下水ポンプ場等の工事実施設計及び工事監理に関する事。
- ② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関する事。
- ③ 下水処理場の建設、修繕工事及び維持管理に係る調整に関する事。

≫≫≫≫調整係

- ① 公共下水道等の予算に係る執行管理及び調整に関する事。
- ② 下水道事業に係る国又は府の補助及び起債に関する事。
- ③ 庁内外の事業の調整に関する事。

≫≫≫下水道管理課

≫≫≫≫負担金係

- ① 受益者負担金に関する事。
- ② 課の庶務に関する事。

≫≫≫≫管理係

- ① 公共下水道の占用(更新に係るものに限る。)に関する事。
- ② 下水道台帳に関する事。
- ③ 部の所管に係る管理用地に関する事。
- ④ 法定外公共物の調整に関する事。
- ⑤ 下水道管理事務所との連絡調整に関する事。

≫≫≫≫開発係

- ① 開発に伴う下水関連事務に関すること。

≫≫≫≫排水設備調整係

- ① 公共下水道に係るまず設置の施工承認に関すること。
- ② 過年度未整備分の公共下水道に係るまず設置の工事に関すること。

≫≫≫下水道建設課

≫≫≫≫建設第一係・建設第二係

- ① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の工事監理に関すること。
- ② 公共下水道の工事設計の変更及び工事精算に関すること。
- ③ 公共下水道の工事の施行に伴う補償に関すること。
- ④ 公共下水道の工事の施行に伴う占用に関すること。
- ⑤ 課の庶務に関すること(建設第一係に限る。)

≫≫≫≫再整備係

- ① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の管理区域内の再整備工事(以下「再整備工事」という。)の監理に関すること。
- ② 再整備工事の工事設計の変更及び工事精算に関すること。
- ③ 再整備工事の施行に伴う補償に関すること。
- ④ 再整備工事の施行に伴う占用に関すること。
- ⑤ 再整備工事の調査等に関すること。

≫≫≫≫設計係

- ① 公共下水道(下水処理場、下水ポンプ場等を除く。)の工事实施設計に関すること。
- ② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関すること。

≫≫≫下水道整備課

≫≫≫≫私道普及係

- ① 私道排水設備工事に係る補助に関すること。
- ② 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫私道促進係

- ① 私道、里道及び水路敷への公共下水道布設に係る普及促進に関すること。

≫≫≫≫整備係

- ① 私道、里道、水路敷及び新規市道認定道路への公共下水道の工事实施設計及び工事監理に関すること。
- ② 前号に規定する事業に係る国又は府の補助に関すること。
- ③ 私道、里道、水路敷及び新規市道認定道路への公共下水道の工事設計の変更及び工事精算に関すること。
- ④ 私道、里道、水路敷及び新規市道認定道路への公共下水道の工事の施行に伴う補償に関すること。
- ⑤ 私道、里道、水路敷及び新規市道認定道路への公共下水道の工事の施行に伴う占用に関すること。

≫≫≫下水道水質対策課

≫≫≫≫水質規制係

- ① 工場排水の水質監視及び規制に関すること。
- ② 下水幹線の広域監視に関すること。
- ③ 除害施設の設置に係る指導に関すること。
- ④ 課の庶務に関すること。

≫≫≫≫水質検査係

- ① 各下水道施設に係る水質調査に関する事。
- ② 工場排水の水質検査に関する事。

≫≫≫各事業所共通

- ① 事業所の庶務に関する事。
- ② 事業所の施設の維持管理に関する事。
- ③ 諸報告及び統計に関する事。

≫≫≫三宅下水処理場

≫≫≫≫維持第一係・維持第二係

- ① 下水及びし尿の終末処理並びに雨水の排除に関する事。
- ② 下水処理場及び所管施設の安全衛生管理に関する事。
- ③ 他の係の所管に属しないこと(維持第一係に係る。)

≫≫≫≫水質係

- ① 水質管理に関する事。

≫≫≫≫水処理係

- ① 下水処理施設及びし尿前処理施設の運転及び管理に関する事。

≫≫≫≫南島ポンプ場管理係・古川ポンプ場管理係

- ① 下水及び雨水の排除に係るポンプ場の運転及び管理に関する事。

≫≫≫泉北下水処理場

≫≫≫≫維持係

- ① 下水及びし尿の終末処理に関する事。
- ② 下水処理場及び所管施設の安全衛生管理に関する事。
- ③ 他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫水質係

- ① 水質管理に関する事。

≫≫≫≫水処理係

- ① 下水処理施設の運転及び管理に関する事。

≫≫≫石津下水処理場

≫≫≫≫維持係

- ① 下水の終末処理及び雨水の排除に関する事。
- ② 下水処理場及び所管施設の安全衛生管理に関する事。
- ③ 他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫水質係

- ① 水質管理に関する事。

≫≫≫≫水処理係

- ① 下水処理施設の運転及び管理に関する事。

≫≫≫≫浜寺下水ポンプ場管理係

- ① 下水及び雨水の排除に係るポンプ場の運転及び管理に関する事。

≫≫≫出島下水道管理事務所・竹城台下水道管理事務所・美原下水道管理事務所

≫≫≫≫管理係

- ① 事務所棟の管理に関すること。
- ② 予算に関すること。
- ③ 接近工事の協議に関すること。
- ④ マンホールポンプの維持管理に関すること(竹城台下水道管理事務所に限る。)
- ⑤ 各下水管理事務所所管の調整池の機械・電気設備の維持管理に関すること(竹城台下水道管理事務所に限る。)
- ⑥ 他の係の所管に属しないこと。

≫≫≫≫保全係

- ① 公共下水道等の修繕及び改良工事に関すること。
- ② 公共下水道等の清掃及び調査に関すること。

## 2 職員数

### 2-1 推移表

(単位:人)

		平成22年度	平成21年度	平成20年度	平成19年度	平成18年度	平成17年度	平成16年度
水道事業	事務職員	140	144	145	144	144	149	162
		(11)	(8)	(4)	(2)	(1)	(3)	(3)
	技術職員	162	166	162	165	168	178	184
		(24)	(22)	(12)	(5)	(3)	(9)	(6)
	計	302	310	307	309	312	327	346
		(35)	(30)	(16)	(7)	(4)	(12)	(9)
下水道事業	事務職員	48	46	50	48	53	51	48
		(4)	(1)	(1)	(2)	(2)	(1)	(0)
	技術職員	269	276	281	287	295	303	306
		(44)	(36)	(26)	(13)	(12)	(16)	(9)
	計	317	322	331	335	348	354	354
		(48)	(37)	(27)	(15)	(14)	(17)	(9)
上下水道局	事務職員	188	190	195	192	197	200	210
		(15)	(9)	(5)	(4)	(3)	(4)	(3)
	技術職員	431	442	443	452	463	481	490
		(68)	(58)	(38)	(18)	(15)	(25)	(15)
	計	619	632	638	644	660	681	700
		(83)	(67)	(43)	(22)	(18)	(29)	(18)

※カッコ内は、再任用職員で一般職員の内数。

※管理者・非常勤職員含まず。

## 2-2 配置表

(平成23年3月31日現在)

部 課 名	職 名	事務職員(人)	技術職員(人)	合 計(人)
局		1	2	3
総務部		3	(2)	(7)
総務課		(1)	(2)	(3)
理財課		23	2	25
部 計		14		14
		(1)	(4)	(5)
		40	6	46
経営企画部		1		1
経営企画課		(1)		(1)
部 計		19		19
		(1)		(1)
		20		20
営業部		1	1	2
営業管理課		(3)	(2)	(5)
北部営業課		17	3	20
南部営業課		(1)		(1)
給排水設備課		33	2	35
部 計		(2)		(2)
		24		24
		(4)	(5)	(9)
		18	27	45
		(10)	(7)	(17)
		93	33	126
上水道部			2	2
配水計画課			(1)	(1)
工務第一課	5		20	25
工務第二課			(1)	(1)
配水管理課			25	25
北部維持管理課	(1)		23	23
南部維持管理課	5		(6)	(7)
部 計	(1)		29	34
	4		(5)	(6)
	2		19	23
	(2)		(2)	(2)
	2		16	18
	(2)		(15)	(17)
	16		134	150
下水道部			(1)	(1)
下水道計画課			13	13
三宝下水処理場	6		20	26
泉北下水処理場	1		(16)	(16)
石津下水処理場	(1)		45	46
下水道管理課	1		(3)	(4)
出島下水道管理事務所	1		20	21
竹城台下水道管理事務所			(6)	(6)
美原下水道管理事務所	1		33	34
下水道建設課			(3)	(3)
下水道整備課	8		19	27
下水道水質対策課			(3)	(3)
部 計			17	17
			(4)	(4)
			19	19
			13	13
			24	24
			(1)	(1)
	1		16	17
			(5)	(5)
			17	17
	(1)		(42)	(43)
	18		256	274
合 計		(15)	(68)	(83)
		188	431	619

※管理者を除く。 ※公益法人等への派遣職員(6人)を含む。

※カッコ内は、再任用職員で一般職の職員の内数。

## II 広報広聴

### 1 媒体

#### 1-1 市広報紙

- 名 称 広報さかい
- 発行月 毎月
- 発行部数 4,016,429部（上下水道局から掲載を依頼した月のみ集計）
- 発行形態 タブロイド版
- 配達方法 発行前月末日までにご家庭のポストに個別宅配
- 内 容 福祉・保健・年金・税金などの市民生活に密着したお知らせのほか、市政の解説、施策や行事のお知らせ、催し物の案内なども盛り込んだ内容であり、上下水道事業に関する記事も掲載している。

年 度	発行部数
平成22年度	4,016,429部
平成21年度	3,943,265部
平成20年度	3,518,723部

#### 1-2 ホームページ

- 名 称 堺市上下水道局ホームページ
- アドレス <http://water.city.sakai.lg.jp/>
- 訪問アクセス 108,737件
- ページアクセス 521,339件



<携帯サイトQRコード>

堺市上下水道局ホームページ  
携帯サイトにおいても情報を  
提供しています。

年 度	訪問アクセス	ページアクセス
平成22年度	108,737件	521,339件
平成21年度	98,256件	740,068件
平成20年度	111,343件	763,006件

#### 1-3 ケーブルテレビ

- 名 称 堺シティレポ
- 放送 ch ジェイコムチャンネル [9ch (アナログ)・11ch (デジタル)]
- 放送日 9月25日、10月16日、11月6日、12月11日からそれぞれ1週間  
(1日に4回放送)
- 番組名 堺の水道～安全・安心な水で暮らしを支えて1世紀～

年 度	番組名	内容
平成22年度	堺シティレポ 「堺の水道～安全・安心な水で暮らしを支えて1世紀～」	堺の水道の歴史を振りかえるとともに、安全・安心な水を市民の皆さんの元へ届けるための市の取り組みを紹介
平成21年度	-	-
平成20年度	-	-

## 2 行 事

### 2-1 アジサイの一般公開

- 開催場所 三宝下水処理場（堺区松屋大和川通 4 丁 147-1）
- 開催期間 平成 22 年度は開催なし（三宝下水処理場の機能移転工事のため）
- 内 容 三宝下水処理場では、毎年 6 月上旬に、処理水で育てられたアジサイを一般公開しています。見ごろの時期になると、約 50 種類ものアジサイが処理場を彩り、珍しい種類のアジサイも見ることができます。

年 度	開催回数	開催日数	来場者数
平成22年度	-	-	-
平成21年度	19回目	9日間	20,142人
平成20年度	18回目	9日間	22,164人
平成19年度	17回目	9日間	16,902人
平成18年度	16回目	16日間	14,815人



### 2-2 夏休み親子下水道探検隊

- 開催場所 石津下水処理場（西区石津西町 22）
- 開催日 平成 22 年 7 月 31 日（土）
- 開催回数 5 回目
- 参加人数 大人 18 人 子供 23 人
- 内 容 下水処理場の施設見学と、簡単な水質試験、顕微鏡を用いた微生物の観察などを、親子で行っていただき、下水道のしくみや役割などを知ってもらう参加型の体験学習です。

年 度	開催回数	参加人数 (大人)	参加人数 (子供)
平成22年度	5回目	18人	23人
平成21年度	4回目	19人	24人
平成20年度	3回目	28人	31人
平成19年度	2回目	13人	14人
平成18年度	1回目	13人	15人



## 2-3 PR ブースの出展

- 内 容 災害用備蓄水の配布や台所用水切りネットの配布など、水道、下水道に関する情報を提供するために年間行事として広報活動しています。

出展行事	出展場所	出展日
水辺の楽校	大和川河川敷	7月24日(土)
大産業祭	堺商工会議所	10月23日(土) 10月24日(日)
消防出初式	金岡公園野球場	1月7日(金)

## 2-4 出前講座

- 内 容 水道事業、下水道事業のことについて、市民の方の日常の疑問にお答えするために、どこでもセミナー「堺市生涯学習まちづくり出前講座」で下記の講座を実施しています。上下水道局の職員が講師として皆さんの地域に出向いてお話しさせていただきます。

講座名	担当部署名	平成22年度
上下水道料金について	経営企画課	1回
安全で美味しい水道水	配水計画課	0回
よみがえる水(下水道事業について)	下水道計画課	2回

## 2-5 堺市水道給水開始100周年記念事業

- 内 容 「お客様の水道事業への理解と関心の向上」を目指し、その結果として「お客様の水道事業に対する信頼度の向上」を図っていくことを目標に実施したものです。また、職員は記念事業に参画することで「歴史の継承と未来に向けた取り組み」を行っていくこととしています。

- 実施状況

- 水道フェスティバル

- ①実施日…平成22年8月7日(土)      ②場所…堺市産業振興センター
- ③来場者数…約3,800人

- 記念植樹

- ①実施日…平成22年10月5日(火)      ②場所…浅香山浄水場

- 堺市水道給水開始100周年記念式典

- ①実施日…平成22年10月31日(日)      ②場所…サンスクエア堺
- ③出席者数…283人

### Ⅲ 料金体系

#### 1 水道

##### 1-1 水道料金

- 堺・中・東・西・南・北区域(美原区域以外)

(一般・浴場用共通)

基本料金(1ヶ月)	
メーター口径	単価
20mm以下	650 円
25mm	1,000 円
30mm	3,100 円
40mm	5,000 円
50mm	10,000 円
75mm	20,000 円
100mm	31,000 円
150mm	50,000 円
200mm	110,000 円

(一般用)

従量料金(1m <sup>3</sup> につき)				
使用区分		※単価①	⇒	※単価②
1~10m <sup>3</sup>	口径20mm以下	45 円	⇒	40 円
	口径25mm以上	130 円	⇒	125 円
11 ~ 20m <sup>3</sup>		130 円	⇒	125 円
21 ~ 30m <sup>3</sup>		195 円	⇒	185 円
31 ~ 50m <sup>3</sup>		240 円	⇒	230 円
51 ~ 100m <sup>3</sup>		290 円	⇒	275 円
101 ~ 500m <sup>3</sup>		325 円	⇒	310 円
501 ~ 1,000m <sup>3</sup>		340 円	⇒	325 円
1,001m <sup>3</sup> ~		355 円	⇒	335 円

※平成22年10月検針分より従量料金単価を①から②へ引き下げた。

(浴場用)

従量料金(1m <sup>3</sup> につき)	
使用区分	単価
0~1,000m <sup>3</sup>	105 円
1,001~2,000m <sup>3</sup>	110 円
2,001m <sup>3</sup> ~	200 円

- 美原区域 (平成 22 年 9 月検針分まで)

(一般用)

基本料金(1ヶ月)		従量料金(1m <sup>3</sup> につき)	
水量	単価	使用区分	単価
8m <sup>3</sup> 以下	800円	9 ~ 20m <sup>3</sup>	135 円
		21 ~ 30m <sup>3</sup>	170 円
		31 ~ 50m <sup>3</sup>	205 円
		51 ~ 70m <sup>3</sup>	240 円
		71 ~ 100m <sup>3</sup>	270 円
		101 ~ 500m <sup>3</sup>	300 円
		501m <sup>3</sup> ~	330 円

(湯屋用)

基本料金(1ヶ月)		従量料金(1m <sup>3</sup> につき)	
水量	単価	使用区分	単価
100m <sup>3</sup> 以下	6,000円	101m <sup>3</sup> ~	100 円

(注)平成 22 年 10 月検針分からは、  
一般用・湯屋用とも、堺市制度へ統一

##### 1-2 加入金

メーター口径	金額
20mm以下	70,000 円
25mm	166,000 円
30mm	383,000 円
40mm	720,000 円
50mm	1,250,000 円
65mm	2,500,000 円
75mm	3,600,000 円
100mm	7,450,000 円
125mm	13,320,000 円
150mm	21,360,000 円
200mm以上	管理者が別に定める金額

(注) 水道料金及び加入金は、上記料金表の表示額に 100 分の 105 を乗じて得た額

### 1-3 手数料

種 類	種 別	金 額	
1 設計審査 手数料	専用給水装置、給水枝管 又は口径30mm以上の給水 主管(注)ごとの審査1回につ き	口径25mm以下	4,100円
		口径30mm以上50mm以下	12,400円
		口径75mm及び100mm	21,200円
		口径150mm以上	36,500円
2 工事検査 手数料	(1)装置検査手数料  専用給水装置、給水枝管 又は口径30mm以上の給水 主管(注)ごとの検査1回につ き	口径25mm以下	4,200円
		口径30mm以上50mm以下	12,900円
		口径75mm及び100mm	22,100円
		口径150mm以上	38,000円
	(2)分岐工事検査手数料  立会を要する専用給水装 置工事、給水枝管工事又は 給水主管工事の分岐箇所 ごとの検査1回につき	口径25mm以下	6,200円
		口径30mm以上50mm以下	18,900円
		口径75mm及び100mm	21,600円
		口径150mm以上	52,100円
	(3)工事用給水検査手数料  専用給水装置ごとの工事 用給水の検査1回につき	口径13mm以上	2,600円

(注) 1申請につき2以上の給水主管がある場合にあつては、その最大口径のものに限る

## 2 下水道

### 2-1 下水道使用料

○ 堺・中・東・西・南・北区域  
(美原区域以外)

○ 美原区域

基本料金 (1ヶ月)	従量料金(1m <sup>3</sup> につき)	
	使用区分	単価
715円	1 ~ 10 m <sup>3</sup>	50 円
	11 ~ 20 m <sup>3</sup>	140 円
	21 ~ 30 m <sup>3</sup>	200 円
	31 ~ 50 m <sup>3</sup>	210 円
	51 ~ 100 m <sup>3</sup>	270 円
	101 ~ 500 m <sup>3</sup>	335 円
	501 ~ 1,000 m <sup>3</sup>	360 円
	1,001 m <sup>3</sup> ~	395 円
浴場用	22円(基本料金なし)	

基本料金 (1ヶ月)	従量料金(1m <sup>3</sup> につき)	
	使用区分	単価
635円	1 ~ 10 m <sup>3</sup>	20 円
	11 ~ 20 m <sup>3</sup>	130 円
	21 ~ 30 m <sup>3</sup>	135 円
	31 ~ 50 m <sup>3</sup>	155 円
	51 ~ 100 m <sup>3</sup>	185 円
	101 ~ 500 m <sup>3</sup>	245 円
	501 m <sup>3</sup> ~	275 円
浴場用	22円(基本料金なし)	

(注) 下水道使用料は、上記料金表の表示額に 100 分の 105 を乗じて得た額

# 《水道事業》

## I 事業概要

### 1 総括

#### 1-1 概況

水道事業は、安全・安心で良質な水の安定供給を目的とし、施設の整備と適切な維持管理に積極的に取り組んでいます。

近年では、節水意識の向上などによる水需要の変化に伴い、水道料金収入の対象となる水量は減少傾向にあります。そのような中で、本年度も、水道事業の健全な経営を維持するため、堺市水道事業中期経営計画などにに基づき事業運営を行いました。

より一層の経費削減を図るため、要員管理の適正化による職員数削減や、受水費削減に向けた継続的な取り組みとして、計画的な漏水調査などを実施しました。また、企業債の借換制度の活用し、平成 19 年度から 21 年度に実施した繰上償還の効果が、引き続き支払利息の軽減へ寄与しました。

なお、水道料金については、平成 22 年 4 月に、本市が水を購入する大阪府営水道の用水供給料金が 1 m<sup>3</sup>あたり 10 円 10 銭値下げとなったことから、受水費の削減効果額をお客さまに還元するため、平成 22 年 10 月検針分より、本市水道料金を引き下げました。

#### 1-2 建設改良工事の実施状況

新世紀第二次配水施設整備事業計画第一期(平成 20～24 年度)では、「災害に強い信頼される施設を構築する。」「蛇口にいつでもおいしい水をお届けする。」「水のマイスターを目指す。」を実施目標として、災害に強く安全でおいしい水をお客さまに供給するための施設整備に重点を置いた事業に取り組んでいます。

平成 22 年度は、上記計画の 3 年目となり、以下の事業を実施しました。

##### ○ 配水施設整備事業

- ① 配水管整備工事の内容については、老朽管対策として、高級铸铁管・塩化ビニル管等の更新を行いながら、地震による被害を最小限にとどめるための管路耐震化を実施しました。また、大阪市・堺市大和川連絡管事業などの幹線管路の整備、配水管路網の構築を目的として、都市計画道路や配水管未布設道路に計画的な配水管布設を実施しました。
- ② 配水場整備工事の内容については、浅香山浄水場において配水池築造工事を平成 21 年度から 23 年度までの継続工事として実施しています。また、御池台配水池の配水池築造実施設計を行いました。

##### ○ 配水施設改良事業

- ① 配水管改良工事の内容については、下水道整備事業に伴う配水管改良事業を重点的に行うとともに、鉛管対策として経年管の更新事業等を実施しました。
- ② 配水場改良工事の内容については、岩室高地配水池の耐震目地の実施設計を行いました。また、陶器配水場の耐震目地、内面補修等の実施、水運用管理システムの更新等を行っています。

## 2 沿革

### 2-1 事業の歩み

明治 20 年	横浜でわが国最初の近代的水道が完成
明治 22 年	市制施行
	開口神社に市役所を開庁
明治 25 年	市役所庁舎車之町1丁に移転
明治 28 年	大阪市の水道が完成
明治 39 年	水道敷設の予算案が市議会で可決
明治 40 年	大和川沿岸8町村長が内務大臣に水道敷設反対を陳情
	水道敷設の更生予算案が市議会で可決
	水道敷設の認可を申請
明治 41 年	水道敷設が認可される
	水道課を開設
明治 43 年	水道創設工事(浅香山浄水場)が完成
	通水を開始(近代水道全国18番目)
明治 44 年	給水5,000戸祝賀式を行う
明治 45 年	阪堺電気軌道(阪堺線)浜寺駅前まで全線開通
大正 2 年	渇水のため58日間給水時間を制限する
大正 6 年	渇水のため49日間給水時間を制限する
大正 7 年	渇水のため29日間給水時間を制限する
	浅香山浄水場にさく井工事を行う
大正 9 年	泉北郡向井町・湊町を合併
	水道工事事務所を神明町東3丁に新築移転する
大正 10 年	放任水量制を訂正し全計量制を実施する
大正 11 年	渇水のため43日間給水時間を制限する
	抜本的な水源拡張調査のため市議会に水源調査委員会を設置
大正 12 年	水道会計が特別会計に移行
	水源拡張調査結果が報告され新水源を大阪市上水道からの分水に求めることを決定
	大阪市から上水供給の承諾を受ける
大正 13 年	渇水のため34日間給水時間を制限する
	大阪市からの第1次受水用導水管敷設工事が完成
大正 14 年	泉北郡舳松村を合併
大正 15 年	泉北郡三宅村を合併
昭和 2 年	渇水のため43日間給水時間を制限する
	天王貯水池内に配水塔が完成
昭和 3 年	浅香山浄水場内の第2号さく井工事が完成
昭和 4 年	水道使用料の徴収事務が税務課から水道課に移管される
昭和 9 年	水道課が戎之町東2丁に移転
昭和 10 年	浅香山浄水場ポンプ室が完成
昭和 11 年	向陵西町に地上式調節池が完成
昭和 12 年	浅香山浄水場沈でん池堤防にツツジを植える
昭和 13 年	泉北郡神石村を合併
	泉北郡百舌鳥村、五箇荘村、南河内郡金岡村を合併
	浅香山浄水場に緩速ろ過池2池を増設
昭和 15 年	水源を淀川とする大拡張計画の認可申請を行う
	大阪府が用水供給事業に着手することを約し本市拡張計画の取り下げを求めた
昭和 16 年	大阪府営用水供給事業が認可される
	三条通6丁に水道課独自庁舎を新築する
	大阪市からの第2次受水用導水管敷設工事が完成
昭和 17 年	堺港に船舶給水所を設置
	泉北郡浜寺町、鳳町、踞尾村、深井村、八田荘村、東百舌鳥村を合併
昭和 19 年	南瓦町の現在地に市庁舎が完成する
昭和 20 年	空襲により旧市街の大半が焼失
	戦災復興事業に着手

昭和 21 年	水道料金が物価統制令の適用を受ける
昭和 26 年	府営水道から沈でん水の受水始める
昭和 27 年	地方公営企業法が公布される
昭和 28 年	家原寺配水場が完成
昭和 30 年	府営水道から浄水の受水始める
昭和 31 年	水道料金を改定 浅香山浄水場ツツジの一般公開始める
昭和 32 年	家原寺配水場配水塔が完成 南河内郡北八下村を合併
昭和 33 年	南河内郡南八下村を合併 南河内郡日置荘町を合併 臨海工業地帯の造成を決定
昭和 34 年	常磐町にさく井5本が完成 泉北郡泉ヶ丘町を合併 水道事業所が市役所新館に移転
昭和 35 年	水道料金を改定 香ヶ丘にさく井3本が完成
昭和 36 年	泉北郡福泉町を合併
昭和 37 年	南河内郡登美丘町を合併
昭和 38 年	泉北ニュータウン建設計画が発表される
昭和 39 年	検針、集金の隔月制を実施 浅香山浄水場本館が完成 陶器配水場が完成 陶器配水場からの配水を開始し福田簡易水道を廃止する 天王貯水池の供用を休止し浅香山浄水場からの直送に切り替える
昭和 40 年	料金の電子計算処理を開始する 水道料金を改定 浅香山取水場が完成し取水地点を西除川流入の上流に移転する
昭和 41 年	泉北ニュータウンの工事が始まる 地方公営企業法の抜本改正(管理者の権限の大幅な付与) 岩室配水場が完成
昭和 42 年	堺市の人口が50万人を超える
昭和 43 年	水道局と名称を変更する 水道料金を改定 向陵西町の調節池を撤去する 修繕工事事務所、量水器検査場を調節池跡地に移転し三条通の庁舎を廃止する
昭和 48 年	桃山台配水場が完成
昭和 50 年	使用者番号制を実施し営業区域の変更を行う 水道料金を改定 通増制料金体系を採用
昭和 52 年	寒波のため水道管の凍結破裂が頻発する 水道料金を改定
昭和 53 年	大和川の水質悪化のため取水を休止する
昭和 54 年	4ヶ月検針を実施する 集金制を廃止する 各営業所に端末機を設置しオンラインシステムを採用する 堺市の人口80万人を超える
昭和 55 年	経理処理を帳簿式から伝票式に改めオフコンを導入する
昭和 56 年	異常寒波のため市内各所で1万件を超す水道管の凍結破裂事故がおこる
昭和 57 年	水道料金を改定 集中豪雨により浅香山浄水場など水道施設にも浸水被害
昭和 59 年	琵琶湖、淀川渇水のため第2次取水制限が行われる
昭和 60 年	泉北ニュータウン地域の水道事業が大阪府から移管される
昭和 61 年	渇水のため第2次取水制限を実施
昭和 63 年	晴美台配水場が完成する

平成 2 年	自動検針を開始する
平成 4 年	敷地内の水漏れ修繕工事がすべて公認業者施工となる
平成 6 年	水道料金を改定
	(財)堺市水道サービス公社を設立
	渇水により琵琶湖水位が過去最低のマイナス123cmを記録 第3次取水制限が実施される
平成 7 年	兵庫県南部地震が起きる
	震災に伴う西宮市への運搬給水支援、復旧作業支援を行う
	水道局分館内に夜間センターを開設する
	浅香山浄水場内に配水池、ポンプ棟及び監視棟が完成
	大阪市からの上水供給が終了する
	アクアネット大阪が全面的な運用を開始する 原山台営業所、原山台管理事務所が南支所内へ移転し名称を桃山台営業所、桃山台管理事務所に変更する
平成 9 年	家原寺配水場内に配水管理センターが完成
	営業所5ヶ所、管理事務所2ヶ所、給水装置課を統合し北部、南部それぞれの地域を担当する 2ヶ所のサービスセンターを設置
平成 10 年	高度浄水処理水の供給が始まる
平成 13 年	水質試験棟が完成
平成 14 年	水道料金を改定
	2ヵ月検針が始まる
	開閉栓現地業務を委託する
平成 15 年	水道局新庁舎(三国ヶ丘)がオープン
	南部サービスセンター、配水管理課を除く水道局8課が移転し業務を開始する
平成 16 年	水道局と建設局下水道部が統合され上下水道局となる
平成 17 年	お客さまセンターを開設する
	南河内郡美原町と合併
	岩室配水場の配水池補強工事として内面ステンレス張り工事が完成し緊急給水拠点となる
平成 18 年	桃山台配水場で小水力発電を開始する
	配水監視業務を委託する
平成 19 年	水道GLPの認定を受ける
	美原区の給水区域を再編する
平成 21 年	上下水道局本庁舎耐震性貯水槽が完成
	水道料金を改定
	日本水道協会第78回総会堺大会実施
平成 22 年	堺市水道給水開始100周年を迎える
	つつじの通り抜けの主催が上下水道局から建設局公園緑地部となる
	堺市長を企業長とした大阪広域水道企業団が発足する
平成 23 年	東日本大震災が起きる
	震災に伴う茨城県河内町並びに岩手県大船渡市及び陸前高田市への応急給水支援を行う

※平成2年度以降の出来事について、本来暦年表示とすべきところ  
年度表示のものが混在しておりましたので、改めました。(令和6年10月)

2-2 拡張事業の変遷

創 設 認 可 明治41年2月12日  
 給 水 開 始 明治43年4月 1日  
 地方公営企業法適用 昭和28年1月 1日

事業名	認可年月日	起工年月日	竣工年月日	事業費 (千円)	基本計画			編入
					給水人口 (千人)	1日1人 最大給水量 (%)	1日最大 給水量 (m <sup>3</sup> )	
創 設	明41.2.12	明41.3.16	明43.1.12	686	60	84	5,000	大9.4.1 向井町 湊町  大14.10.1 舳松村 大15.10.1 三宝村  昭13.2.11 神石村 昭13.9.1 五箇荘村 百舌鳥村 金岡村 昭17.7.1 浜寺町 鳳町 踞尾村 八田荘村 深井村 東百舌鳥村 昭32.10.15 北八下村 昭33.7.1 南八下村 昭33.10.20 日置荘町 昭34.5.3 泉ヶ丘町 昭36.3.1 福泉町 昭37.4.1 登美丘町 平17.2.1 美原町 平20.4.1 築港八幡町
第1回 拡張事業	大4.12.-	大5.4.-	大7.3.-	63	60	84	5,000	
第2回 拡張事業	大9.2.-	大9.2.-	大10.11.30	327	60	84	5,000	
第3回 拡張事業	大11.8.2	大11.11.-	大12.3.-	82	60	84	5,000	
第4回 拡張事業	大13.3.31	大13.3.-	大13.11.-	298	100	120	12,000	
第5回 拡張事業	大15.3.31	大15.12.-	昭2.11.21	189	100	120	12,000	
第6回 拡張事業	昭3.7.3	昭3.7.-	昭3.9.30	107	100	120	12,000	
第7回 拡張事業	昭3.4.-	昭3.4.20	昭3.7.19	33	100	120	12,000	
第8回 拡張事業	昭6.8.19	昭6.10.8	昭7.3.25	59	110	120	13,200	
第9回 拡張事業	昭9.7.16	昭9.10.15	-	492	120	140	16,800	
第9回 変更	昭13.3.10	-	昭13.10.14	486	120	180	21,600	
第10回 拡張事業	昭17.11.11	昭18.2.-	-	2,200	220	180	39,600	
第10回 変更	昭24.5.31	-	昭29.3.31	141,474	170	180	30,600	
第11回 拡張事業	昭29.12.14	昭30.1.5	昭35.3.31	259,429	200	260	52,000	
日置荘町 水道事業の統合	昭30.9.30	昭32.2.28	昭34.3.30	53,000	10	180	1,800	
第12回 拡張事業	昭34.12.28	昭35.4.1	-	780,000	320	260	83,200	
第12回 変更	昭35.11.28	-	昭42.3.31	2,780,293	450	300	135,000	
第13回 拡張事業	昭41.12.28	昭42.4.1	昭49.3.31	2,615,583	600	400	240,000	
第14回 拡張事業	昭47.3.31	昭47.4.1	昭55.3.31	8,618,717	700	514	360,000	
第15回 拡張事業	昭58.3.29	昭58.4.1	-	9,800,000	752	524	393,800	
第15回 変更	昭60.3.29	-	平6.3.31	9,683,127	922	493	455,000	
美原町合併による 水道事業の統合	平17.2.1	-	-	-	969	497	482,000	
第15回 変更 給水区域の拡張	平20.4.1	-	-	-	969	497	482,000	

2-3 整備改良事業の変遷

事業名	起工年月日	竣工年月日	事業費 (千円)	整備延長 (m)	ライニング 延長 (m)	備考
第1期 配水管整備事業	昭47.4.1	昭58.3.31	7,810,000	275,456	49,800	
第2期 配水管整備事業	昭58.4.1	昭61.5.31	3,270,000	78,337	—	
第3期 配水施設整備事業	昭61.4.1	平元.3.31	4,311,000	86,153	—	
第4期(第1次) 配水施設整備事業	平元.4.1	平4.3.31	5,826,000	79,260	—	事業費は税込
第4期(第2次) 配水施設整備事業	平4.4.1	平8.3.31	7,728,000	85,091	—	事業費は税込
浅香山浄水場改良事業	平4.4.1	平7.11.15	3,540,916	—	—	事業費は税込
水運用管理センター 建設事業	平6.4.1	平9.5.23	3,296,551	—	—	事業費は税込
第4期(第3次) 配水施設整備事業	平8.4.1	平12.3.31	5,960,781	64,729	—	事業費は税込
新世紀第一次(第一期) 配水施設整備事業	平12.4.1	平17.3.31	5,264,773	59,591	—	事業費は税込
新世紀第一次(第二期) 配水施設整備事業	平17.4.1	平20.7.11	4,739,724	62,407	—	事業費は税込
新世紀第二次(第一期) 配水施設整備事業	平20.4.1	平25.3.31(予定)	14,162,350	124,761	—	事業費は税込

### 3 施設

#### 3-1 施設一覧

区分	名称	所在地	敷地面積	配水池	備考
浄配水場	家原寺配水場	西区家原寺町2-21-1	31,475 m <sup>2</sup>	29,000 m <sup>3</sup> (3池分)	
	浅香山浄水場	堺区香ヶ丘町5-1-80	101,034 m <sup>2</sup>	35,000 m <sup>3</sup> (3池分)	H22.6.8~1池(15000 m <sup>3</sup> )運用。 H23.3月末 2池撤去
	陶器配水場	中区陶器北416-1	22,331 m <sup>2</sup>	28,000 m <sup>3</sup> (3池分)	
	岩室配水場	南区晴美台1-2-1	10,265 m <sup>2</sup>	10,500 m <sup>3</sup> (3池分)	
	桃山台配水場	南区桃山台1-4-2	21,617 m <sup>2</sup>	62,000 m <sup>3</sup> (3池分)	一部借地
				(受水池) 6,500 m <sup>3</sup> (2池分)	
	晴美台配水場	南区晴美台1-1-4	27,088 m <sup>2</sup>	(35池) 35,700 m <sup>3</sup> (2池分)	
(15池) 15,000 m <sup>3</sup> (2池分)					
小平尾配水場	美原区小平尾385-4	2,475 m <sup>2</sup>	5,000 m <sup>3</sup> (1池分)	一部借地	
配水池	岩室高地配水池	南区晴美台1-36-10	5,173 m <sup>2</sup>	(高池) 2,500 m <sup>3</sup> (2池分)	
				(超高池) 600 m <sup>3</sup> (1池分)	
	鴨谷台配水池	南区鴨谷台1-49-2	4,329 m <sup>2</sup>	200 m <sup>3</sup> (2池分)	
	御池台配水池	南区御池台5-2-4	6,549 m <sup>2</sup>	3,900 m <sup>3</sup> (1池分)	
	さつき野配水池	美原区さつき野東1丁目2-14	1,064 m <sup>2</sup>	5,000 m <sup>3</sup> (1池分)	H20.4.1 容量見直し
菅生配水池	美原区菅生734	4,710 m <sup>2</sup>	(低池) 6,000 m <sup>3</sup> (1池分)	H20.4.1 容量見直し	
			(高池) 6,000 m <sup>3</sup> (1池分)		
制御所	深阪制御所	中区深阪2-5	2,953 m <sup>2</sup>	(減圧弁) φ600-2台	一部借地 H20.10.15 休止
	東山制御所	中区東山47-1	502 m <sup>2</sup>	(減圧弁) φ500-2台	
(減圧弁) φ250-1台					

区 分	名 称	所在地	備 考
減 圧 弁 室	原山台減圧弁室	南区原山台1-6-2地先	(減圧弁) φ200-1台
	豊田減圧弁室	南区豊田818地先	(減圧弁) φ200-1台
	野々井減圧弁室	南区野々井116-4地先	(減圧弁) φ200-1台
	平尾減圧弁室	美原区平尾2344	(減圧弁) φ150-1台
	北余部西減圧弁室	美原区北余部西4-82-1地先	(減圧弁) φ300-2台
	北余部減圧弁室	美原区北余部344地先	(減圧弁) φ300-1台 H19.11.27 休止
	南野田減圧弁室	東区北野田999地先	(減圧弁) φ200-1台 H8.2.6 休止

区 分	名 称	所在地
給水モニター	野遠町給水モニター	北区野遠町627(野遠町チビッコ広場内)
	土塔町給水モニター	中区土塔町139(市立東百舌鳥小学校敷地内)
	日置荘原寺町給水モニター	東区日置荘原寺町214(原寺町児童公園内)
水質モニター	少林寺町水質モニター	堺区少林寺町東4-2(土居川公園内)
	宿屋町水質モニター	堺区宿屋町西2-1(宿屋町公園内)
	百舌鳥梅北町水質モニター	北区百舌鳥梅北町1-39-2(上下水道局本庁舎敷地内)
	大仙中町水質モニター	堺区大仙中町18(大仙公園内)

区 分	名 称	所在地	備 考
耐震性貯水槽	上下水道局本庁舎耐震性貯水槽	北区百舌鳥梅北町1-39-2 (上下水道局本庁舎敷地内)	100m <sup>3</sup> 1基

## 3-2 送配水管延長

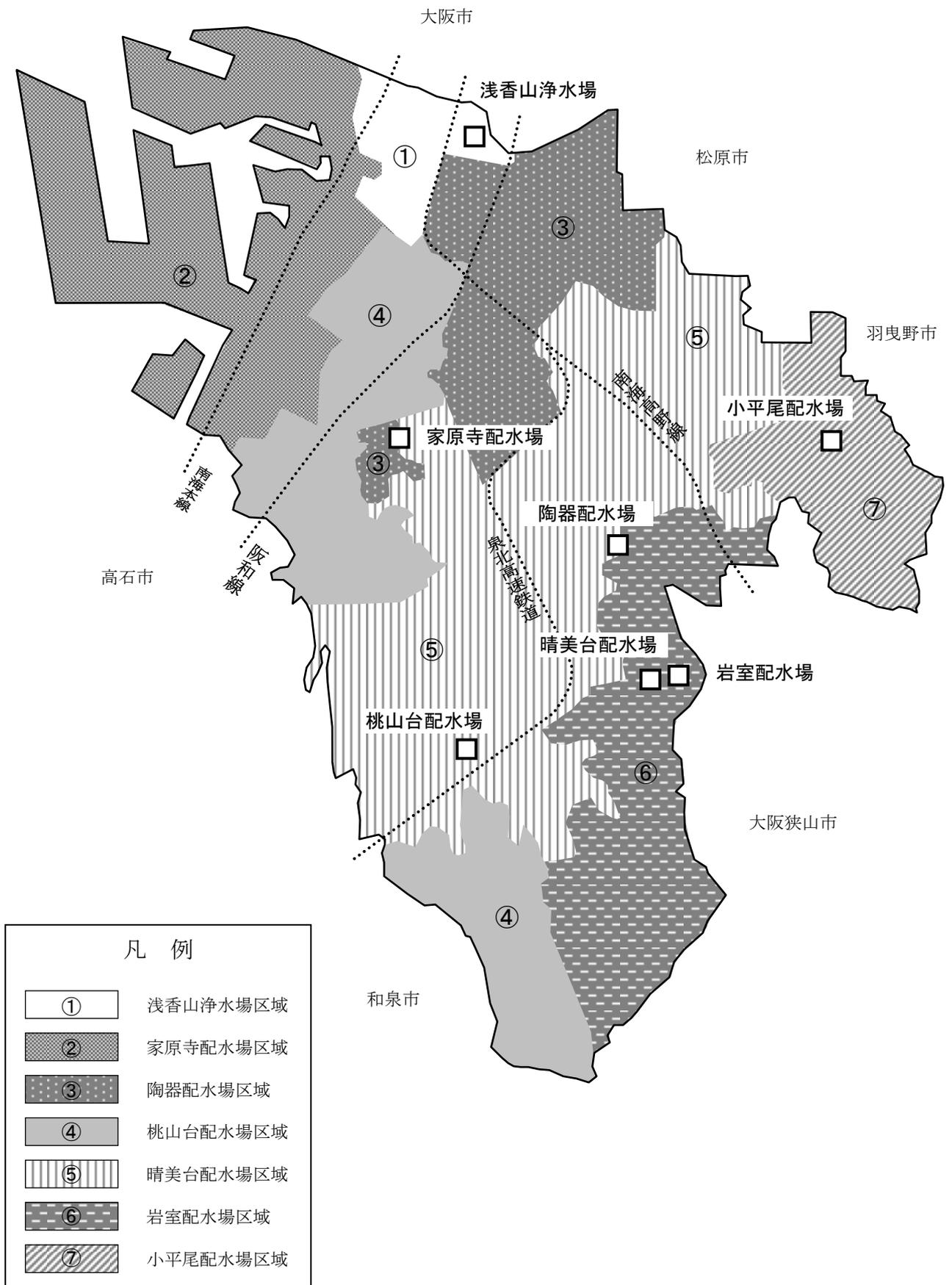
(単位：m、台)

口 径	管 種	平成21年度末 累 計	平成22年度		
			増加分	廃用分	延長累計数
φ 20mm	塩化ビニール管	6	0	0	6
	ポリエチレン管	697	0	0	697
φ 25mm	塩化ビニール管	1,472	0	36	1,436
	ポリエチレン管	3,293	32	21	3,304
φ 30mm	塩化ビニール管	13	0	0	13
	ポリエチレン管	11,489	356	352	11,493
φ 40mm	塩化ビニール管	2,002	0	6	1,996
	ポリエチレン管	22,877	1,118	541	23,454
φ 50mm	鋼管	110	0	0	110
	石綿セメント管	763	0	0	763
	塩化ビニール管	20,681	0	131	20,550
	ポリエチレン管	79,270	5,889	914	84,245
φ 75mm	鋼管	190	0	0	190
	石綿セメント管	2,714	0	544	2,170
	铸铁管	13,896	0	73	13,823
	ポリエチレン管	164	0	0	164
	塩化ビニール管	16,893	0	2,938	13,955
	ダクタイル铸铁管	119,748	160	1,072	118,836
	耐震継手ダクタイル铸铁管	33,921	7,100	0	41,021
φ 80mm	鋼管	70	0	0	70
φ 100mm	鋼管	351	0	9	342
	石綿セメント管	706	0	76	630
	铸铁管	514	0	0	514
	塩化ビニール管	126,630	0	10,051	116,579
	ポリエチレン管	765	0	0	765
	ダクタイル铸铁管	652,331	553	8,442	644,442
	耐震継手ダクタイル铸铁管	88,211	25,690	0	113,901
φ 125mm	铸铁管	509	0	0	509
	ダクタイル铸铁管	63	0	0	63
φ 150mm	鋼管	939	0	0	939
	石綿セメント管	445	0	0	445
	铸铁管	566	0	0	566
	塩化ビニール管	35,498	0	1,320	34,178
	ダクタイル铸铁管	362,147	201	6,321	356,027
	耐震継手ダクタイル铸铁管	73,413	10,550	0	83,963
φ 200mm	鋼管	791	0	0	791
	石綿セメント管	586	0	0	586
	铸铁管	1,082	0	0	1,082
	塩化ビニール管	2	0	0	2
	ダクタイル铸铁管	165,073	71	4,370	160,774
	耐震継手ダクタイル铸铁管	29,467	6,615	0	36,082
φ 250mm	石綿セメント管	33	0	0	33
	铸铁管	117	0	0	117
	ダクタイル铸铁管	22,542	1	865	21,678
	耐震継手ダクタイル铸铁管	13	0	0	13
φ 300mm	鋼管	727	0	0	727
	石綿セメント管	82	0	0	82
	铸铁管	31	0	0	31
	ポリエチレン管	475	0	0	475
	ダクタイル铸铁管	132,410	48	3,680	128,778
	耐震継手ダクタイル铸铁管	37,113	4,161	0	41,274

(単位：m、台)

口 径	管 種	平成21年度末 累 計	平成22年度		
			増加分	廃用分	延長累計数
φ 350mm	鋼管	65	0	0	65
	石綿セメント管	611	0	0	611
	铸铁管	859	0	0	859
	ダクタイル铸铁管	9,889	0	8	9,881
	耐震継手ダクタイル铸铁管	2	2	0	4
φ 400mm	鋼管	418	0	0	418
	铸铁管	3,733	0	0	3,733
	ダクタイル铸铁管	37,229	0	0	37,229
	耐震継手ダクタイル铸铁管	9,433	375	0	9,808
φ 450mm	铸铁管	2,198	0	0	2,198
	ダクタイル铸铁管	5,251	0	0	5,251
	耐震継手ダクタイル铸铁管	12	0	0	12
φ 500mm	鋼管	249	0	0	249
	铸铁管	8,397	0	330	8,067
	ダクタイル铸铁管	31,428	0	530	30,898
	耐震継手ダクタイル铸铁管	4,352	380	0	4,732
φ 600mm	鋼管	119	0	0	119
	铸铁管	1,046	0	0	1,046
	ダクタイル铸铁管	21,304	0	0	21,304
	耐震継手ダクタイル铸铁管	2,540	9	0	2,549
φ 700mm	鋼管	431	1	0	432
	ダクタイル铸铁管	18,300	0	0	18,300
	耐震継手ダクタイル铸铁管	2,942	382	0	3,324
φ 800mm	鋼管	296	0	0	296
	ダクタイル铸铁管	5,748	0	0	5,748
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,524	0	0	1,524
φ 900mm	ダクタイル铸铁管	492	0	0	492
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,722	0	0	1,722
φ 1000mm	鋼管	913	0	0	913
	ダクタイル铸铁管	14,238	0	0	14,238
	耐震継手ダクタイル铸铁管	834	0	0	834
φ 1100mm	ダクタイル铸铁管	2,334	0	0	2,334
	耐震継手ダクタイル铸铁管	1,920	0	0	1,920
φ 1200mm	鋼管	302	0	0	302
	ダクタイル铸铁管	7,950	0	0	7,950
	耐震継手ダクタイル铸铁管	299	0	0	299
φ 1350mm	鋼管	860	0	0	860
	ダクタイル铸铁管	3,887	0	0	3,887
	耐震継手ダクタイル铸铁管	12	0	0	12
塩化ビニール管	計	203,197	0	14,482	188,715
ポリエチレン管	計	119,030	7,395	1,828	124,597
鋼管	計	6,831	1	9	6,823
石綿セメント管	計	5,940	0	620	5,320
铸铁管	計	32,948	0	403	32,545
ダクタイル铸铁管	計	1,612,364	1,034	25,288	1,588,110
耐震継手ダクタイル铸铁管	計	287,730	55,264	0	342,994
合 計		2,268,040	63,694	42,630	2,289,104
仕 切 弁		23,557	692	492	23,757
空 気 弁	単 口	826	23	15	834
	双 口	173	0	0	173
消 火 栓	単 口	15,364	461	252	15,573
	双 口	65	2	0	67
減 圧 弁		13	0	0	13
合 計		39,998	1,178	759	40,417

3-3 配水施設位置と給水区域図



## 4 工事

### 4-1 配水管整備事業

工事名	工事内容	執行額(円)	備考
堺市大阪市連絡管布設工事(第一工区)	铸铁管 φ 700 mm 外 L = 406 m	153,240,150	
田出井町外配水管布設工事(その2)	铸铁管 φ 500 mm 外 L = 641 m	90,269,550	
旭ヶ丘中町配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L = 1,181 m	79,040,850	
茶山台外配水管布設工事	铸铁管 φ 300 mm 外 L = 982 m	78,684,900	
赤坂台外配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L = 1,058 m	75,071,850	
その他工事		1,302,658,116	35件
堺市大阪市連絡管布設工事(第二工区)		4,702,732	未竣工
道路舗装復旧工事		791,021,700	25件
合計	L = 25,307 m	2,574,689,848	

### 4-2 配水管改良事業

工事名	工事内容	執行額(円)	備考
片蔵外(19-1)配水管布設工事	铸铁管 φ 100 mm 外 L = 1,730 m	77,576,100	
菱木3丁外配水管布設工事	铸铁管 φ 200 mm 外 L = 1,047 m	70,067,550	
その他工事		1,202,603,585	48件
阪和線上野芝北第二踏切下 下水道管布設工事(配水管布設負担分)	配水管布設外工事	21,772,908	未竣工
道路舗装復旧工事		205,739,200	22件
配水管洗浄排水業務		420,000	7件
合計	L = 26,995 m	1,578,179,343	

### 4-3 配水場整備事業

工事名	工事内容	執行額(円)	備考
浅香山浄水場配水池築造工事	配水池築造工事	654,000,000	未竣工
御池台配水池配水施設築造外工事 実施設計業務	配水施設築造外工事実施設計業務	17,535,000	
合計		671,535,000	

### 4-4 配水場改良事業

工事名	工事内容	執行額(円)	備考
岩室高地配水池No.1・No.2配水池 内面塗装及び目地耐震補強工事 実施設計業務	配水池内面塗装及び目地耐震補強工事 実施設計業務	1,488,900	
浅香山浄水場記念樹木植栽外工事	記念樹木植栽外工事	542,850	
菅生配水池配水施設整備事業支障物件 調査業務	配水施設整備事業支障物件調査業務	588,000	
菅生配水池配水施設整備事業用地買収不動産 鑑定業務	配水施設整備事業不動産鑑定業務	631,050	
御池台配水池配水施設整備事業不動産 鑑定業務	配水施設整備事業不動産鑑定業務	570,150	
御池台配水池配水施設整備事業公共用地 調査測量等業務	公共用地調査測量等業務	4,109,080	
合計		7,930,030	

## II 業務統計

### 1 普及状況

#### 1-1 業務量の概要

項目	年度	平成22年度		平成21年度		平成20年度	
		業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)
1	計画給水人口 (人)	969,000	0.0	969,000	0.0	969,000	0.0
2	行政区域内人口 (人)	849,940	0.0	849,834	0.2	847,775	0.2
3	給水区域内人口 (人)	850,984	0.0	850,869	0.2	848,991	0.2
4	給水人口 (人)	850,863	0.0	850,725	0.2	848,831	0.2
5	普及率 (%)	99.9	0.0 <sup>注1</sup>	99.9	0.0 <sup>注1</sup>	99.9	0.0 <sup>注1</sup>
6	給水戸数 (戸)	383,233	0.5	381,295	0.1	380,929	0.9
7	給水栓数 (栓)	324,665	0.9	321,833	0.7	319,688	1.0
8	送配水管延長 (m)	2,289,104	0.9	2,268,040	1.8	2,228,787	0.8
9	1日給水能力 (m <sup>3</sup> )	462,800	0.0	462,800	0.0	462,800	0.0
10	1日最大給水量 (m <sup>3</sup> )	305,820	△ 1.4	310,300	△ 0.8	312,940	0.5
11	1日平均給水量 (m <sup>3</sup> )	274,147	△ 0.4	275,319	△ 1.3	278,975	△ 1.6
12	1人1日最大給水量 (ℓ)	359	△ 1.5	365	△ 1.1	369	0.3
13	1人1日平均給水量 (ℓ)	322	△ 0.4	324	△ 1.5	329	△ 1.8
14	受水量 (m <sup>3</sup> )	100,063,010	△ 0.4	100,481,192	△ 1.3	101,825,222	△ 1.3
15	給水量 (m <sup>3</sup> )	100,063,810	△ 0.4	100,491,382	△ 1.3	101,825,762	△ 1.8
16	有収水量 (m <sup>3</sup> )	93,462,087	0.1	93,348,426	△ 1.2	94,530,042	△ 1.2
17	有収率 (%)	93.4	0.5 <sup>注1</sup>	92.9	0.1 <sup>注1</sup>	92.8	0.6 <sup>注1</sup>
18	水道事業収益 (千円)	17,094,452	△ 2.5	17,526,569	△ 5.9	18,634,779	△ 8.3
19	水道事業費用 (千円)	16,576,143	△ 3.7	17,218,235	△ 2.3	17,627,164	△ 2.7
20	純利益 (千円)	518,309	68.1	308,334	△ 69.4	1,007,615	△ 54.0
21	資本的収入 (千円)	3,875,266	△ 0.9	3,912,073	△ 41.0	6,631,583	34.0
22	資本的支出 (千円)	7,296,867	△ 2.9	7,513,084	△ 26.9	10,279,244	35.2
23	資本的収支差引 (千円)	△ 3,421,601	5.0	△ 3,601,011	1.3	△ 3,647,661	△ 37.4
24	繰越利益剰余金 (千円)	2,890,318	11.3	2,597,985	7.7	2,412,370	31.5
25	給水原価 (円/m <sup>3</sup> )	175.5	△ 3.9	182.7	△ 0.9	184.4	△ 1.4
26	供給単価 (円/m <sup>3</sup> )	172.0	△ 3.3	177.8	△ 3.6	184.4	△ 0.9
27	経費回収率 (%)	98.0	0.7 <sup>注1</sup>	97.3	△ 2.7 <sup>注1</sup>	100.0	0.5 <sup>注1</sup>
28	職員数 (人)	302	△ 2.6	310	1.0	307	△ 0.6

(注1) 率を表す指標の対前年度伸率は、前年度からの増減ポイントとしている。

(注2) 金額は、税抜き。

(注3) 職員数には、再任用職員・局外への派遣職員を含み、管理者は含まない。

1-2 普及の推移

年度	行政区域内 人口(人)	給水区域内 人口(人)	給水人口 (人)	普及率 (%)	給水戸数 (戸)	給水栓数 (栓)
S61	808,191	815,076	811,098	99.51	292,483	258,688
62	807,680	814,687	810,715	99.51	295,455	259,862
63	806,212	813,374	810,400	99.63	296,001	261,331
H元	803,189	810,979	808,413	99.68	299,939	262,252
2	800,331	806,409	804,643	99.78	303,061	263,238
3	800,596	807,266	806,056	99.85	306,377	264,781
4	799,479	806,300	805,252	99.87	308,827	265,728
5	806,848	803,731	802,927	99.90	311,892	266,394
6	804,863	801,749	801,108	99.92	315,646	268,448
7	804,229	801,069	800,588	99.94	320,288	270,925
8	801,252	798,183	797,704	99.94	323,557	273,797
9	798,796	795,720	795,243	99.94	327,754	275,907
10	798,632	795,520	795,043	99.94	331,397	277,286
11	798,198	798,955	798,478	99.94	334,537	278,951
12	798,383	799,149	798,674	99.94	337,555	280,389
13	799,417	800,187	800,000	99.98	341,339	283,298
14	798,928	799,726	799,538	99.98	345,189	286,315
15	799,757	800,864	800,677	99.98	348,652	289,455
16	840,647	841,748	841,524	99.97	366,718	307,194
17	841,446	842,605	842,374	99.97	370,427	310,435
18	844,061	845,174	844,997	99.98	374,048	313,424
19	846,042	847,194	847,013	99.98	377,431	316,449
20	847,775	848,991	848,831	99.98	380,929	319,688
21	849,834	850,869	850,725	99.98	381,295	321,833
22	849,940	850,984	850,863	99.99	383,233	324,665

### 1-3 給水量の推移

年度	給水量 (m <sup>3</sup> )	対前年 伸び率 (%)	一日平均 給水量 (m <sup>3</sup> )	一日最大 給水量 (m <sup>3</sup> )	取水量 (m <sup>3</sup> )	取水内訳	
						受水 (m <sup>3</sup> )	自己水 (m <sup>3</sup> )
S61	105,107,964	1.4	287,967	352,382	105,130,130	104,685,840	444,290
62	107,135,981	1.9	292,721	355,344	107,169,002	106,937,785	231,217
63	108,008,630	0.8	295,914	355,744	108,008,482	107,932,890	75,592
H元	109,820,193	1.7	300,877	355,614	109,813,589	109,777,769	35,820
2	111,469,156	1.5	305,395	366,266	111,497,282	111,484,041	13,241
3	112,571,760	1.0	307,573	369,331	112,628,826	112,626,826	2,000
4	113,018,970	0.4	309,641	371,140	113,015,289	113,011,550	3,739
5	111,517,219	▲ 1.3	305,527	353,670	111,531,220	111,531,220	0
6	110,819,007	▲ 0.6	303,614	369,100	110,885,621	110,885,621	0
7	108,837,633	▲ 1.8	297,371	352,490	108,855,450	108,855,450	0
8	109,446,456	0.6	299,853	349,370	109,420,630	109,420,630	0
9	108,512,400	▲ 0.9	297,294	345,550	108,517,870	108,517,870	0
10	107,578,570	▲ 0.9	294,736	345,630	107,612,780	107,612,780	0
11	106,891,470	▲ 0.6	292,053	355,410	106,860,740	106,860,740	0
12	107,128,420	0.2	293,503	332,910	107,165,960	107,165,960	0
13	106,622,630	▲ 0.5	292,117	338,580	106,606,230	106,606,230	0
14	104,407,750	▲ 2.1	286,049	327,360	104,417,440	104,417,440	0
15	101,591,823	▲ 2.7	277,573	312,790	101,588,443	101,588,443	0
16	101,648,310	0.1	291,966	317,970	101,653,930	101,507,940	145,990
17	106,308,540	4.6	291,256	329,630	106,305,130	105,728,920	576,210
18	104,243,057	▲ 1.9	285,597	319,980	104,237,717	103,743,547	494,170
19	103,735,590	▲ 0.5	283,431	311,310	103,740,450	103,158,950	581,500
20	101,825,762	▲ 1.8	278,975	312,940	101,825,222	101,825,222	0
21	100,491,382	▲ 1.3	275,319	310,300	100,481,192	100,481,192	0
22	100,063,810	▲ 0.4	274,147	305,820	100,063,010	100,063,010	0

#### 1-4 給水量の内訳

項目	年度	平成22年度		平成21年度		平成20年度	
		水量 (m <sup>3</sup> )	比率(%)	水量 (m <sup>3</sup> )	比率(%)	水量 (m <sup>3</sup> )	比率(%)
給水量		100,063,810	100.00	100,491,382	100.00	101,825,762	100.00
有効水量		95,462,075	95.40	95,279,550	94.81	96,505,209	94.77
有収水量		93,462,087	93.40	93,348,426	92.89	94,530,042	92.83
料金水量		93,434,438	93.37	93,334,141	92.88	94,510,807	92.82
その他		27,649	0.03	14,285	0.01	19,235	0.01
消防用水量		3,226	0.003	4,095	0.004	3,617	0.000
有収損失水量		12,939	0.013	286	0.000	478	0.000
負担金工事に係る損失水量		11,484	0.011	9,904	0.010	15,140	0.010
無収水量		1,999,988	2.00	1,931,124	1.92	1,975,167	1.94
メータ不感水量(推定)		1,868,688	1.87	1,866,682	1.86	1,890,216	1.86
局事業用水量		131,300	0.13	64,442	0.06	84,951	0.08
無効水量		4,601,735	4.60	5,211,832	5.19	5,320,553	5.23
調定減額水量		151,070	0.15	148,459	0.15	148,174	0.15
不明水量		4,450,665	4.45	5,063,373	5.04	5,172,379	5.08

#### 1-5 給水工事件数

項目	年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
新設	(件)	5,689	5,625	5,992
改造	(件)	897	641	751
撤去	(件)	1,831	2,159	2,258
合計	(件)	8,417	8,425	9,001

#### 1-6 開閉栓等の受付件数

項目	年度	平成22年度	平成21年度	平成20年度
開栓	(件)	25,170	24,306	24,444
閉栓	(件)	24,176	23,456	22,162
使用者変更	(件)	4,486	4,751	4,495
その他変更	(件)	3,796	3,731	3,435
合計	(件)	57,628	56,244	54,536

1-7 用途別・口径別調定表

○ 堺・中・東・西・南・北区域(美原区域以外)

口径	区分	一般用			公衆浴場用	合計
		家事用	業務用	計		
φ 20mm 以下	件数 (件)	4,140,794	186,463	4,327,257	0	4,327,257
	水量 (m <sup>3</sup> )	69,023,471	3,314,375	72,337,846	0	72,337,846
	金額 (円)	9,883,362,035	678,994,957	10,562,356,992	0	10,562,356,992
φ 25mm	件数 (件)	-	52,690	52,690	146	52,836
	水量 (m <sup>3</sup> )	-	2,215,480	2,215,480	29,020	2,244,500
	金額 (円)	-	589,758,520	589,758,520	3,365,251	593,123,771
φ 30mm	件数 (件)	-	10,920	10,920	48	10,968
	水量 (m <sup>3</sup> )	-	1,140,058	1,140,058	4,833	1,144,891
	金額 (円)	-	354,635,936	354,635,936	689,069	355,325,005
φ 40mm	件数 (件)	-	15,862	15,862	36	15,898
	水量 (m <sup>3</sup> )	-	3,324,596	3,324,596	18,253	3,342,849
	金額 (円)	-	1,069,763,984	1,069,763,984	2,203,723	1,071,967,707
φ 50mm	件数 (件)	-	7,855	7,855	193	8,048
	水量 (m <sup>3</sup> )	-	3,149,610	3,149,610	90,717	3,240,327
	金額 (円)	-	1,091,083,759	1,091,083,759	12,073,863	1,103,157,622
φ 75mm	件数 (件)	-	3,617	3,617	48	3,665
	水量 (m <sup>3</sup> )	-	3,424,064	3,424,064	19,044	3,443,108
	金額 (円)	-	1,241,676,619	1,241,676,619	3,128,182	1,244,804,801
φ 100mm	件数 (件)	-	840	840	12	852
	水量 (m <sup>3</sup> )	-	1,542,900	1,542,900	43,142	1,586,042
	金額 (円)	-	569,324,296	569,324,296	7,119,420	576,443,716
φ 150mm	件数 (件)	-	205	205	0	205
	水量 (m <sup>3</sup> )	-	872,974	872,974	0	872,974
	金額 (円)	-	323,516,234	323,516,234	0	323,516,234
φ 200mm	件数 (件)	-	39	39	0	39
	水量 (m <sup>3</sup> )	-	221,853	221,853	0	221,853
	金額 (円)	-	84,590,233	84,590,233	0	84,590,233
合計	件数 (件)	4,140,794	278,491	4,419,285	483	4,419,768
	水量 (m <sup>3</sup> )	69,023,471	19,205,910	88,229,381	205,009	88,434,390
	金額 (円)	9,883,362,035	6,003,344,538	15,886,706,573	28,579,508	15,915,286,081

## ○ 美原区域

口 径	区 分	一 般 用			公衆浴場用	合 計
		家 事 用	業 務 用	計		
φ 20mm 以下	件 数 (件)	174,517	9,993	184,510	0	184,510
	水 量 (m <sup>3</sup> )	3,532,427	174,555	3,706,982	0	3,706,982
	金 額 (円)	517,742,793	37,956,515	555,699,308	0	555,699,308
φ 25mm	件 数 (件)	-	3,112	3,112	6	3,118
	水 量 (m <sup>3</sup> )	-	179,774	179,774	239	180,013
	金 額 (円)	-	46,243,402	46,243,402	32,649	46,276,051
φ 30mm	件 数 (件)	-	718	718	0	718
	水 量 (m <sup>3</sup> )	-	80,818	80,818	0	80,818
	金 額 (円)	-	23,252,580	23,252,580	0	23,252,580
φ 40mm	件 数 (件)	-	1,112	1,112	0	1,112
	水 量 (m <sup>3</sup> )	-	248,909	248,909	0	248,909
	金 額 (円)	-	76,776,599	76,776,599	0	76,776,599
φ 50mm	件 数 (件)	-	750	750	6	756
	水 量 (m <sup>3</sup> )	-	427,793	427,793	242	428,035
	金 額 (円)	-	138,069,728	138,069,728	37,800	138,107,528
φ 75mm	件 数 (件)	-	334	334	0	334
	水 量 (m <sup>3</sup> )	-	355,291	355,291	0	355,291
	金 額 (円)	-	118,574,593	118,574,593	0	118,574,593
φ 100mm	件 数 (件)	-	0	0	0	0
	水 量 (m <sup>3</sup> )	-	0	0	0	0
	金 額 (円)	-	0	0	0	0
φ 150mm	件 数 (件)	-	0	0	0	0
	水 量 (m <sup>3</sup> )	-	0	0	0	0
	金 額 (円)	-	0	0	0	0
φ 200mm	件 数 (件)	-	0	0	0	0
	水 量 (m <sup>3</sup> )	-	0	0	0	0
	金 額 (円)	-	0	0	0	0
合 計	件 数 (件)	174,517	16,019	190,536	12	190,548
	水 量 (m <sup>3</sup> )	3,532,427	1,467,140	4,999,567	481	5,000,048
	金 額 (円)	517,742,793	440,873,417	958,616,210	70,449	958,686,659

1-8 使用区分別調定表

○ 堺・中・東・西・南・北区域(美原区域以外)

※使用区分欄金額は従量料金単価(税抜き)

使用区分		区分	平成22年度	平成21年度	平成20年度
基本料金		件数 (件)	4,419,768	4,391,203	4,360,782
福祉用・浴場用分を含む		金額 (円)	3,335,841,569	3,326,309,052	3,309,300,054
従 量 料 金	1 ~ 10m <sup>3</sup> φ20以下 (45円)⇒(40円)※	件数 (件)	4,184,851	4,158,128	4,127,776
		水量 (m <sup>3</sup> )	36,851,136	36,661,911	36,485,599
		金額 (円)	1,643,603,262	1,794,884,735	1,915,191,551
	1 ~ 10m <sup>3</sup> φ25以上 (130円)⇒(125円)※	件数 (件)	88,535	89,179	90,133
		水量 (m <sup>3</sup> )	799,469	805,765	817,328
		金額 (円)	107,020,061	115,626,587	128,724,116
	11 ~ 20m <sup>3</sup> (130円)⇒(125円)※	件数 (件)	2,980,643	2,973,821	2,966,118
		水量 (m <sup>3</sup> )	22,755,688	22,737,547	22,706,421
		金額 (円)	3,045,844,941	3,261,216,100	3,575,860,552
	21 ~ 30m <sup>3</sup> (195円)⇒(185円)※	件数 (件)	1,351,628	1,352,925	1,360,663
		水量 (m <sup>3</sup> )	8,775,928	8,827,410	8,962,862
		金額 (円)	1,750,369,969	1,806,786,981	1,834,518,101
	31 ~ 50m <sup>3</sup> (240円)⇒(230円)※	件数 (件)	470,501	479,980	495,004
		水量 (m <sup>3</sup> )	4,424,421	4,540,601	4,725,980
		金額 (円)	1,091,819,657	1,144,231,452	1,190,946,960
	51 ~ 100m <sup>3</sup> (290円)⇒(275円)※	件数 (件)	85,769	87,956	92,624
		水量 (m <sup>3</sup> )	2,160,904	2,208,669	2,284,353
		金額 (円)	641,132,889	672,524,273	695,569,154
	101 ~ 500m <sup>3</sup> (325円)⇒(310円)※	件数 (件)	28,603	28,747	29,382
		水量 (m <sup>3</sup> )	5,270,024	5,262,411	5,481,607
		金額 (円)	1,758,206,955	1,795,789,494	1,870,589,969
	501 ~ 1,000m <sup>3</sup> (340円)⇒(325円)※	件数 (件)	6,909	6,736	7,090
		水量 (m <sup>3</sup> )	2,220,485	2,162,106	2,273,553
		金額 (円)	776,548,920	771,871,842	811,658,421
1,001m <sup>3</sup> 以上 (355円)⇒(335円)※	件数 (件)	2,831	2,762	2,947	
	水量 (m <sup>3</sup> )	4,302,598	4,329,259	4,875,720	
	金額 (円)	1,566,167,542	1,613,730,253	1,817,423,533	
福祉用 (125円)	件数 (件)	588	586	564	
	水量 (m <sup>3</sup> )	668,728	675,507	658,801	
	金額 (円)	174,074,304	179,942,686	175,739,292	
浴場用 1~1,000m <sup>3</sup> (105円)	件数 (件)	475	505	516	
	水量 (m <sup>3</sup> )	162,189	167,502	175,361	
	金額 (円)	17,881,172	18,466,915	19,333,382	
浴場用 1,001~2,000m <sup>3</sup> (110円)	件数 (件)	61	43	54	
	水量 (m <sup>3</sup> )	23,464	19,028	19,215	
	金額 (円)	2,710,080	2,197,727	2,219,323	
浴場用 2,001m <sup>3</sup> 以上 (200円)	件数 (件)	14	12	10	
	水量 (m <sup>3</sup> )	19,356	15,660	7,976	
	金額 (円)	4,064,760	3,288,600	1,674,960	
合 計	件数 (件)	4,419,768	4,391,203	4,360,782	
	水量 (m <sup>3</sup> )	88,434,390	88,413,376	89,474,776	
	金額 (円)	15,915,286,081	16,506,866,697	17,348,749,368	

※平成22年10月検針分より本市水道料金の引き下げを実施

○ 美原区域

※使用区分欄金額は従量料金単価(税抜き)

使用区分	区分	平成22年度	平成21年度	平成20年度	
基本料金	件数 (件)	94,757	187,217	185,400	
臨時用・浴場用分を除く	金額 (円)	80,153,905	158,095,209	156,429,062	
従 量 料	1 ~ 8m <sup>3</sup>	件数 (件)	91,578	180,822	179,150
		水量 (m <sup>3</sup> )	681,941	1,344,722	1,334,382
	9 ~ 20m <sup>3</sup> (135円)	件数 (件)	76,532	150,583	149,619
		水量 (m <sup>3</sup> )	741,262	1,462,867	1,464,425
		金額 (円)	105,001,502	207,337,138	207,558,575
	21 ~ 30m <sup>3</sup> (170円)	件数 (件)	42,517	83,988	84,815
		水量 (m <sup>3</sup> )	305,288	607,520	617,459
		金額 (円)	54,487,705	108,430,311	110,204,485
	31 ~ 50m <sup>3</sup> (205円)	件数 (件)	18,632	37,390	38,435
		水量 (m <sup>3</sup> )	185,618	373,400	392,454
		金額 (円)	39,948,579	80,362,863	84,464,102
	51 ~ 70m <sup>3</sup> (240円)	件数 (件)	3,785	7,325	7,951
水量 (m <sup>3</sup> )		49,210	92,923	100,102	
金額 (円)		12,400,920	23,416,596	25,225,704	
71 ~ 100m <sup>3</sup> (270円)	件数 (件)	1,712	3,146	3,328	
	水量 (m <sup>3</sup> )	43,420	77,606	81,050	
	金額 (円)	12,309,456	22,001,065	22,977,412	
101 ~ 500m <sup>3</sup> (300円)	件数 (件)	1,275	2,226	2,288	
	水量 (m <sup>3</sup> )	234,942	383,385	398,325	
	金額 (円)	74,006,730	120,766,275	125,472,375	
501m <sup>3</sup> 以上 (330円)	件数 (件)	443	463	496	
	水量 (m <sup>3</sup> )	252,402	406,316	352,816	
	金額 (円)	87,457,211	140,788,379	122,250,619	
大口用 (300円)	件数 (件)	7	18	36	
	水量 (m <sup>3</sup> )	82,233	156,245	285,924	
	金額 (円)	25,903,395	49,217,175	90,066,060	
臨時用(基本水量) 1~30m <sup>3</sup>	件数 (件)	267	604	529	
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,431	5,885	5,501	
	金額 (円)	4,163,197	9,417,870	8,248,432	
臨時用 31m <sup>3</sup> 以上 (495円)	件数 (件)	23	83	61	
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,543	9,247	2,847	
	金額 (円)	1,321,715	4,806,101	1,479,704	
浴場用(基本水量) 1 ~ 100m <sup>3</sup>	件数 (件)	6	12	12	
	水量 (m <sup>3</sup> )	242	616	746	
	金額 (円)	37,800	75,600	75,600	
浴場用 101m <sup>3</sup> 以上 (100円)	件数 (件)	0	2	0	
	水量 (m <sup>3</sup> )	0	33	0	
	金額 (円)	0	3,465	0	
合 計	件数 (件)	95,037	187,851	185,977	
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,581,532	4,920,765	5,036,031	
	金額 (円)	497,192,115	924,718,047	954,452,130	

(注) 上表の平成22年度分は、9月検針分までの集計

使用区分	区分	平成22年度	
基本料金	件数 (件)	95,511	
福祉用・浴場用分を含む	金額 (円)	74,622,717	
従 量 料	1 ~ 10m <sup>3</sup> φ20以下 (40円)	件数 (件)	89,167
		水量 (m <sup>3</sup> )	805,707
		金額 (円)	33,839,694
	1 ~ 10m <sup>3</sup> φ25以上 (125円)	件数 (件)	2,839
		水量 (m <sup>3</sup> )	26,336
		金額 (円)	3,455,239
	11 ~ 20m <sup>3</sup> (125円)	件数 (件)	71,178
		水量 (m <sup>3</sup> )	583,824
		金額 (円)	76,595,119
	21 ~ 30m <sup>3</sup> (185円)	件数 (件)	41,234
		水量 (m <sup>3</sup> )	295,330
		金額 (円)	57,350,024
31 ~ 50m <sup>3</sup> (230円)	件数 (件)	18,036	
	水量 (m <sup>3</sup> )	178,321	
	金額 (円)	43,060,733	
51 ~ 100m <sup>3</sup> (275円)	件数 (件)	5,052	
	水量 (m <sup>3</sup> )	83,606	
	金額 (円)	24,139,713	
101~500m <sup>3</sup> (310円)	件数 (件)	1,119	
	水量 (m <sup>3</sup> )	191,129	
	金額 (円)	62,212,275	
501~1,000m <sup>3</sup> (325円)	件数 (件)	228	
	水量 (m <sup>3</sup> )	71,779	
	金額 (円)	24,494,534	
1,001m <sup>3</sup> 以上 (335円)	件数 (件)	95	
	水量 (m <sup>3</sup> )	161,457	
	金額 (円)	56,792,466	
福祉用 (125円)	件数 (件)	12	
	水量 (m <sup>3</sup> )	20,788	
	金額 (円)	4,905,683	
浴場用 1~1,000m <sup>3</sup> (105円)	件数 (件)	6	
	水量 (m <sup>3</sup> )	239	
	金額 (円)	26,347	
浴場用 1,001~2,000m <sup>3</sup> (110円)	件数 (件)	0	
	水量 (m <sup>3</sup> )	0	
	金額 (円)	0	
浴場用 2,001m <sup>3</sup> 以上 (200円)	件数 (件)	0	
	水量 (m <sup>3</sup> )	0	
	金額 (円)	0	
合 計	件数 (件)	95,511	
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,418,516	
	金額 (円)	461,494,544	

(注) 上表は、平成22年10月～平成23年3月検針分の集計  
(美原区域の料金制度は、  
平成22年10月検針分から、堺市制度に統一)

## 2 料金徴収

### 2-1 月別徴収率

区 分 月 別		調 定 額		徴 収 額		徴 収 率	
		件 数 (件)	金 額 (円)	件 数 (件)	金 額 (円)	件 数 (%)	金 額 (%)
平成22年 4月		169,633	1,404,394,563	168,328	1,395,986,881	99.23	99.40
5月		157,407	1,362,888,313	156,298	1,355,071,382	99.30	99.43
6月		169,372	1,557,943,582	167,720	1,546,946,984	99.02	99.29
7月		157,699	1,412,149,754	156,046	1,400,703,169	98.95	99.19
8月		169,920	1,573,181,839	167,483	1,556,231,679	98.57	98.92
9月		157,784	1,530,561,795	154,883	1,508,747,435	98.16	98.57
10月		169,976	1,451,747,540	166,159	1,426,283,808	97.75	98.25
11月		158,133	1,291,662,322	153,471	1,262,610,532	97.05	97.75
12月		170,154	1,315,729,226	163,812	1,280,281,217	96.27	97.31
平成23年1月		157,756	1,313,962,526	147,990	1,254,954,974	93.81	95.51
2月		169,969	1,478,066,281	147,026	1,294,451,321	86.50	87.58
3月		158,467	1,181,684,999	1,356	4,048,396	0.86	0.34
内 訳	北部営業課	1,024,411	9,368,796,624	918,820	8,506,977,195	89.69	90.80
	南部営業課	941,859	7,505,176,116	831,752	6,779,340,583	88.31	90.33
平成22年度		1,966,270	16,873,972,740	1,750,572	15,286,317,778	89.03	90.59
平成21年度		1,950,939	17,431,584,744	1,730,471	15,804,014,219	88.70	90.66
平成20年度		1,931,717	18,303,201,498	1,713,493	16,570,045,994	88.70	90.53

(注1)金額は消費税等を含む。

(注2)請求は調定の翌月に行うため、3月調定分は翌年度4月請求となり、3月末現在の徴収額に計上されない。

## 2-2 納入方法別件数の比較

年度 区分 収納方法	平成22年度		平成21年度		平成20年度	
	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)	件数 (件)	割合 (%)
銀行 (口座制)	1,211,376	61.40	1,208,901	62.12	1,201,795	62.51
銀行 (納付制)	129,812	6.58	124,981	6.42	121,686	6.33
郵便局 (口座制)	271,448	13.76	273,063	14.03	275,003	14.30
郵便局 (納付制)	30,866	1.57	30,775	1.58	31,336	1.63
コンビニエンスストア での収納	329,291	16.69	308,261	15.84	292,741	15.23
合計	1,972,793	100.00	1,945,981	100.00	1,922,561	100.00

## 2-3 検針

年度 区分 所管	平成22年度			平成21年度			平成20年度			
	北部 (件)	南部 (件)	計 (件)	北部 (件)	南部 (件)	計 (件)	北部 (件)	南部 (件)	計 (件)	
総点検数	1,162,133	1,026,287	2,188,420	1,148,332	1,016,430	2,164,762	1,147,814	1,042,663	2,190,477	
検針数	1,160,831	1,025,699	2,186,530	1,147,113	1,015,859	2,162,972	1,146,634	1,042,268	2,188,902	
検針 でき な か つ た も の	不在	780	215	995	709	225	934	720	157	877
	障害	359	108	467	393	94	487	295	114	409
	埋没	84	80	164	64	74	138	165	124	289
	計	1,223	403	1,626	1,166	393	1,559	1,180	395	1,575
メータ撤去数	79	185	264	53	178	231	49	140	189	
休止中	136,499	84,832	221,331	127,704	84,411	212,115	129,175	100,091	229,266	

## 2-4 加入金収入の推移

口径 (単価)	平成22年度		平成21年度		平成20年度	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
φ 20mm以下 (70,000円)	2,330	171,336,900	2,586	189,382,200	2,867	210,651,050
φ 25mm (166,000円)	23	3,935,400	21	3,660,300	31	4,953,900
φ 30mm (383,000円)	6	2,412,900	2	804,300	3	1,206,450
φ 40mm (720,000円)	16	12,270,300	16	12,096,000	15	11,340,000
φ 50mm (1,250,000円)	10	13,125,000	5	6,562,500	9	11,812,500
φ 65mm (2,500,000円)	1	2,625,000	1	2,625,000	6	15,750,000
φ 75mm (3,600,000円)	3	11,340,000	4	15,120,000	4	15,120,000
φ 100mm (7,450,000円)	1	7,822,500	3	23,467,500	1	7,822,500
φ 125mm (13,320,000円)	0	0	0	0	0	0
φ 150mm (21,360,000円)	0	0	0	0	1	22,428,000
新設工事	2,390	224,868,000	2,638	253,717,800	2,937	301,084,400
改造工事	208	133,587,300	201	119,446,950	186	95,048,100
合計	2,598	358,455,300	2,839	373,164,750	3,123	396,132,500

※ 単価は税抜き

### 3 維持管理

#### 3-1 月別薬品使用量等

	薬品使用量	電力使用量 (Kwh)	取水量	給水量 (m <sup>3</sup> )
	次亜塩素酸 ソーダ (kg)		受水量 (大阪府浄水) (m <sup>3</sup> )	
平成22年 4月	50	390,263	8,008,230	7,994,350
5月	1,494	372,867	8,412,680	8,418,910
6月	3,716	392,124	8,457,080	8,467,670
7月	3,895	353,188	8,903,300	8,900,340
8月	3,798	395,145	8,994,920	9,001,520
9月	4,252	416,493	8,524,860	8,522,330
10月	4,281	376,677	8,473,920	8,470,040
11月	3,234	352,043	8,155,190	8,154,520
12月	746	339,090	8,382,130	8,384,340
平成23年 1月	0	357,274	8,223,320	8,223,280
2月	0	360,730	7,414,080	7,412,150
3月	0	317,127	8,113,300	8,114,360
平成22年度	25,466	4,423,021	100,063,010	100,063,810
平成21年度	23,993	4,208,671	100,481,192	100,491,382
平成20年度	24,514	4,383,708	101,825,222	101,825,762

#### 3-2 道路上維持修繕工事

		平成22年度	平成21年度	平成20年度
送配水管	維持 (件)	143	105	118
	受託 (件)	2	2	1
	計 (件)	145	107	119
給水管	維持 (件)	622	621	646
	受託 (件)	20	26	43
	計 (件)	642	647	689
消火栓	維持 (件)	0	4	1
	受託 (件)	0	0	0
	計 (件)	0	4	1
小計	維持 (件)	765	730	765
	受託 (件)	22	28	44
	計 (件)	787	758	809
その他	維持 (件)	297	323	235
	受託 (件)	4	3	11
	計 (件)	301	326	246
合計	維持 (件)	1,062	1,053	1,000
	受託 (件)	26	31	55
	計 (件)	1,088	1,084	1,055

3-3 水質試験

	項目	単位	水質基準値等	最小表示値	備考	岩室配水場		晴美台15配水場		晴美台35配水場		陶器配水場	
						平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数
水	気温	℃				17.3	12	17.3	12	17.3	12	17.3	12
	一般細菌	集落	100以下	0		0	12	0	12	0	12	0	12
	大腸菌	(+、-)	検出されないこと			0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12
	カドミウム	mg/l	0.003以下	0.0003		0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1
	水銀	mg/l	0.0005以下	0.00005		0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1
	セレン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	鉛	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ヒ素	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	六価クロム	mg/l	0.05以下	0.005		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
	シアン化物及び塩化シアン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	10以下	0.02		0.94	4	0.92	4	0.92	4	0.92	4
	フッ素	mg/l	0.8以下	0.05		0.08	4	0.08	4	0.08	4	0.08	4
	ホウ素	mg/l	1.0以下	0.01		0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1
	四塩化炭素	mg/l	0.002以下	0.0002		0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4
	1,4-ジオキサン	mg/l	0.05以下	0.005		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
	c,t-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.04以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ジクロロメタン	mg/l	0.02以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	テトラクロロエチレン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	トリクロロエチレン	mg/l	0.03以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ベンゼン	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
塩素酸	mg/l	0.6以下	0.06		0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	
クロロ酢酸	mg/l	0.02以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
クロロホルム	mg/l	0.06以下	0.001		0.002	4	0.002	4	0.001	4	0.002	4	
ジクロロ酢酸	mg/l	0.04以下	0.001		0.001	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.1以下	0.001		0.004	4	0.004	4	0.004	4	0.004	4	
臭素酸	mg/l	0.01以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
総トリハロメタン	mg/l	0.1以下	0.001		0.010	4	0.009	4	0.009	4	0.009	4	
トリクロロ酢酸	mg/l	0.2以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
ブromジクロロメタン	mg/l	0.03以下	0.001		0.004	4	0.003	4	0.003	4	0.003	4	
ブromホルム	mg/l	0.09以下	0.001		0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	
ホルムアルデヒド	mg/l	0.08以下	0.005		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	
亜鉛	mg/l	1.0以下	0.01		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
アルミニウム	mg/l	0.2以下	0.01		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
鉄	mg/l	0.3以下	0.03		0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	0.03未満	4	
銅	mg/l	1.0以下	0.01		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
ナトリウム	mg/l	200以下	0.1		16.8	4	16.8	4	16.7	4	16.6	4	
マンガン	mg/l	0.05以下	0.005		0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	0.005未満	4	
塩化物イオン	mg/l	200以下	0.2		16.5	12	15.5	12	15.3	12	15.4	12	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	300以下	0.5		41.3	4	41.4	4	41.5	4	41.3	4	
蒸発残留物	mg/l	500以下	1		93	4	90	4	93	4	95	4	
陰イオン界面活性剤	mg/l	0.2以下	0.02	委託		*		*		*		*	
ジェオスミン	mg/l	0.00001以下	0.000001		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	
2-メチルイソボルネオール	mg/l	0.00001以下	0.000001		0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	0.000001未満	1	
非イオン界面活性剤	mg/l	0.02以下	0.005		0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	
フェノール類	mg/l	0.005以下	0.0005		0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	0.0005未満	1	
有機物(TOC)	mg/l	3以下	0.2		0.8	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	
pH値		5.8以上8.6以下				7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.7	12
味		異常でないこと				異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12
臭	気	異常でないこと				異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12	異常なし*12	12
色度	度	5以下	1		1未満	12	1未満	12	1未満	12	1未満	12	
濁度	度	2以下	0.5		0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	0.5未満	12	
22遊離残留塩素	mg/l	0.1以上	0.1		0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	
残留塩素	mg/l		0.1		0.8	12	0.7	12	0.8	12	0.8	12	
電気伝導率	μ S/cm				184	12	184	12	183	12	184	12	
カルシウム	mg/l		0.5		12.7	4	12.8	4	12.8	4	12.7	4	
マグネシウム	mg/l		0.5		2.3	4	2.3	4	2.3	4	2.3	4	
亜硝酸態窒素	mg/l		0.01		0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	0.01未満	4	
水温	℃					18.2	12	18.2	12	18.3	12	18.8	12

	項目	単位	桃山台受水池		桃山台配水場		家原寺配水場		浅香山浄水場		小平尾配水場	
			平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数	平均値	回数
水	気温	℃	17.6	12	17.6	12	17.6	12	17.6	12	18.7	12
	一般細菌	菌集落	0	12	0	12	0	12	0	12	0	12
	大腸菌	(十、一)	0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12	0/12	12
	カドミウム	mg/l	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1	0.0003未満	1
	水銀	mg/l	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1	0.00005未満	1
	セレン	mg/l	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	鉛	mg/l	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ヒ素	mg/l	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	六価クロム	mg/l	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
	シアン化物及び塩化シアン	mg/l	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1	0.001未満	1
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	1.02	4	1.02	4	1.02	4	1.01	4	0.86	4
	フッ素	mg/l	0.09	4	0.09	4	0.09	4	0.09	4	0.09	4
	ホウ素	mg/l	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.02	1	0.03	1
	四塩化炭素	mg/l	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4	0.0002未満	4
	1,4-ジオキサン	mg/l	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1	0.005未満	1
	c,t-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ジクロロメタン	mg/l	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	テトラクロロエチレン	mg/l	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	トリクロロエチレン	mg/l	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	ベンゼン	mg/l	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
	塩素酸	mg/l	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4	0.06未満	4
	クロロ酢酸	mg/l	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4	0.001未満	4
クロロホルム	mg/l	0.002	4	0.003	4	0.003	4	0.003	4	0.001	4	
ジクロロ酢酸	mg/l	0.001未満	4	0.002	4	0.002	4	0.002	4	0.001未満	4	
ジブロモクロロメタン	mg/l	0.005	4	0.005	4	0.005	4	0.005	4	0.004	4	
臭素酸	mg/l	0.001未満	4									
総トリハロメタン	mg/l	0.012	4	0.015	4	0.015	4	0.014	4	0.010	4	
トリクロロ酢酸	mg/l	0.001未満	4									
ブロモジクロロメタン	mg/l	0.004	4	0.005	4	0.005	4	0.005	4	0.003	4	
ブromoホルム	mg/l	0.001	4	0.002	4	0.002	4	0.001	4	0.001	4	
ホルムアルデヒド	mg/l	0.005未満	1									
亜鉛	mg/l	0.01未満	4									
アルミニウム	mg/l	0.01未満	4									
鉄	mg/l	0.03未満	4									
銅	mg/l	0.01未満	4									
ナトリウム	mg/l	18.3	4	18.3	4	18.4	4	18.6	4	18.5	4	
マンガン	mg/l	0.005未満	4									
塩化物イオン	mg/l	15.3	12	15.4	12	15.4	12	15.4	12	16.4	12	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	43.3	4	43.1	4	43.2	4	43.3	4	43.4	4	
蒸発残留物	mg/l	100	4	101	4	104	4	103	4	93	4	
陰イオン界面活性剤	mg/l		*		*		*		*		*	
ジェオスミン	mg/l	0.000001未満	1									
2-メチルイソボルネオール	mg/l	0.000001未満	1									
非イオン界面活性剤	mg/l	0.005未満	1									
フェノール類	mg/l	0.0005未満	1									
有機物(TOC)	mg/l	0.7	12	0.7	12	0.8	12	0.8	12	0.8	12	
pH値		7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.6	12	7.6	12	
味		異常なし*12	12									
臭	気	異常なし*12	12									
色度	度	1未満	12									
濁度	度	0.5未満	12									
22遊離残留塩素	mg/l	0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.6	12	0.7	12	
残留塩素	mg/l	0.8	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	0.7	12	
電気伝導率	μS/cm	183	12	184	12	185	12	185	12	194	12	
カルシウム	mg/l	13.3	4	13.2	4	13.3	4	13.3	4	13.3	4	
マグネシウム	mg/l	2.5	4	2.5	4	2.5	4	2.5	4	2.5	4	
亜硝酸態窒素	mg/l	0.01未満	4									
水温	℃	18.2	12	18.3	12	18.7	12	18.6	12	18.1	12	

## 4 経営状況

### 4-1 比較損益計算書

科 目	平成 22 年度			平成 21 年度			平成 20 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 営業収益	16,922,413,680	99.0	△2.8	17,404,797,665	99.3	△4.9	18,301,014,157	98.2	△1.8
(1) 給水収益	16,070,450,238	94.0	△3.2	16,601,509,297	94.7	△4.8	17,431,620,491	93.5	△2.1
(2) 受託工事収益	112,277,313	0.7	△1.0	113,428,200	0.7	△10.8	127,151,300	0.7	△9.7
(3) その他の営業収益	739,686,129	4.3	7.2	689,860,168	3.9	△7.1	742,242,366	4.0	7.9
2. 営業費用	15,786,795,432	95.2	△3.4	16,350,608,117	95.0	△1.1	16,535,941,702	93.8	△1.0
(1) 原水及び浄水費	7,879,892,668	47.5	△11.7	8,925,543,797	51.8	△1.4	9,056,472,912	51.4	△1.9
(2) 配水及び給水費	1,511,961,675	9.1	△7.7	1,637,702,998	9.5	△3.1	1,689,276,209	9.6	△0.3
(3) 受託工事費	124,181,202	0.8	8.6	114,372,809	0.7	△20.4	143,687,189	0.8	27.5
(4) 業務費	1,249,863,591	7.5	△0.2	1,252,066,365	7.3	△7.3	1,351,364,159	7.7	6.9
(5) 総係費	1,017,889,595	6.2	△11.3	1,147,100,244	6.7	△7.2	1,235,951,104	7.0	△4.5
(6) 減価償却費	3,052,367,583	18.4	3.5	2,950,301,430	17.1	1.9	2,895,757,221	16.4	△1.6
(7) 資産減耗費	950,639,118	5.7	193.8	323,520,474	1.9	98.0	163,432,908	0.9	△0.3
営業利益(△営業損失)	1,135,618,248	-	7.7	1,054,189,548	-	△40.3	1,765,072,455	-	△8.4
3. 営業外収益	171,133,898	1.0	40.5	121,770,879	0.7	△62.6	325,640,827	1.8	136.2
(1) 受取利息及び配当金	24,706,205	0.1	△45.3	45,193,293	0.3	△29.5	64,137,421	0.4	62.0
(2) 他会計補助金	14,605,000	0.1	106.9	7,060,000	0.0	△7.3	7,616,000	0.0	△0.2
(3) 消費税及び地方消費税雑収益	80	0.0	△32.2	118	0.0	△89.4	1,114	0.0	1,048.5
(4) 雑収益	131,822,613	0.8	89.6	69,517,468	0.4	△72.6	253,886,292	1.4	180.1
4. 営業外費用	747,483,564	4.5	△9.6	827,105,684	4.8	△20.9	1,045,231,040	5.9	△19.7
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	729,776,957	4.4	△9.3	804,743,089	4.7	△21.9	1,030,410,405	5.8	△20.6
(2) 補償補填及び賠償金	7,651,861	0.1	△48.3	14,801,515	0.1	11,521.3	127,365	0.0	△53.0
(3) 消費税及び地方消費税雑支出	3,499,746	0.0	皆増	0	0.0	皆減	8,878,911	0.1	9,591.1
(4) 雑支出	6,555,000	0.0	△13.3	7,561,080	0.0	30.0	5,814,359	0.0	72.5
営業外利益(△営業外損失)	△ 576,349,666	-	-	△ 705,334,805	-	-	△ 719,590,213	-	-
経常利益(△経常損失)	559,268,582	-	60.3	348,854,743	-	△66.6	1,045,482,242	-	37.0
5. 特別利益	904,138	0.0	皆増	0	0.0	皆減	8,124,091	0.0	△99.5
固定資産売却益	904,138	0.0	皆増	0	0.0	皆減	8,124,091	0.0	△99.5
6. 特別損失	41,863,926	0.3	3.3	40,520,997	0.2	△11.9	45,991,280	0.3	△60.2
(1) 過年度損益修正損	40,926,870	0.3	2.0	40,109,062	0.2	△12.8	45,991,280	0.3	1.3
(2) 固定資産売却損	937,056	0.0	127.5	411,935	0.0	皆増	0	0.0	-
特別損益	△ 40,959,788	-	-	△ 40,520,997	-	-	△ 37,867,189	-	-
当年度純利益(△純損失)	518,308,794	-	68.1	308,333,746	-	△69.4	1,007,615,053	-	△54.0
前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)	2,890,318,345	-	11.3	2,597,984,599	-	7.7	2,412,369,546	-	31.5
当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金)	3,408,627,139	-	17.3	2,906,318,345	-	△15.0	3,419,984,599	-	△15.0
総 収 益	17,094,451,716	100.0	△2.5	17,526,568,544	100.0	△5.9	18,634,779,075	100.0	△8.3
総 費 用	16,576,142,922	100.0	△3.7	17,218,234,798	100.0	△2.3	17,627,164,022	100.0	△2.7

#### 4-2 比較貸借対照表

科 目	平成 22 年度			平成 21 年度			平成 20 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 固定資産	94,922,362,063	85.9	1.7	93,361,087,647	86.0	1.5	91,985,950,372	85.3	1.1
(1)有形固定資産	91,387,447,957	82.7	1.7	89,844,480,134	82.7	1.9	88,197,855,232	81.8	1.1
(2)無形固定資産	312,414,106	0.3	15.0	271,607,513	0.3	23.1	220,595,140	0.2	27.2
(3)投資	3,222,500,000	2.9	△ 0.7	3,245,000,000	3.0	△ 9.0	3,567,500,000	3.3	△ 0.6
2. 流動資産	15,537,719,477	14.1	1.8	15,255,881,206	14.0	△ 3.9	15,882,811,475	14.7	7.3
(1)現金・預金	11,434,710,802	10.4	7.0	10,687,646,383	9.8	△ 10.9	11,990,928,258	11.1	34.5
(2)未収金	3,125,618,960	2.8	△ 4.5	3,273,312,878	3.0	3.9	3,149,530,944	2.9	△ 41.0
(3)貯蔵品	64,839,213	0.1	8.5	59,766,598	0.1	△ 42.6	104,200,263	0.1	5.4
(4)前払金	912,550,502	0.8	△ 26.1	1,235,155,347	1.1	93.6	638,152,010	0.6	43.2
資産合計	110,460,081,540	100.0	1.7	108,616,968,853	100.0	0.7	107,868,761,847	100.0	2.0
3. 固定負債	1,606,000,000	1.5	7.8	1,490,014,644	1.4	△ 13.8	1,729,014,644	1.6	△ 19.3
(1)退職給与引当金	805,000,000	0.8	16.8	689,014,644	0.6	△ 25.8	928,014,644	0.9	△ 30.8
(2)修繕引当金	801,000,000	0.7	0.0	801,000,000	0.8	0.0	801,000,000	0.7	0.0
4. 流動負債	3,989,175,669	3.6	△ 14.9	4,686,319,887	4.3	△ 7.2	5,047,848,089	4.7	27.7
(1)未払金	1,571,107,694	1.4	△ 16.1	1,871,814,788	1.7	△ 19.9	2,336,096,558	2.2	39.9
(2)前受金	765,447,363	0.7	△ 24.3	1,010,788,462	0.9	△ 0.9	1,019,970,481	0.9	△ 3.3
(3)預り金	29,068,824	0.0	△ 71.9	103,549,115	0.1	△ 2.1	105,781,393	0.1	22.9
(4)下水道使用料預り金	1,623,551,788	1.5	△ 4.5	1,700,167,522	1.6	7.2	1,585,999,657	1.5	39.1
負債合計	5,595,175,669	5.1	△ 9.4	6,176,334,531	5.7	△ 8.9	6,776,862,733	6.3	11.2
5. 資本金	42,556,025,122	38.5	0.0	42,535,863,895	39.2	0.5	42,345,304,274	39.3	△ 3.9
(1)自己資本金	14,535,249,538	13.1	0.1	14,519,249,538	13.4	8.7	13,361,249,538	12.4	0.0
(2)借入資本金	28,020,775,584	25.4	0.0	28,016,614,357	25.8	△ 3.3	28,984,054,736	26.9	△ 5.6
6. 剰余金	62,308,880,749	56.4	4.0	59,904,770,427	55.1	2.0	58,746,594,840	54.4	5.6
(1)資本剰余金	55,500,253,610	50.2	3.5	53,598,452,082	49.3	3.9	51,590,610,241	47.8	4.2
(2)利益剰余金(△欠損金)	6,808,627,139	6.2	8.0	6,306,318,345	5.8	△ 11.9	7,155,984,599	6.6	16.4
資本合計	104,864,905,871	94.9	2.4	102,440,634,322	94.3	1.3	101,091,899,114	93.7	1.4
負債・資本合計	110,460,081,540	100.0	1.7	108,616,968,853	100.0	0.7	107,868,761,847	100.0	2.0

#### 4-3 目的別原価

区 分 項 目	平成 22 年度				平成 21 年度				平成 20 年度			
	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当り の原価 円	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当り の原価 円	原価費用 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当り の原価 円
人件費	2,078,623,688	12.7	△ 9.9	22.24	2,306,603,201	13.5	△ 6.1	24.71	2,456,631,257	14.1	△ 0.7	25.99
受水費	7,804,914,780	47.6	△ 11.8	83.51	8,852,393,015	51.9	△ 1.3	94.83	8,970,802,058	51.5	△ 1.3	94.90
動力費	62,685,817	0.4	3.5	0.67	60,562,995	0.4	△ 10.6	0.65	67,763,767	0.4	△ 13.9	0.72
薬品費	1,189,100	0.0	△ 7.6	0.01	1,286,860	0.0	26.0	0.01	1,021,500	0.0	△ 63.8	0.01
減価償却費	3,052,367,583	18.6	3.5	32.66	2,950,301,430	17.3	1.9	31.61	2,895,757,221	16.6	△ 1.6	30.63
支払利息	729,776,957	4.4	△ 9.3	7.81	804,743,089	4.7	△ 21.9	8.62	1,030,410,405	5.9	△ 20.6	10.90
施設維持修繕費	693,552,200	4.2	△ 7.6	7.42	750,230,495	4.4	△ 2.7	8.04	771,094,826	4.4	2.1	8.16
その他の費用	1,980,432,669	12.1	48.9	21.19	1,329,658,907	7.8	7.3	14.24	1,238,915,519	7.1	△ 1.3	13.10
合 計	16,403,542,794	100.0	△ 3.8	175.51	17,055,779,992	100.0	△ 2.2	182.71	17,432,396,553	100.0	△ 2.6	184.41

#### 4-4 経営指標

項目	単位	算出基礎	平成22年度	平成21年度	平成20年度
営業収支比率	(%)	$[(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})/(\text{営業費用}-\text{受託工事費用})]\times 100$	107.33	106.50	110.87
経常収支比率	(%)	$[(\text{営業収益}+\text{営業外収益})/(\text{営業費用}+\text{営業外費用})]\times 100$	103.38	102.03	105.95
総収支比率	(%)	$(\text{総収益}/\text{総費用})\times 100$	103.13	101.79	105.72
累積欠損金比率	(%)	$[\text{累積欠損金}/(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})]\times 100$	-	-	-
繰入金比率(収益的収支)	(%)	$(\text{損益勘定繰入金}/\text{収益的収入})\times 100$	0.42	0.11	0.09
繰入金比率(資本的収入)	(%)	$(\text{資本勘定繰入金}/\text{資本的収入})\times 100$	4.24	3.42	1.26
職員一人当たり給水収益	(千円/人)	$(\text{給水収益}/\text{損益勘定所属職員数})/1,000$	67,240	64,597	68,359
給水収益に対する職員給与費の割合	(%)	$(\text{職員給与費}/\text{給水収益})\times 100$	13.53	14.47	14.68
給水収益に対する企業債利息の割合	(%)	$(\text{企業債利息}/\text{給水収益})\times 100$	4.54	4.85	5.91
給水収益に対する減価償却費の割合	(%)	$(\text{減価償却費}/\text{給水収益})\times 100$	18.99	17.77	16.61
給水収益に対する企業債償還金の割合	(%)	$(\text{企業債償還金}/\text{給水収益})\times 100$	12.60	15.30	13.66
給水収益に対する企業債残高の割合	(%)	$(\text{企業債残高}/\text{給水収益})\times 100$	174.36	168.76	166.27
料金回収率	(%)	$(\text{供給単価}/\text{給水原価})\times 100$	97.97	97.33	99.99
供給単価	(円/m <sup>3</sup> )	給水収益/有収水量	171.95	177.84	184.40
給水原価	(円/m <sup>3</sup> )	$[\text{経常費用}-\text{受託工事費}+\text{材料及び不用品売却原価}+\text{附帯事業費}]/\text{有収水量}$	175.51	182.71	184.41
1ヶ月当たり家庭用料金(10m <sup>3</sup> )	(円)	1ヶ月当たりの一般家庭用(口径20mm以下)の基本料金+10m <sup>3</sup> 使用時の従量料金	1,100 1,050	1,150 1,100	1,150
1ヶ月当たり家庭用料金(20m <sup>3</sup> )	(円)	1ヶ月当たりの一般家庭用(口径20mm以下)の基本料金+20m <sup>3</sup> 使用時の従量料金	2,400 2,300	2,650 2,400	2,650
有収率	(%)	$(\text{有収水量}/\text{給水量})\times 100$	93.40	92.89	92.84
施設利用率	(%)	$(\text{一日平均給水量}/\text{一日給水能力})\times 100$	59.24	59.49	60.28
施設最大稼働率	(%)	$(\text{一日最大給水量}/\text{一日給水能力})\times 100$	66.08	67.05	67.62
負荷率	(%)	$(\text{一日平均給水量}/\text{一日最大給水量})\times 100$	89.64	88.73	89.15
流動比率	(%)	$(\text{流動資産}/\text{流動負債})\times 100$	389.50	325.54	314.65
自己資本構成比率	(%)	$[(\text{自己資本金}+\text{剰余金})/(\text{負債}+\text{資本合計})]\times 100$	69.57	68.52	66.85
固定比率	(%)	$[\text{固定資産}/(\text{自己資本金}+\text{剰余金})]\times 100$	123.53	125.44	127.57
企業債償還元金対減価償却費比率	(%)	$(\text{企業債償還元金}/\text{当年度減価償却費})\times 100$	66.32	86.10	82.20
固定資産回転率	(回)	$(\text{営業収益}-\text{受託工事収益})/[(\text{期首固定資産}+\text{期末固定資産})/2]$	0.18	0.19	0.20
固定資産使用効率	(m <sup>3</sup> /万円)	$(\text{給水量}/\text{有形固定資産})\times 10,000$	10.95	11.19	11.55

(注)1ヶ月当たり家庭用料金については、料金制度の異なる美原区域を除く。ただし、平成22年10検針分より、美原区域の料金制度を堺市制度に統一。  
また、平成21年度分は、上段が平成21年8月の料金改定前、下段が料金改定後の金額で、平成22年度分は、上段が平成22年10月の料金改定前、下段が料金改定後の金額。



# 《下水道事業》

## I 事業概要

### 1 総括

#### 1-1 概況

下水道事業は、河川等の水質保全や浸水被害の解消など、生活環境の快適性や安全性の向上を目的とし、施設の整備と適切な維持管理について積極的に取り組んでいます。

近年では、下水道の整備が進む一方で、公共用水域のさらなる水質改善や局地的な集中豪雨による都市部での浸水対策及び地震・津波対策など、取り組むべき新たな課題が生じてきています。そのような中で、本年度も、下水道事業の経営の健全化を図るため、行財政改革アクションプログラムや公営企業健全化計画などにに基づき事業運営を行いました。

収入については、下水道使用料の増収を図るため、水洗化啓発及び私道排水設備の整備促進を引き続き実施しました。一方、支出については、下水処理場の夜間運転管理業務のアウトソーシングなどによる人件費の削減を行いました。また、企業債の借換制度の活用し、平成 19 年度から 21 年度に実施した繰上償還の効果が、引き続き支払利息の軽減へ寄与しました。

なお、平成 17 年 2 月の合併以来継続していた美原区域の料金制度を段階的(3 段階)に堺市の制度に統一するため、平成 22 年 4 月に、美原区域の下水道使用料の引き上げを行いました。

#### 1-2 建設改良工事の実施状況

下水道の未普及地域の早期解消や防災対策などを目的として、下水道の整備や浸水対策事業及び下水道施設の耐震化事業など、今年度も総額 21,554,058 千円を投じて建設改良事業を行いました。

整備状況については、泉北・石津・今池処理区において汚水整備を進め、97ha の公示を行った結果、当期末の処理区域内人口は 816,464 人となり、行政区域内人口 849,940 人に対する下水道処理人口普及率は 96.1%となりました。

##### ○ 管きょ布設事業

管きょ布設工事の内容については、泉北処理区ほかにおいて汚水整備を実施しました。また、大阪府道高速大和川線建設に伴う松屋線下水管工事や、浸水対策として新池雨水線の工事を行っています。

##### ○ ポンプ場築造事業

ポンプ場築造工事の内容については、大阪府道高速大和川線建設に伴う南島下水ポンプ場移転工事を実施しています。

##### ○ 処理場築造事業

処理場築造工事の内容については、石津下水処理場及び泉北下水処理場において施設の更新工事や耐震化工事を実施し、三宝下水処理場において施設改良工事及び大阪府道高速大和川線建設に伴う三宝下水処理場建設工事を前年度からの継続事業として実施しています。

##### ○ その他

流域下水道や広域汚泥処理事業の建設に伴う建設負担金、隣接市町の下水道建設に伴う建設負担金等を執行しました。

## 2 沿革

### 2-1 事業の歩み

明治 22 年	市制施行 開口神社に市役所を開庁
明治 25 年	市役所庁舎車之町1丁に移転
明治 35 年	初めて下水道に関する調査を行う
明治 45 年	阪堺電気軌道(阪堺線)浜寺駅前まで全線開通
大正 9 年	泉北郡向井町・湊町を合併
大正 12 年	土地の高低測量を終える
大正 14 年	泉北郡袖松村を合併
大正 15 年	泉北郡三宝村を合併
昭和 13 年	泉北郡神石村を合併
	泉北郡百舌鳥村、五箇荘村、南河内郡金岡村を合併 水路系統、汚水の水質等の調査に着手
昭和 14 年	改良下水道の調査設計完了
昭和 15 年	下水処理の設計調査を行う
昭和 17 年	泉北郡浜寺町、鳳町、踞尾村、深井村、八田荘村、東百舌鳥村を合併
昭和 19 年	南瓦町の現在地に市庁舎が完成する
昭和 20 年	空襲により旧市街の大半が焼失
	戦災復興事業に着手
昭和 22 年	戦災地を主地域とする下水道計画を立てる
昭和 27 年	地方公営企業法が公布される
	旧下水道法による第1期事業認可を受け第一歩を踏み出す(土居川周辺553ha)
昭和 28 年	下水道事業に初めて国庫補助金が交付される
昭和 32 年	南河内郡北八下村を合併
	南河内郡南八下村を合併
昭和 33 年	南河内郡日置荘町を合併
	第1期事業認可変更(南島・堅川・湊石津下水ポンプ場の認可及び陵西・湊石津排水区の追加により1,098ha)
昭和 34 年	三宝下水処理場築造の認可取得し建設を開始(処理能力26,000m <sup>3</sup> /日)
	泉北郡泉ヶ丘町を合併
昭和 35 年	湊石津下水ポンプ場運転開始
	第1期事業認可変更(向ヶ丘地区70.99ha)
	津久野下水処理場築造の認可取得し建設を開始(処理能力1,478m <sup>3</sup> /日)
昭和 36 年	津久野下水処理場で高速散水ろ床法による運転を開始
	泉北郡福泉町を合併
昭和 37 年	堺市下水道条例制定
	南河内郡登美丘町を合併
	第1回供用開始告示(向ヶ丘地区70.99ha)
昭和 38 年	下水道使用料の徴収開始
	第1次下水道5カ年計画発足
	三宝下水処理場で活性汚泥法による運転を開始
昭和 39 年	泉北ニュータウン建設計画が発表される
	石津下水処理場築造の認可取得(処理能力32,840m <sup>3</sup> /日)
	堺市環境整備資金貸付基金条例制定(水洗便所貸付金制度)
昭和 40 年	南島下水ポンプ場運転開始
	狭間都市下水路事業着手
	第1期事業認可変更(古川・戎橋下水ポンプ場の認可及び陵北・古川、大和川排水区の追加により1,621ha)
昭和 41 年	金岡下水ポンプ場運転開始
	堺市都市計画下水道事業受益者負担に関する省令の告示
昭和 42 年	石津下水処理場建設を開始
	泉北下水処理場築造の認可取得(処理能力88,530m <sup>3</sup> /日)
	西除下水処理場築造の認可取得
	第2次下水道5カ年計画発足
昭和 43 年	戎橋下水ポンプ場運転開始
	泉北ニュータウンの供用開始告示(大阪府による)
	下水道使用料を改定
昭和 43 年	堅川下水ポンプ場運転開始
	第2期事業認可取得(五箇荘排水区137.9ha)

昭和 44 年	第1期事業認可変更(浜寺・金岡下水ポンプ場の認可及び浜寺・金岡排水区の追加により2,414ha) 泉北下水処理場で活性汚泥法による運転を開始
昭和 45 年	大和川下流西部流域下水道の都市計画決定(大阪府) 盆田都市下水路事業着手
昭和 46 年	第3次下水道5カ年計画発足 西除下水処理場廃止(今池処理場に編入) 西除処理場にてし尿処理運転開始
昭和 47 年	石津下水処理場で活性汚泥法による運転を開始
昭和 48 年	下水道使用料を改定
昭和 49 年	南大阪湾岸北部流域下水道の都市計画決定(大阪府) 三宝下水処理場の増設(処理能力110,000m <sup>3</sup> /日) 第1号下水道から三宝処理地区公共下水道と石津処理地区公共下水道を分離 雨水流出量の見直し(実験式から合理式に変更) 陵西・鳳浜寺を分流化の都市計画変更
昭和 50 年	単独公共下水道事業認可変更(出島下水ポンプ場の認可及び三宝・石津処理区域の拡大2,711ha) 古川下水ポンプ場運転開始 下水道使用料を改定
昭和 51 年	第4次下水道5カ年計画発足
昭和 53 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝・石津下水処理場汚泥処理施設)
昭和 54 年	堺市の人口80万人を超える 堺市・松原市し尿処理協議会設立 単独公共下水道事業認可変更(津久野下水処理場を活性汚泥法に変更(処理能力6,000m <sup>3</sup> /日)、 津久野処理区域の拡大2,721ha)
昭和 55 年	下水道使用料を改定 大和川下流流域下水道組合設立
昭和 56 年	第5次下水道5カ年計画発足 都市計画変更(第1号下水道を大和川下流西部流域関連公共下水道(今池処理区)と津久野処理区に分割)
昭和 57 年	第2期事業認可を廃止 大和川下流西部流域関連公共下水道今池処理区認可取得(760ha) 津久野下水処理場で活性汚泥法による運転を開始(処理能力6,000m <sup>3</sup> /日) 台風10号及び集中豪雨による災害(床上浸水1,579戸、床下浸水6,300戸)
昭和 59 年	単独公共下水道事業認可変更(津久野処理区域の拡大110ha) 出島下水ポンプ場遠隔制御運転開始
昭和 60 年	単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区域の拡大4,377ha) 泉北ニュータウンの下水道施設を大阪府企業局より引き継ぐ 下水道使用料を改定 大和川下流西部流域下水道今池処理場第1期施設供用開始(処理能力40,000m <sup>3</sup> /日)(大阪府) 南向陽調整池工事着手(9,900m <sup>3</sup> )
昭和 61 年	第6次下水道5カ年計画発足 南大阪湾岸北部流域下水道組合設立
昭和 62 年	南大阪湾岸流域下水道北部処理場第1期施設供用開始(処理能力22,500m <sup>3</sup> /日)(大阪府) 大阪南下水汚泥広域処理事業(エースプラン)の都市計画決定 雨水調整池の都市計画決定(全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し)
昭和 63 年	大阪南下水汚泥広域処理事業の事業認可取得(三宝・石津・泉北下水処理場) 浜寺下水ポンプ場第1期施設運転開始
平成 元 年	流域関連公共下水道事業認可変更(全処理区人口フレーム、汚水量原単位等の見直し) 下水道使用料を改定 単独公共下水道事業認可変更(和泉市との市域境界の変更、全処理区人口フレーム、 汚水量原単位等の見直し、石津・泉北処理区の拡大により5,373ha) 南大阪湾岸北部流域関連公共下水道(北部処理区)の都市計画決定(90ha)
平成 2 年	南向陽調整池供用開始(9,900m <sup>3</sup> ) 大阪南エースセンター供用開始 三宝下水処理場拡張工事着手(処理能力43,150m <sup>3</sup> /日)
平成 3 年	流域関連公共下水道事業認可変更(今池処理区域の拡大978ha、北部処理区域の新規認可30ha) 第7次下水道整備5カ年計画発足
平成 4 年	泉北下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
平成 5 年	単独公共下水道事業認可変更(エースプランに伴う汚泥処理施設の変更) 流域関連公共下水道事業認可変更(今池・北部処理区域の拡大1,442ha) 芦ヶ池調整池供用開始(5,000m <sup>3</sup> ) 石津下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始

平成 6 年	下水道使用料を改定 三宝下水処理場から生汚泥をエースセンターへ圧送開始
平成 7 年	単独公共下水道事業認可変更(泉北下水処理場拡張(処理能力145,900m <sup>3</sup> /日)及び一部高度処理(74,400m <sup>3</sup> /日、嫌気-無酸素-好気法+砂ろ過)の導入、石津・泉北処理区域の拡大により6,239ha) 阪神高速大和川線に伴う三宝下水処理場の都市計画変更
平成 8 年	第8次下水道整備5カ年計画発足 単独公共下水道事業認可変更(市街化区域全域認可取得 石津処理区域の拡大2,250ha)
平成 9 年	下水道会計を特別会計から企業会計へ移行
平成 10 年	三宝下水処理場拡張工事竣工(処理能力43,150m <sup>3</sup> /日) 雨水ポンプ駆動用立型ガスタービン認可取得 流域関連公共下水道(今池処理区)の市街化区域全域認可取得 三宝・石津・泉北各下水処理場の汚泥処理施設の変更
平成 12 年	津久野下水処理場の廃止 都市計画決定。市街化調整区域の排水区域拡大。 下水道使用料を改定 流域関連公共下水道事業認可変更(北部処理区の市街化区域全域拡大) 単独公共下水道事業認可変更(市街化調整区域の拡大 三宝1,564ha、石津2,528ha、泉北3,300ha、今池1,883ha、北部71ha 計9,346ha)
平成 13 年	泉北下水処理場高度処理施設(嫌気-無酸素-好気法)完成(処理能力18,600m <sup>3</sup> /日)
平成 15 年	浜寺下水ポンプ場第一期増設(10m <sup>3</sup> /秒) 下水道使用料を改定
平成 16 年	下水汚泥広域処理事業(エースプラン)から南大阪湾岸流域下水汚泥処理事業へ移行 水道局と建設局下水道部が統合され上下水道局となる
平成 17 年	都市計画決定(堺2区、出島漁港、石津漁港、市街化調整区域の一部を排水区域に追加、石津処理区の一部を泉北処理区に変更、石津下水処理場の計画敷地を縮小、出島調整池の廃止、加古里池調整池の追加) 都市計画決定(今池処理区2,875ha) 南河内郡美原町と合併 流域関連公共下水道事業認可変更(今池処理区2,634ha、北部処理区72ha) 流域関連公共下水道都市計画法事業認可(加古里池調整地の追加)
平成 18 年	単独公共下水道事業認可変更(堺2区、出島漁港、石津漁港、市街化調整区域の一部の区域拡大、石津処理区の一部を泉北処理区に変更、出島バイパス線、ネットワーク管の決定、三宝処理場、石津処理場の処理能力の変更) 石津コンポストの試運転開始 下水道使用料を改定 都市計画法事業認可変更(三宝処理区1,716ha、石津処理区1,756ha、泉北処理区4,170ha) 都市計画決定(今池処理区2,877ha) 浜寺下水ポンプ場第二期増設(6m <sup>3</sup> /秒)完成(排水能力34m <sup>3</sup> /秒)
平成 19 年	単独公共下水道事業認可変更(三宝下水処理場の処理方式を標準活性汚泥法からステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法へ変更、三宝下水処理場の処理能力を43,150(m <sup>3</sup> /日)から40,200(m <sup>3</sup> /日)へ変更) 単独公共下水道事業認可変更(三宝下水処理場の水処理施設の移転、南島下水ポンプ場の廃止、大和川ポンプ場の能力増強、松屋線の新規認可取得、三宝下水処理場(新2系)の処理方式を標準活性汚泥法からステップ流入式多段硝化脱窒法(凝集剤添加)及び急速ろ過法へ変更)
平成 20 年	都市計画決定(今池処理区3,457ha、木材団地中継ポンプ場の廃止) 流域関連公共下水道(北部処理区)事業認可変更(認可区域拡大83ha) 流域関連公共下水道(今池処理区)事業認可変更(認可区域拡大2,876ha、木材団地幹線ルートの変更) 単独公共下水道事業認可変更(三宝処理区 堺浜地区認可区域拡大1,906ha、再生水送水に伴う施設・吐口の追加、三宝下水処理場施設の見直し) 窪田池調整池供用開始(16,500m <sup>3</sup> ) 単独公共下水道事業認可変更(三宝処理区認可区域拡大1,906ha)
平成 21 年	流域関連公共下水道(北部処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大83ha) 流域関連公共下水道(今池処理区)都市計画法事業認可変更(認可区域拡大2,876ha) 三宝下水処理場高度処理改造(ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加))完成(処理能力40,200m <sup>3</sup> /日) 泉北下水処理場高度処理施設(嫌気-無酸素-好気法)増設(処理能力37,200m <sup>3</sup> /日) 三宝下水処理場高度処理改造(ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加))完成(処理能力20,100m <sup>3</sup> /日) 堺浜再生水供給事業開始
平成 22 年	単独公共下水道事業認可変更(泉北処理区認可区域拡大4,242ha、三宝処理区 雨水幹線・吐口の追加、合流改善計画見直しに伴う三宝・古川・石津雨水滞水池の追加)
平成 23 年	流域関連公共下水道(今池処理区)事業認可変更(認可区域拡大3,039ha、西除川左岸雨水B排水区の排水計画区域の変更、主要な管渠(汚水・雨水)の変更) 三宝下水処理場 旧1系にて膜分離活性汚泥法による処理を開始(処理能力 60,000m <sup>3</sup> /日)

※昭和62年度以降の出来事について、本来暦年表示とすべきところ  
年度表示のものが混在しておりましたので、改めました。(令和6年10月)

2-2 事業認可の変遷

区分	認可年月日	市域面積 (ha)	総人口 (人)	事業の概要			
				認可面積 (ha)	認可人口 (人)	事業費 (百万円)	
公共下水道	当 初	昭 27. 8. 6	5,248	229,290	553	97,240	500
	1 次変更	33. 2. 5	5,642	272,751	1,098	219,720	2,270
	2 "	34. 3. 13	6,178	292,944	1,098	219,720	2,305
	3 "	35. 10. 11	9,761	339,863	1,169	232,520	2,369
	4 "	40. 3. 1	12,815	439,612	1,621	301,930	7,642
	5 "	44. 2. 14	13,137	545,059	2,414	421,053	21,500
	6 "	50. 3. 5	13,290	726,088	2,711	365,800	108,800
	7 "	53. 3. 8	13,293	778,309	2,711	365,800	148,000
	8 "	54. 8. 7	13,328	793,482	2,721	365,800	152,300
	9 "	59. 2. 9	13,414	810,482	2,750	368,500	153,810
	10 "	60. 3. 22	13,414	810,104	4,377	548,500	176,414
	11 "	61. 1. 23	13,414	809,734	4,377	548,500	176,414
	12 "	63. 2. 23	13,414	807,680	4,377	548,500	165,983
	13 "	平 元. 5. 11	13,677	806,212	5,373	587,000	283,877
	14 "	元. 7. 4	13,677	806,212	5,373	587,000	283,877
	15 "	4. 6. 5	13,677	800,596	5,373	587,000	298,785
	16 "	5. 3. 17	13,677	800,596	5,373	587,000	298,785
	17 "	7. 6. 5	13,678	794,379	6,239	678,500	392,715
	18 "	8. 4. 24	13,679	793,711	6,244	687,900	413,309
	19 "	10. 6. 13	13,679	798,796	6,244	687,900	415,204
	20 "	10. 12. 24	13,679	798,796	6,244	687,900	420,670
	21 "	12. 4. 10	13,679	798,796	6,244	687,900	428,049
	22 "	12. 12. 1	13,679	798,383	7,392	728,400	469,854
	23 "	18. 3. 30	14,999	841,446	7,642	638,900	528,519
	24 "	19. 1. 17	14,999	844,061	7,642	638,900	532,819
	25 "	19. 12. 21	14,999	846,042	7,642	638,900	593,219
	26 "	20. 5. 27	14,999	847,775	7,832	638,900	599,882
27 "	22. 4. 6	14,999	849,940	7,904	639,500	614,245	
流域関連公共下水道	当 初	昭 42. 3. 27	13,029	486,030	-	-	2,900
	1 次変更	43. 9. 19	13,029	541,405	138	37,500	1,175
	2 "	57. 2. 5	13,414	805,452	760	86,200	26,000
	3 "	63. 2. 12	13,414	807,680	760	86,200	26,000
	4 "	平 元. 3. 6	13,677	806,212	760	71,800	34,721
	5 "	3. 3. 28	13,677	800,331	1,008	99,800	41,905
	6 "	5. 3. 31	13,677	799,479	1,442	156,200	68,207
	7 "	10. 9. 14	13,679	798,796	1,664	177,900	78,602
	8 "	12. 10. 6	13,679	798,383	1,954	199,530	93,675
	9 "	17. 3. 31	14,999	840,647	2,706	237,515	140,281
	10 "	(北部) 20. 3. 18 (今池) 20. 3. 28	14,999	846,042	2,959	238,810	145,726
11 "	(今池) 23. 2. 18	14,999	849,940	3,122	239,450	148,129	

## 2-3 計画概要

### ○公共下水道事業

		事業認可計画			都市計画決定		
		計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	排水区名	計画処理面積 (ha)	計画処理人口 (人)	排水区名
単 独 公 共 下 水 道	三宝処理区 (合流式一部分流式)	1,906	165,500	臨海、大和川 古川、陵西、陵北 土居川、金岡	1,924	175,500	臨海、大和川 古川、陵西、陵北 土居川、金岡
	石津処理区 (分流式一部合流式)	1,756	163,600	湊石津、鳳 浜寺、上野芝 家原、百舌鳥	1,756	163,600	湊石津、鳳 浜寺、上野芝 家原、百舌鳥
	泉北処理区 (分流式)	4,242	310,400	和田川、石津川 陶器川、百舌鳥 深井	5,454	314,900	和田川、石津川 陶器川、百舌鳥 深井
流 域 関 連 公 共 下 水 道	今池処理区 (分流式) 大和川下流西部	3,039	234,350	(処理分区名) 今井戸東除川 堺狭山 西除川左岸 西除川右岸	3,457	236,000	(処理分区名) 今井戸東除川 堺狭山 西除川左岸 西除川右岸
	北部 (分流式) 南大阪湾岸北部	83	5,100	(処理分区名) —	99	5,100	(処理分区名) —
計		11,026	878,950		12,690	895,100	

### ○流域下水道事業

名 称	全体計画 処理面積 (ha)	全体計画 処理人口 (人)	関係市町村
大和川下流西部 流域下水道	6,256	461,700	大阪市、堺市、富田林市、松原市 羽曳野市、八尾市、藤井寺市、大阪狭山市
大和川下流東部 流域下水道	6,842	286,320	富田林市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市 八尾市、堺市、河南町、太子町、千早赤阪村
大和川下流南部 流域下水道	5,137	245,400	富田林市、河内長野市、大阪狭山市
計	18,235	993,420	
南大阪湾岸北部 流域下水道	12,625	550,800	堺市、泉大津市、和泉市、高石市 岸和田市、貝塚市、忠岡町
南大阪湾岸中部 流域下水道	6,744	266,400	岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市 熊取町、田尻町
南大阪湾岸南部 流域下水道	4,283	168,000	泉佐野市、泉南市、阪南市、岬町
計	23,652	985,200	

### ○流域汚泥処理事業

名 称	計画処理汚泥量 生汚泥(99%含水率)	処分方法	要請地方公共団体
南大阪湾岸流域 下水汚泥処理事業	18,994 m <sup>3</sup> /日	資源化有効利用	大阪府、堺市、泉大津市、岸和田市 泉北環境整備施設組合

### 3 施設

#### 3-1 施設一覧

##### ○ 下水処理場

処理場名	所在地	敷地面積(m <sup>2</sup> )		供用開始	処理能力(m <sup>3</sup> /日)		現況処理方式
		計画	現況		計画	現況	
① 三宝	堺区松屋大和川通4丁147-1	131,150	123,924	S38.8	80,000	26,000	標準活性汚泥法
						34,000	膜分離活性汚泥法
					40,200	40,200	ステップ流入式多段硝化脱窒法及び急速ろ過法(凝集剤添加)
② 石津	西区石津西町22	52,380	52,380	S47.2	76,400	76,400	標準活性汚泥法
③ 泉北	中区八田西町1丁2-1	168,000	168,000	S44.3	71,500	71,500	標準活性汚泥法
					74,400	37,200	嫌気無酸素好気法

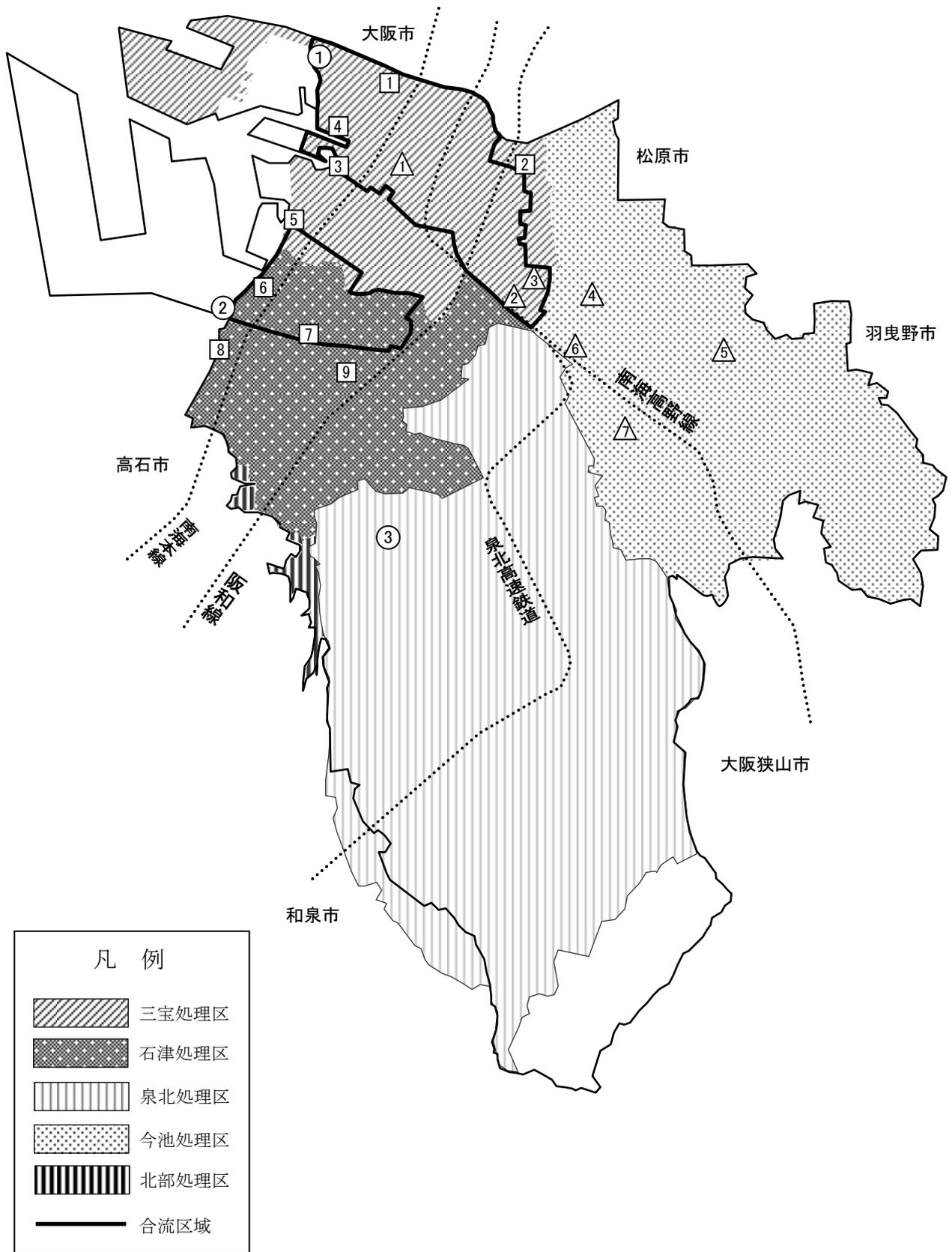
##### ○ 下水ポンプ場

ポンプ場名	所在地	敷地面積(m <sup>2</sup> )	供用開始	排水区分	汚水集水面積(ha)	雨水集水面積(ha)
					認可計画	認可計画
① 南島	堺区南島町1丁50	8,290	S39.8	土居川	-	-
② 金岡	北区東雲東町4丁18	1,080	S40.5	金岡	132	-
③ 豎川	堺区戎島町5丁8	1,730	S43.7	古川	25	25
④ 古川	堺区神南辺町5丁140	11,380	S50.6	古川・陵西	217	217
⑤ 出島	堺区出島浜通1丁1	7,000	S59.4	陵西	390	-
⑥ 湊石津	西区浜寺石津町西2丁9-13	3,000	S35.10	湊石津	-	79
⑦ 戎橋	堺区石津町4丁7-25	580	S42.7	湊石津	17	4
⑧ 浜寺	西区浜寺諏訪森町西3丁303-1	7,220	S63.4	鳳浜寺	-	315
⑨ 津久野	西区津久野町3丁他	29,600	-	家原	-	53

##### ○ 雨水調整池

調整池名	所在地	貯留能力(m <sup>3</sup> )	供用開始
△1 南向陽	堺区材木町東4丁他	15,000	平成 2年3月
△2 芦ヶ池	堺区向陵東町3丁	5,000	平成 5年3月
△3 新池(長曾根)	北区長曾根町	2,200	平成12年3月
△4 窪田池	北区金岡町	16,500	平成20年5月
△5 新池(菩提)	東区菩提町5丁	15,100	未施工
△6 信濃池	北区中百舌鳥町3丁	6,100	未施工
△7 加古里池	東区野尻町	5,700	未施工

○ 下水道施設位置と全体計画区域図



○ 下水処理場設備一覧

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体	認可	現況	
三宝下水処理場	既設ポンプ場	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	-	-	2池
		雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	-	-	2池
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ600×50m <sup>3</sup> /分	-	-	1台
				φ800×84m <sup>3</sup> /分	-	-	1台
				φ900×100m <sup>3</sup> /分	-	-	1台
			横軸斜流ポンプ	φ450×27m <sup>3</sup> /分	-	-	2台
		φ600×45m <sup>3</sup> /分		-	-	1台	
		雨水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ900×100m <sup>3</sup> /分	-	-	1台
	φ900×100m <sup>3</sup> /分			-	-	2台	
	高段ポンプ場	雨汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日(汚水) 3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日(雨水)	6池	6池	6池
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ500×30m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ700×55m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ800×80m <sup>3</sup> /分	1台	1台	1台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ1000×125m <sup>3</sup> /分(ガスタービン駆動)	3台	3台	3台	
	ポンプ場 大和川	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	4池	4池	-
		汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ600×39m <sup>3</sup> /分	2台	2台	-
				φ800×78m <sup>3</sup> /分	3台	3台	-
		雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	3池	2池	-
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ1650×472m <sup>3</sup> /分	5台	5台	-	
	旧第一施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		-	-	8池
反応タンク		鉄筋コンクリート造		-	-	7槽	
送風機設備		多段ターボブロワ	φ500×300m <sup>3</sup> /分	-	-	4台	
最終沈殿池		鉄筋コンクリート造		-	-	6池	
塩素混和池		鉄筋コンクリート造		-	-	2池	
放流渠		鉄筋コンクリート造		-	-	1式	
新第一施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	8池	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		8槽	8槽	8槽	
	送風機設備	単段ブロワ	φ250/200×70m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台	
			φ350/300×140m <sup>3</sup> /分	2台	2台	1台	
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	8池	
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		4池	4池	4池	
塩素混和池	鉄筋コンクリート造	放流渠併用	1式	1式	1式		
新第二施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	-	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		8槽	8槽	-	
	送風機設備	多段ターボブロワ	φ400/400×223m <sup>3</sup> /分	4台	4台	-	
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	-	
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		4池	4池	-	
	塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	-	
	放流渠	鉄筋コンクリート造		1式	1式	-	
新第三施設系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		4槽	-	-	
	送風機設備	多段ターボブロワ	φ200/200×50m <sup>3</sup> /分	2台	-	-	
			φ300/250×100m <sup>3</sup> /分	1台	-	-	
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		4池	-	-	
	塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	-	-	
放流渠	鉄筋コンクリート造		1式	-	-		
送水ポンプ	両吸込渦巻ポンプ		φ350×14.6m <sup>3</sup> /分	3台	3台	-	
放流渠	処理水送水管		φ150~600×11,100m	1式	1式	-	
親水施設	親水処理施設	鉄筋コンクリート造	0.347m <sup>3</sup> /分	2棟	2棟	-	

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体	認可	現況	
石津下水処理場	ポンプ第一場	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	6池	6池	6池
		主ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ500×33m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ600×47m <sup>3</sup> /分	4台	4台	4台
	ポンプ第二場	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	3池	3池	-
		雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ2000×575m <sup>3</sup> /分	3台	3台	-
	第一水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		3池	3池	3池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		3槽	3槽	3槽
		送風機設備	多段ターボブロワ	φ300/250×115m <sup>3</sup> /分	4台	4台	4台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		3池	3池	3池
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	1池
	第二水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	8池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		2槽	2槽	2槽
		送風機設備	単段ブロワ	φ350×122m <sup>3</sup> /分	3台	3台	3台
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	8池
		塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	1/2池
	水処理第三系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		6池	-	-
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		2槽	-	-
		送風機設備	多段ターボブロワ	φ350×122m <sup>3</sup> /分	1台	-	-
		最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	-	-
	汚泥施設	発酵槽	鉄筋コンクリート造	240m <sup>3</sup> /槽	33槽	20槽	20槽
泉北下水処理場	第一水処理系	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造		2池	2池	2池
		主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ	φ350×18m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ500×40m <sup>3</sup> /分	3台	3台	3台
		最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		6池	6池	6池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		6槽	6槽	6槽
		送風機設備	多段ターボブロワ	φ200×50m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ350/300×160m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
				φ450/400×280m <sup>3</sup> /分	2台	2台	2台
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造		12池	12池	12池	
	急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		5池	5池	-	
	塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	1池	
	第二水処理系	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造		4池	4池	2池
		主ポンプ	立軸斜流渦巻ポンプ	φ300×10.2m <sup>3</sup> /分	2台	3台	3台
				φ400×25.0m <sup>3</sup> /分	2台	1台	-
				φ500×34.0m <sup>3</sup> /分	2台	2台	-
		最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		8池	8池	4池
		反応タンク	鉄筋コンクリート造		8槽	8槽	4槽
		送風機設備	歯車増速式単段ブロワ	φ400/350×154m <sup>3</sup> /分	3台	3台	2台
				φ300/250×100m <sup>3</sup> /分	2台	-	-
	最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	2階槽式	8池	8池	4池	
急速ろ過池	鉄筋コンクリート造		9池	5池	-		
塩素混和池	鉄筋コンクリート造		1池	1池	1池		
第三水処理系	最初沈殿池	鉄筋コンクリート造		2池	-	-	
	反応タンク	鉄筋コンクリート造		2槽	-	-	
	送風機設備	歯車増速式単段ブロワ	φ200×30m <sup>3</sup> /分	2台	-	-	
			φ250×50m <sup>3</sup> /分	3台	-	-	
最終沈殿池	鉄筋コンクリート造	2階槽式	2池	-	-		

○ 下水ポンプ場設備一覧

名称	主要施設	構造・仕様	能力	全体・認可	現況
南島	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	-	3池
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	-	4池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		-	1棟
	汚水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ 600mm×12m <sup>3</sup> /分	-	1台
			φ 600mm×20m <sup>3</sup> /分	-	1台
			φ 600mm×32m <sup>3</sup> /分	-	1台
			φ 800mm×70m <sup>3</sup> /分	-	1台
	雨水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ 1200mm×170m <sup>3</sup> /分	-	1台
φ 1400mm×290m <sup>3</sup> /分			-	2台	
立軸斜流ポンプ		φ 1200mm×170m <sup>3</sup> /分	-	1台	
		φ 1000mm×110m <sup>3</sup> /分	-	1台	
金岡	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	1池	1池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ 400mm×20m <sup>3</sup> /分	3台	3台
		立軸斜流ポンプ	φ 500mm×32m <sup>3</sup> /分	1台	1台
豎川	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	4池	4池
			水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日		
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	横軸斜流ポンプ	φ 400mm×20m <sup>3</sup> /分	1台	2台
		立軸斜流ポンプ	φ 300mm×12m <sup>3</sup> /分	2台	2台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1200mm×210m <sup>3</sup> /分	1台	1台
φ 1000mm×140m <sup>3</sup> /分			3台	3台	
φ 1000mm×120m <sup>3</sup> /分			1台	1台	
古川 (第1施設)	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	2池
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日		
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 500mm×30m <sup>3</sup> /分	2台	2台
			φ 800mm×69m <sup>3</sup> /分	2台	2台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 700mm×50m <sup>3</sup> /分	1台	1台
φ 1000mm×125m <sup>3</sup> /分			2台	2台	
古川 (第2施設)	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	-
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	3池	-
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 350mm×12m <sup>3</sup> /分	2台	-
			φ 450mm×24m <sup>3</sup> /分	2台	-
雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 1650mm×400m <sup>3</sup> /分	3台	-	
出島	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	2池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 350mm×14m <sup>3</sup> /分	3台	-
			φ 200mm×4m <sup>3</sup> /分	-	2台
			φ 500mm×25m <sup>3</sup> /分	-	3台
出島ネット ワーク	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	汚水ポンプ	水中ポンプ	φ 300mm×13.5m <sup>3</sup> /分	2台	-
浜寺	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	6池	6池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 500mm×30m <sup>3</sup> /分	1台	1台
			φ 1200mm×190m <sup>3</sup> /分	2台	2台
φ 1800mm×410m <sup>3</sup> /分			4台	4台	
湊石津	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	4池	4池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 700mm×70m <sup>3</sup> /分	3台	3台
			φ 1000mm×156m <sup>3</sup> /分	2台	2台
			φ 1000mm×115m <sup>3</sup> /分	2台	2台
戒橋	汚水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 1,800m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	1池	1池
	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 4,500m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	2池
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	1棟
	汚水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 250mm×7.2m <sup>3</sup> /分	3台	3台
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 500mm×34m <sup>3</sup> /分	1台	1台
φ 700mm×69m <sup>3</sup> /分			1台	1台	
津久野	雨水沈砂池	鉄筋コンクリート造	水面積負荷 3,600m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> ・日	2池	-
	ポンプ棟	鉄筋コンクリート造		1棟	-
	雨水ポンプ	立軸斜流ポンプ	φ 800mm×70m <sup>3</sup> /分	2台	-
φ 1200mm×142m <sup>3</sup> /分			2台	-	

3-2 下水管きょ延長

処理区		管種	平成22年度	平成21年度	平成20年度
単独公共下水道	三 宝	全 体 (m)	463,962.41	463,962.41	462,915.65
		合流管 (m)	252,419.32	252,419.32	251,372.56
		污水管 (m)	125,445.36	125,445.36	125,445.36
		雨水管 (m)	86,097.73	86,097.73	86,097.73
	石 津	全 体 (m)	805,873.22	805,325.95	804,314.77
		合流管 (m)	84,159.00	84,159.00	84,159.00
		污水管 (m)	496,976.24	496,965.34	496,874.99
		雨水管 (m)	224,737.98	224,201.61	223,280.78
	泉 北	全 体 (m)	947,486.75	905,057.35	869,685.65
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	511,947.81	489,953.01	468,873.01
		雨水管 (m)	435,538.94	415,104.34	400,812.64
	計	全 体 (m)	2,217,322.38	2,174,345.71	2,136,916.07
		合流管 (m)	336,578.32	336,578.32	335,531.56
		污水管 (m)	1,134,369.41	1,112,363.71	1,091,193.36
		雨水管 (m)	746,374.65	725,403.68	710,191.15
流域関連 公共下水道	今 池	全 体 (m)	715,342.85	712,442.52	710,225.67
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	472,355.89	470,610.59	469,490.39
		雨水管 (m)	242,986.96	241,831.93	240,735.28
	北 部	全 体 (m)	18,102.52	18,102.52	18,102.52
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	12,637.17	12,637.17	12,637.17
		雨水管 (m)	5,465.35	5,465.35	5,465.35
	計	全 体 (m)	733,445.37	730,545.04	728,328.19
		合流管 (m)	0.00	0.00	0.00
		污水管 (m)	484,993.06	483,247.76	482,127.56
		雨水管 (m)	248,452.31	247,297.28	246,200.63
合 計	全 体 (m)	2,950,767.75	2,904,890.75	2,865,244.26	
	合流管 (m)	336,578.32	336,578.32	335,531.56	
	污水管 (m)	1,619,362.47	1,595,611.47	1,573,320.92	
	雨水管 (m)	994,826.96	972,700.96	956,391.78	

## 4 工事

### 4-1 管きよ布設事業

工事名	施工内容	執行額(円)	備考
深井畑山雨水線外下水管布設工事	φ 500 ~ 2,000 mm L= 481 m	361,228,350	
浜寺公園町外下水管布設工事	φ 200 ~ 1,350 mm L= 1,241 m	394,782,150	
阪和線上野芝北第二踏切下水道管布設工事	φ 1,650 mm L= 42 m	201,779,292	未竣工
松屋線下水管布設工事	φ 3,750 mm L= 1,047 m	395,585,150	未竣工
平成21年度堺市堺浜関連公共下水道建設工事	親水処理施設 一式	263,600,000	未竣工
泉北処理区外地区整備下水管布設	φ 200 ~ 700 mm L= 28,572 m	2,633,824,535	21件
地下埋設物等支障物件移設負担金		1,184,986,786	181件
道路舗装復旧工事		583,698,126	26件
道路掘削跡本復旧工事負担金 (土木部施行分)		10,621,825	1件
工事監理業務		302,199,450	20件
実施設計業務		239,005,128	21件
その他工事		770,559,141	219件
合計		7,341,869,933	

### 4-2 ポンプ場築造事業

工事名	施工内容	執行額(円)	備考
浜寺下水ポンプ場継電器盤外設備工事	継電器盤設備更新工事 一式 直流電源設備更新工事 一式 信号遠隔監視設備更新工事 一式	127,589,700	
出島下水ポンプ場ほか 沈砂池機械外現場操作盤設備工事	現場操作盤更新工事 一式 ITVカメラ更新工事 一式	75,600,000	
湊石津下水ポンプ場ほかゲート設備外工事	ゲート設備工事 一式 電気設備工事 一式	64,855,350	
堅川下水ポンプ場 ポンプ駆動用エンジン設備工事	ディーゼルエンジン更新工事 一式 動力制御盤更新工事 一式	50,190,000	
堺市公共下水道南島下水ポンプ場の建設工事	受変電設備移設工事 一式 自家発電設備移設工事 一式	50,000,000	未竣工
実施設計業務		5,755,050	2件
合計		373,990,100	

#### 4-3 処理場築造事業

工 事 名	施 工 内 容	執行額(円)	備考
堺市公共下水道三宝下水処理場 (新第1系)の建設工事	脱臭設備施設 (機械・電気) 一式	162,000,000	
石津下水処理場2系余剰・生汚泥ポンプ外 電気設備工事	2系余剰汚泥ポンプ電気設備工事 一式 2系生汚泥ポンプ電気設備工事 一式 2系返送汚泥ポンプ電気設備工事 一式	279,914,250	
石津下水処理場ポンプ棟動力変圧器外設備 工事	動力変圧器更新工事 一式 照明変圧器更新工事 一式	74,550,000	
泉北下水処理場1系電気設備工事	1系電気設備更新整備 一式 中央監視設備機能整備 一式	577,500,000	
平成20年度堺市公共下水道 三宝下水処理場機能補償建設工事	投入汚泥調整棟(土木・建築・機械・電気) 一式	375,000,000	
石津下水処理場2系余剰・生汚泥ポンプ外 設備工事	2系余剰汚泥ポンプ更新工事 一式 2系生汚泥ポンプ更新工事 一式 2系返送汚泥ポンプ更新工事 一式	109,040,400	
平成22年度堺市公共下水道 三宝下水処理場機能補償の建設工事	水処理施設 (土木・建築・機械・電気) 一式 放流ポンプ施設 (機械・電気) 一式 大和川ポンプ場雨水ポンプ (土木・建築) 一式 大和川ポンプ場汚水ポンプ (土木・建築) 一式	1,943,000,000	未竣工
堺市公共下水道 三宝下水処理場(機能維持)の建設工事	膜ろ過設備施設 (機械・電気) 一式	1,385,000,000	未竣工
三宝大和川樋門ゲート設備新設工事	ゲート設備 (機械・電気) 一式	25,634,910	未竣工
三宝大和川樋門築造工事(土木)	樋門施設 (土木) 一式	111,618,150	未竣工
平成19年度堺市公共下水道 三宝下水処理場機能補償建設工事	新2系水処理施設 (土木) 一式 大和川ポンプ場施設 (土木、築造) 一式 特高(受電)自家発施設 一式	3,730,000,000	未竣工
平成21年度堺市公共下水道 三宝下水処理場機能補償建設工事	大和川ポンプ場 雨水ポンプ施設 一式 汚水ポンプ施設 一式	3,784,000,000	未竣工
平成22年度堺市公共下水道 三宝下水処理場の建設工事	流量調整池施設 (土木・建築) 一式	467,000,000	未竣工
地下埋設物等支障物件移設負担金		2,008,757	1件
実施設計業務		29,964,350	4件
その他工事		821,100	1件
合 計		13,057,051,917	

## II 業務統計

### 1 普及状況

#### 1-1 業務量の概要

項目	年度	平成22年度		平成21年度		平成20年度	
		業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)	業務量	対前年度 伸率(%)
1	全体計画人口 (人)	895,200	0.0	895,200	0.0	895,200	0.0
2	行政区域内人口 (人)	849,940	0.0	849,834	0.2	847,775	0.2
3	整備区域内人口 (人)	843,016	0.4	839,427	0.5	835,497	0.7
4	処理区域内人口 (人)	816,464	0.6	811,363	1.9	796,133	1.1
5	水洗化人口 (人)	763,463	0.7	758,201	1.3	748,685	1.6
6	普及率(処理区域内) (%)	96.1	0.6ポイント	95.5	1.7ポイント	93.9	0.9ポイント
7	水洗化率 (%)	93.5	0.1ポイント	93.4	△ 0.6ポイント	94.0	0.4ポイント
8	下水管延長(全体) (km)	2,951	1.6	2,905	1.4	2,865	2.0
9	汚水管 (km)	1,619	1.4	1,596	1.5	1,573	1.7
10	雨水管 (km)	995	2.3	973	1.8	956	2.9
11	合流管 (km)	337	0.0	337	0.3	336	0.3
12	1日污水处理能力 (m <sup>3</sup> )	305,300	0.0	305,300	6.5	286,700	△ 1.0
13	1日最大污水处理水量 (m <sup>3</sup> )	251,153	△ 6.9	269,747	12.7	239,444	△ 4.6
14	1日平均污水处理水量 (m <sup>3</sup> )	198,312	1.2	196,053	△ 0.5	196,980	2.3
15	総処理水量 (m <sup>3</sup> )	77,763,897	2.1	76,199,684	△ 1.5	77,387,779	3.3
16	污水处理水量 (m <sup>3</sup> )	74,574,060	1.9	73,182,248	△ 1.2	74,036,385	2.5
17	雨水処理水量 (m <sup>3</sup> )	3,189,837	5.7	3,017,436	△ 10.0	3,351,394	25.0
18	有収水量 (m <sup>3</sup> )	83,233,118	2.2	81,456,693	1.1	80,540,468	0.7
19	下水道事業収益 (千円)	24,135,382	1.2	23,846,100	0.7	23,669,521	△ 2.5
20	下水道事業費用 (千円)	22,745,458	△ 2.5	23,332,461	△ 1.0	23,558,830	△ 0.7
21	純利益 (千円)	1,389,924	170.6	513,639	364.0	110,691	△ 80.1
22	資本的収入 (千円)	24,591,803	0.5	24,463,601	△ 25.9	33,031,703	26.3
23	資本的支出 (千円)	33,794,342	4.8	32,259,643	△ 19.1	39,880,831	24.7
24	資本的収支差引 (千円)	△ 9,202,539	△ 18.0	△ 7,796,042	△ 13.8	△ 6,849,128	△ 17.4
25	繰越欠損金 (千円)	12,066,375	△ 4.1	12,580,014	△ 0.9	12,690,705	△ 4.2
26	不良債務 (千円)	194,960	△ 54.9	432,234	△ 34.3	658,023	△ 48.4
27	污水处理原価 (円/m <sup>3</sup> )	171.8	△ 4.2	179.3	△ 2.3	183.5	△ 0.1
28	使用料単価 (円/m <sup>3</sup> )	181.6	1.2	179.4	△ 0.5	180.4	△ 0.9
29	経費回収率 (%)	105.7	5.7ポイント	100.1	1.8ポイント	98.3	△ 0.7ポイント
30	職員数 (人)	317	△ 1.6	322	△ 2.7	331	△ 1.2

(注1) 率を表す指標の対前年度伸率は、前年度からの増減ポイントとしている。

(注2) 金額は、税抜き。

(注3) 職員数には、再任用職員・局外への派遣職員を含み、管理者は含まない。

(注4) 下水管延長は、管延長全体・汚水管・雨水管・合流管のそれぞれの端数を四捨五入しているため、合計が合わない場合。

(注5) 有収水量には、和泉市からの流入分は含まない。

## 1-2 普及の推移

年度	行政区域内 人口(人)	整備区域内 人口(人)	処理区域内 人口(人)	水洗化人口 (人)	整備区域 普及率(%)	処理区域 普及率(%)	水洗化率 (%)
S61	808,191	357,214	331,698	313,003	44.2	41.0	94.4
62	807,680	367,692	342,179	318,155	45.5	42.4	93.0
63	806,212	384,605	355,133	329,600	47.7	44.1	92.8
H元	803,189	410,748	361,045	337,758	51.1	45.0	93.6
2	800,331	420,122	378,756	345,551	52.5	47.3	91.2
3	800,596	428,016	391,760	356,979	53.5	48.9	91.1
4	799,479	447,554	408,140	369,150	56.0	51.1	90.4
5	806,848	460,781	424,797	383,591	57.1	52.7	90.3
6	804,863	482,770	451,928	394,311	60.0	56.2	87.3
7	804,229	521,537	490,969	408,342	64.9	61.1	83.2
8	801,252	551,660	513,199	423,290	68.9	64.1	82.5
9	798,796	575,530	541,184	445,415	72.1	67.8	82.3
10	798,632	612,140	570,615	460,926	76.7	71.5	80.8
11	798,198	645,263	594,771	475,525	80.8	74.5	80.0
12	798,383	678,816	625,764	494,984	85.0	78.4	79.1
13	799,417	727,406	650,117	517,124	91.0	81.3	79.5
14	798,928	749,427	672,763	558,583	93.8	84.2	83.0
15	799,757	759,257	692,212	595,763	94.9	86.6	86.1
16	840,647	791,761	740,227	658,874	94.2	88.1	89.0
17	841,446	805,530	748,123	681,977	95.7	88.9	91.2
18	844,061	816,686	780,166	718,956	96.8	92.4	92.2
19	846,042	829,643	787,801	737,036	98.1	93.1	93.6
20	847,775	835,497	796,133	748,685	98.6	93.9	94.0
21	849,834	839,427	811,363	758,201	98.8	95.5	93.4
22	849,940	843,016	816,464	763,463	99.2	96.1	93.5

### 1-3 処理水量の推移

年度	総処理水量 (m <sup>3</sup> )	対前年 伸び率 (%)	処理水量内訳		晴天時 一日平均 処理水量 (m <sup>3</sup> /日)	最大処理水量	
			汚水処理 (m <sup>3</sup> )	雨水処理 (m <sup>3</sup> )		晴天時 (m <sup>3</sup> /日)	雨天時 (m <sup>3</sup> /分)
H9	66,995,659	4.8	64,558,304	2,437,355	173,769	218,324	201
10	68,828,045	2.7	66,450,555	2,377,490	178,171	228,280	187
11	67,935,188	△ 1.3	65,705,273	2,229,915	170,904	241,205	208
12	69,482,504	2.3	67,548,357	1,934,147	183,291	233,888	220
13	70,768,945	1.9	68,267,576	2,501,369	185,477	237,055	284
14	71,769,980	1.4	69,433,694	2,336,286	187,876	234,609	221
15	75,031,950	4.5	71,874,204	3,157,746	186,370	242,700	277
16	77,069,908	2.7	73,934,904	3,135,004	197,831	286,222	250
17	73,359,480	△ 4.8	71,516,021	1,843,459	191,692	236,571	195
18	75,684,321	3.2	73,534,940	2,149,381	193,066	254,498	261
19	74,941,070	△ 1.0	72,259,628	2,681,442	192,608	251,016	222
20	77,387,779	3.3	74,036,385	3,351,394	196,980	239,444	248
21	76,199,684	△ 1.5	73,182,248	3,017,436	196,053	269,747	226
22	77,763,897	2.1	74,574,060	3,189,837	198,312	251,153	294

### 1-4 排水設備工事件数

項目 \ 年度		平成22年度		平成21年度		平成20年度	
		(件数)	(戸数)	(件数)	(戸数)	(件数)	(戸数)
申請	新設	3,041	5,722	3,027	6,377	2,998	7,036
	改造	1,809	2,193	2,492	3,023	2,473	3,583
	計	4,850	7,915	5,519	9,400	5,471	10,619
検査	新設	2,983	5,059	3,037	6,479	2,992	7,459
	改造	1,789	2,164	2,509	3,048	2,708	3,952
	計	4,772	7,223	5,546	9,527	5,700	11,411

1-5 用途別・月別調定表

月	用途区分	一 般 用			公衆浴場用	計
		隔月	毎月	計		
4月	件数(件)	335,062	1,885	336,947	32	336,979
	水量(m <sup>3</sup> )	5,684,570	930,841	6,615,411	35,068	6,650,479
	金額(円)	909,775,383	350,211,666	1,259,987,049	810,060	1,260,797,109
5月	件数(件)	333,267	1,890	335,157	38	335,195
	水量(m <sup>3</sup> )	5,911,066	935,326	6,846,392	48,442	6,894,834
	金額(円)	956,030,576	350,777,982	1,306,808,558	1,118,996	1,307,927,554
6月	件数(件)	336,270	1,896	338,166	30	338,196
	水量(m <sup>3</sup> )	6,051,630	1,047,894	7,099,524	33,035	7,132,559
	金額(円)	974,192,843	395,478,522	1,369,671,365	763,098	1,370,434,463
7月	件数(件)	333,758	1,921	335,679	36	335,715
	水量(m <sup>3</sup> )	5,704,953	1,091,933	6,796,886	48,543	6,845,429
	金額(円)	918,060,207	413,615,772	1,331,675,979	1,121,331	1,332,797,310
8月	件数(件)	337,299	1,933	339,232	30	339,262
	水量(m <sup>3</sup> )	6,055,624	1,048,734	7,104,358	38,554	7,142,912
	金額(円)	973,392,791	397,606,510	1,370,999,301	890,583	1,371,889,884
9月	件数(件)	334,186	1,946	336,132	36	336,168
	水量(m <sup>3</sup> )	6,114,493	1,079,216	7,193,709	52,964	7,246,673
	金額(円)	994,306,899	408,163,181	1,402,470,080	1,223,456	1,403,693,536
上半期計	件数(件)	2,009,842	11,471	2,021,313	202	2,021,515
	水量(m <sup>3</sup> )	35,522,336	6,133,944	41,656,280	256,606	41,912,886
	金額(円)	5,725,758,699	2,315,853,633	8,041,612,332	5,927,524	8,047,539,856
10月	件数(件)	338,523	1,957	340,480	32	340,512
	水量(m <sup>3</sup> )	6,199,771	957,091	7,156,862	34,944	7,191,806
	金額(円)	1,000,323,027	358,353,333	1,358,676,360	807,196	1,359,483,556
11月	件数(件)	335,153	1,949	337,102	38	337,140
	水量(m <sup>3</sup> )	5,818,656	948,845	6,767,501	44,453	6,811,954
	金額(円)	936,985,340	354,897,074	1,291,882,414	1,026,848	1,292,909,262
12月	件数(件)	339,218	1,955	341,173	32	341,205
	水量(m <sup>3</sup> )	5,690,606	939,494	6,630,100	31,540	6,661,640
	金額(円)	907,503,101	351,333,363	1,258,836,464	728,563	1,259,565,027
1月	件数(件)	335,201	1,449	336,650	36	336,686
	水量(m <sup>3</sup> )	5,926,825	955,829	6,882,654	46,718	6,929,372
	金額(円)	956,273,702	357,998,242	1,314,271,944	1,079,174	1,315,351,118
2月	件数(件)	340,249	1,451	341,700	32	341,732
	水量(m <sup>3</sup> )	6,387,790	958,582	7,346,372	32,920	7,379,292
	金額(円)	1,037,024,412	358,103,905	1,395,128,317	760,442	1,395,888,759
3月	件数(件)	336,354	1,467	337,821	38	337,859
	水量(m <sup>3</sup> )	5,398,544	901,974	6,300,518	45,650	6,346,168
	金額(円)	863,542,652	336,536,566	1,200,079,218	1,054,499	1,201,133,717
下半期計	件数(件)	2,024,698	10,228	2,034,926	208	2,035,134
	水量(m <sup>3</sup> )	35,422,192	5,661,815	41,084,007	236,225	41,320,232
	金額(円)	5,701,652,234	2,117,222,483	7,818,874,717	5,456,722	7,824,331,439
合計	件数(件)	4,034,540	21,699	4,056,239	410	4,056,649
	水量(m <sup>3</sup> )	70,944,528	11,795,759	82,740,287	492,831	83,233,118
	金額(円)	11,427,410,933	4,433,076,116	15,860,487,049	11,384,246	15,871,871,295

1-6 使用区分別調定表（使用規模別）

使用区分	区 分	平成22年度	平成21年度	平成20年度
基本使用料	件数 (件)	104,625	101,371	79,890
	金額 (円)	76,970,411	75,390,416	59,915,278
1～10m <sup>3</sup>	件数 (件)	1,157,149	1,126,599	1,056,658
	水量 (m <sup>3</sup> )	7,126,129	6,941,866	6,378,076
	金額 (円)	1,227,913,650	1,197,604,503	1,121,495,748
11～20m <sup>3</sup>	件数 (件)	1,544,759	1,518,334	1,474,222
	水量 (m <sup>3</sup> )	24,244,828	23,847,215	22,839,785
	金額 (円)	3,245,898,248	3,186,455,818	3,049,939,371
21～30m <sup>3</sup>	件数 (件)	830,929	815,562	817,009
	水量 (m <sup>3</sup> )	20,449,345	20,062,873	19,894,047
	金額 (円)	3,053,930,145	2,981,518,199	2,951,279,694
31～50m <sup>3</sup>	件数 (件)	349,843	350,818	362,252
	水量 (m <sup>3</sup> )	12,919,806	12,974,320	13,313,841
	金額 (円)	2,197,241,714	2,193,716,372	2,250,528,218
51～100m <sup>3</sup>	件数 (件)	46,131	46,593	51,262
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,866,189	2,904,141	3,138,834
	金額 (円)	577,266,209	582,104,978	623,711,817
101～200m <sup>3</sup>	件数 (件)	9,233	9,015	8,953
	水量 (m <sup>3</sup> )	1,325,367	1,296,965	1,263,255
	金額 (円)	354,202,952	345,866,015	335,556,983
201～500m <sup>3</sup>	件数 (件)	7,488	7,522	7,582
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,315,394	2,311,260	2,337,052
	金額 (円)	718,906,242	716,260,595	725,256,151
501～1,000m <sup>3</sup>	件数 (件)	3,434	3,394	3,413
	水量 (m <sup>3</sup> )	2,396,622	2,385,387	2,386,251
	金額 (円)	814,394,426	807,986,048	808,742,230
1,001～5,000m <sup>3</sup>	件数 (件)	2,190	2,098	2,081
	水量 (m <sup>3</sup> )	4,080,639	3,977,972	3,974,854
	金額 (円)	1,547,389,812	1,513,034,799	1,509,943,562
5,001m <sup>3</sup> ～	件数 (件)	458	391	392
	水量 (m <sup>3</sup> )	5,015,968	4,252,282	4,368,273
	金額 (円)	2,046,373,240	1,729,581,313	1,778,705,794
一般汚水 小計	件数 (件)	4,056,239	3,981,697	3,863,714
	水量 (m <sup>3</sup> )	82,740,287	80,954,281	79,894,268
	金額 (円)	15,860,487,049	15,329,519,056	15,215,074,846
浴場用	件数 (件)	410	411	421
	水量 (m <sup>3</sup> )	492,831	502,412	505,873
	金額 (円)	11,384,246	11,602,157	11,681,591
合 計	件数 (件)	4,056,649	3,982,108	3,864,135
	水量 (m <sup>3</sup> )	83,233,118	81,456,693	80,400,141
	金額 (円)	15,871,871,295	15,341,121,213	15,226,756,437

(注)平成20年度分は、随時徴収分、調定更正分を除く

## 2 普及促進

### 2-1 里道・水路敷の下水道整備

里道、水路敷は隣接民有地と一体となった道路を形成しているのが一般的ですが、隣接土地所有者の承諾を得た上で、整備を行うことを基本としています。

項目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
路線数 (本)	21	44	83
管延長 (m)	1,789	2,993	6,462

### 2-2 私道の下水道整備

本市には私道が多く点在しており、私道への下水道整備を行うため、次の制度を設けて普及促進に努めています。

#### ○ 私道公共下水道布設制度

- ▶ 以下の条件を満たしている場合、沿道住民の申請により、本市が私道内に公共下水道を設置する制度です。

- 私道の一端が、公共下水道が布設されている道路に接していること。
- 道路の形態を有し、現に一般の通行の用に供されていること。
- 道路幅員等が、下水管の工事及び維持管理を行うのに十分であること。
- 私道に汚水を排除する予定の未水洗家屋が2戸以上(所有者を同じくする家屋については1戸として数える。)あること。
- 私道敷地の土地所有者全員の土地使用承諾書、その他必要書類が提出できること。
- 利用者の中から代表者を選任できること。
- 私道排水設備工事補助金の適用を受けた私道でないこと。
- 工事完了後は、速やかに宅地内の水洗化改造工事を行うこと。

項目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
申請件数 (件)	17	4	3
対象戸数 (戸)	147	72	61
道路延長 (m)	1,132	355	351

(注)平成22年度より一部制度(条件等)を変更

(注)平成20年度及び平成21年度は、美原区域を除く集計

(平成21年度以前は、旧堺市域と旧美原区域において、異なる条件で制度運用していたため)

## ○ 私道排水設備工事補助金制度

➤ 以下の条件を満たしている私道については、共同で排水設備を設置するための補助金を利用できます。

- 私道敷地の幅員が1メートル以上あり、支障なく排水設備工事が可能であること。
- 所有者の異なる交付要件家屋が2戸以上あること。
- 補助対象家屋の3分の2以上が直ちに宅地内の水洗化改造工事を行うこと。
- 私道敷地の土地所有者全員の土地使用承諾書を提出できること。
- 補助金の交付を受けられる方から代表者を選任できること。
- 下水道事業受益者負担金の滞納がないこと。

項目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
申請件数 (件)	32	66	61
対象戸数 (戸)	146	406	529
道路延長 (m)	1,850	3,399	4,213
布設延長 (m)	2,761	4,608	5,292
総工事費 (千円)	206,853	442,315	536,292
補助額 (千円)	190,544	409,179	497,471

## 2-3 環境整備資金貸付金制度

既設のくみ取り便所（浄化槽も含む。）を、水洗便所に改造する市民の費用負担を軽くし、下水道の普及促進を図る目的から貸付金制度を設けています。

貸付条件は、便槽1個（浄化槽1基）に対し、400,000円以内（無利子）とし、貸付を受けた月の翌月から36か月以内の元金均等月賦償還としています。その他に、市民税や下水道事業受益者負担金の滞納がないこと、確実な連帯保証人を有すること等となっています。

項目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
貸付件数 (件)	164	224	255
貸付金額 (円)	66,264,000	78,972,000	97,832,000

## 2-4 生活扶助世帯への助成制度

公共下水道が整備された処理区域内において、生活保護法に基づく生活扶助を受けている世帯で、且つ持ち家の場合は、水洗化に際し、市の助成制度を設けています。

項目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
助成件数 (件)	1	3	5
助成金額 (円)	585,900	1,131,900	2,273,250

### 3 維持管理

#### 3-1 処理場

##### ○ 流入水量等

名称	項目	単位	平成22年度	平成21年度	平成20年度
三宝下水処理場	晴天時日平均流入汚水量	m <sup>3</sup> /日	72,571	72,491	71,179
	高級処理水量	m <sup>3</sup>	27,990,880	27,230,287	27,302,792
	簡易放流水量	m <sup>3</sup>	2,174,148	2,287,572	2,494,303
	降雨量	mm	1,129	1,075	1,263
	発生汚泥量	m <sup>3</sup>	356,710(1%換算)	344,138(1%換算)	355,883(1%換算)
	沈砂量	t	77.1	46.8	72.7
	しき量	t	16.9	14.1	13.9
	電力使用量	千kwh	13,530.8	11,369.1	9,924.3
	重油使用量	リットル	3,776	2,609	4,654
	上水使用量	m <sup>3</sup>	8,270.0	6,959.7	6,347.1
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m <sup>3</sup>	276	280	261
石津下水処理場	晴天時日平均流入汚水量	m <sup>3</sup> /日	62,648	62,759	64,663
	高級処理水量	m <sup>3</sup>	23,650,007	23,957,924	24,526,905
	簡易放流水量	m <sup>3</sup>	1,015,689	729,864	857,091
	降雨量	mm	1,126	1,110	1,193
	発生汚泥量	m <sup>3</sup>	248,929(含水率98.0%)	243,394(含水率98.0%)	199,889(含水率98.0%)
	沈砂量	t	119.9	109.7	124.8
	しき量	t	95.4	94.9	120.0
	電力使用量	千kwh	9,337.4	9,158.4	8,635.7
	灯油使用量	リットル	10,682	1,591	1,002
	上水使用量	m <sup>3</sup>	3,720.0	2,669.0	3,040.0
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m <sup>3</sup>	340	349	338
泉北下水処理場	晴天時日平均流入汚水量	m <sup>3</sup> /日	63,093	60,803	60,401
	高級処理水量	m <sup>3</sup>	22,933,173	21,994,037	22,206,688
	簡易放流水量	m <sup>3</sup>	-	-	-
	降雨量	mm	1,164	1,208	1,044
	発生汚泥量	m <sup>3</sup>	364,495(1%換算)	388,921(1%換算)	402,519(1%換算)
	沈砂量	t	83.9	102.0	98.8
	しき量	t	20.9	20.0	18.3
	電力使用量	千kwh	11,367.0	11,027.3	10,669.0
	灯油使用量	リットル	9,092	7,521	9,713
	上水使用量	m <sup>3</sup>	2,973.0	7,013.0	5,061.0
	次亜塩素酸ソーダ使用量	m <sup>3</sup>	279.8	270.8	251.1

○ 水質管理

名称	採水	項目	単位	平成22年度	平成21年度	平成20年度
三宝下水処理場	流入水（旧1系）	水温	℃	22	22	22
		透視度	度	4.9	4.4	5.1
		pH		7.5	7.4	7.3
		SS	mg/リットル	130	120	110
		BOD	mg/リットル	150	140	110
		COD	mg/リットル	95	96	73
		総窒素	mg/リットル	27	27	25
		アンモニア性窒素	mg/リットル	17	17	15
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	0.18	0.07	0.03
		硝酸性窒素	mg/リットル	0.3	0.18	0.04
		有機性窒素	mg/リットル	9.1	10	10
		総リン	mg/リットル	3.7	4.0	2.7
		大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	140,000	44,000	50,000
		流入水（新1系）	水温	℃	22	22
	透視度		度	7.6	7.2	-
	pH			7.6	7.4	-
	SS		mg/リットル	54	45	-
	BOD		mg/リットル	96	81	-
	COD		mg/リットル	65	51	-
	総窒素		mg/リットル	19	18	-
	アンモニア性窒素		mg/リットル	14	14	-
	亜硝酸性窒素		mg/リットル	0.10	ND	-
	硝酸性窒素		mg/リットル	0.3	0.08	-
	有機性窒素		mg/リットル	4.8	4.2	-
	総リン		mg/リットル	2.4	2.1	-
	大腸菌群数		個/cm <sup>3</sup>	120,000	43,000	-
	放流水（旧1系）		水温	℃	22	23
		透視度	度	54	43	41
		pH		7.2	7.3	7.3
		SS	mg/リットル	3	5	5
		BOD	mg/リットル	4.2	4.2	4.4
		COD	mg/リットル	14	15	17
		総窒素	mg/リットル	10	13	14
		アンモニア性窒素	mg/リットル	7.0	12	12
		亜硝酸性窒素	mg/リットル	1.3	ND	ND
		硝酸性窒素	mg/リットル	1.7	ND	0.02
		有機性窒素	mg/リットル	0.8	0.8	2.3
		総リン	mg/リットル	0.57	0.52	0.58
		大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	84	120	420
		放流水（新1系）	水温	℃	23	22
	透視度		度	100	90	48
	pH			7.2	7.2	7.1
SS	mg/リットル		1	1	4	
BOD	mg/リットル		1.1	1.3	5.7	
COD	mg/リットル		9.7	7.3	14	
総窒素	mg/リットル		3.3	3.8	12	
アンモニア性窒素	mg/リットル		0.7	0.47	8	
亜硝酸性窒素	mg/リットル		0.08	0.04	0.91	
硝酸性窒素	mg/リットル		2.3	2.3	1.30	
有機性窒素	mg/リットル		0.8	1.0	2.0	
総リン	mg/リットル		0.06	0.04	0.60	
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>		97	120	140	

名称	採水	項目	単位	平成22年度	平成21年度	平成20年度
石津下水処理場	流入水	水温	℃	23	22	23
		透視度	度	3.8	2.6	2.7
		pH		7.9	7.6	7.8
		SS	mg/ℓ	170	170	180
		BOD	mg/ℓ	210	200	200
		COD	mg/ℓ	140	130	130
		総窒素	mg/ℓ	46	45	47
		アンモニア性窒素	mg/ℓ	25	21	27
		亜硝酸性窒素	mg/ℓ	0.13	0.07	0.06
		硝酸性窒素	mg/ℓ	0.26	0.26	0.11
		有機性窒素	mg/ℓ	21	23	20
		総リン	mg/ℓ	4.9	4.5	5.2
	大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	330,000	280,000	280,000	
	放流水	水温	℃	24	24	24
		透視度	度	43	36	22
		pH		7.2	7.2	7.2
		SS	mg/ℓ	5	5	6
		BOD	mg/ℓ	7.4	8.0	8.4
		COD	mg/ℓ	14	14	15
		総窒素	mg/ℓ	21	21	22
		アンモニア性窒素	mg/ℓ	16	15	17
		亜硝酸性窒素	mg/ℓ	0.86	1.10	0.07
硝酸性窒素		mg/ℓ	1.30	1.10	0.93	
有機性窒素		mg/ℓ	3.6	3.3	3.8	
総リン		mg/ℓ	0.45	0.40	0.49	
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	26	42	72		
泉北下水処理場	流入水	水温	℃	21	21	21
		透視度	度	3.4	3.3	3.3
		pH		7.8	7.6	7.7
		SS	mg/ℓ	220	230	240
		BOD	mg/ℓ	240	250	240
		COD	mg/ℓ	160	160	150
		総窒素	mg/ℓ	37	38	41
		アンモニア性窒素	mg/ℓ	21	21	22
		亜硝酸性窒素	mg/ℓ	0.14	0.15	0.18
		硝酸性窒素	mg/ℓ	0.21	0.18	0.28
		有機性窒素	mg/ℓ	16	17	19
		総リン	mg/ℓ	4.2	4.3	4.4
	大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	150,000	210,000	210,000	
	放流水	水温	℃	22	22	22
		透視度	度	50	50	50
		pH		7.1	7.0	7.0
		SS	mg/ℓ	2	3	3
		BOD	mg/ℓ	2.8	2.9	3.2
		COD	mg/ℓ	10	11	11
		総窒素	mg/ℓ	14	12	13
		アンモニア性窒素	mg/ℓ	7.2	6.0	6.5
		亜硝酸性窒素	mg/ℓ	0.18	0.55	0.06
硝酸性窒素		mg/ℓ	2.8	1.5	1.8	
有機性窒素		mg/ℓ	3.8	4.0	4.6	
総リン		mg/ℓ	0.46	0.55	0.60	
大腸菌群数	個/cm <sup>3</sup>	3	3	9		

### 3-2 ポンプ場

名称	項目	単位	平成22年度	平成21年度	平成20年度
南島	降雨量	mm	1,129	1,075	1,263
	汚水揚水量	m <sup>3</sup>	19,601,626	17,986,015	17,813,921
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	1,769,450	1,177,240	1,239,155
	沈砂量	m <sup>3</sup>	164.6	122.7	187.8
	しさ量	m <sup>3</sup>	29.2	34.7	35.3
	電力使用量	千kwh	570	543	555
	重油使用量	リットル	3,363	3,894	4,754
	上水使用量	m <sup>3</sup>	560	540	734
金岡	降雨量	mm	1,293	1,039	1,172
	汚水揚水量	m <sup>3</sup>	6,215,622	6,098,829	6,106,790
	沈砂量	m <sup>3</sup>	17.0	16.0	17.1
	しさ量	m <sup>3</sup>	16.3	14.9	15.2
	電力使用量	千kwh	200	197	201
	重油使用量	リットル	147	137	135
	上水使用量	m <sup>3</sup>	1,583	1,503	2,515
	堅川	降雨量	mm	1,062	1,075
汚水揚水量		m <sup>3</sup>	8,540,900	8,261,220	8,741,999
雨水揚水量		m <sup>3</sup>	518,275	510,800	578,925
沈砂量		m <sup>3</sup>	47.9	24.3	53.0
しさ量		m <sup>3</sup>	58.5	63.1	58.9
電力使用量		千kwh	291	278	300
重油使用量		リットル	3,315	3,247	3,577
上水使用量		m <sup>3</sup>	3,098	3,281	4,316
古川	降雨量	mm	1,062	1,075	1,179
	汚水揚水量	m <sup>3</sup>	10,048,150	9,920,890	10,513,590
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	1,068,240	869,105	964,645
	沈砂量	m <sup>3</sup>	27.0	23.3	35.5
	しさ量	m <sup>3</sup>	28.6	26.7	28.4
	電力使用量	千kwh	682	667	683
	重油使用量	リットル	3,329	2,706	2,557
	上水使用量	m <sup>3</sup>	1,990	2,044	1,792
出島	降雨量	mm	1173	1045	1297
	汚水揚水量	m <sup>3</sup>	3,346,930	3,589,350	4,052,340
	沈砂量	m <sup>3</sup>	5.3	6.5	7.7
	しさ量	m <sup>3</sup>	3.1	3.5	11.0
	電力使用量	千kwh	352	350	353
	重油使用量	リットル	184	128	136
	上水使用量(注1)	m <sup>3</sup>	128	171	209
	浜寺	降雨量	mm	891.5	963
雨水揚水量		m <sup>3</sup>	1,314,706	1,715,400	1,729,000
沈砂量		m <sup>3</sup>	21.7	22.0	22.3
しさ量		m <sup>3</sup>	13.6	11.2	12.1
電力使用量		千kwh	533	504	490
重油使用量		リットル	15,989	14,529	12,930
井水使用量		m <sup>3</sup>	49,888	38,748	29,478
湊石津		降雨量	mm	1029	802
	雨水揚水量	m <sup>3</sup>	1,379,000	1,389,000	1,481,000
	沈砂量	m <sup>3</sup>	21.6	27.8	35.6
	しさ量	m <sup>3</sup>	5.9	6.2	9.9
	電力使用量	千kwh	159	155	145
	重油使用量	リットル	4,195	4,133	3,720
	上水使用量	m <sup>3</sup>	1855	1838	1284
	戎橋	降雨量	mm	1,034	1,106
汚水揚水量		m <sup>3</sup>	432,400	453,120	412,790
雨水揚水量		m <sup>3</sup>	17,370	21,150	23,840
沈砂量		m <sup>3</sup>	0.0	0.0	0.0
しさ量		m <sup>3</sup>	0.3	0.5	1.0
電力使用量		千kwh	64	63	60
重油使用量		リットル	40	21	61
上水使用量		m <sup>3</sup>	26	13	10

### 3-3 管路施設

管路施設は、ひび割れ、継手部分のずれ、たるみ、蛇行等が生じると、管路の閉塞、不明水の流入等があり、最悪の場合は管路の破損による路面陥没等の事故が発生します。そのために、計画的な調査、清掃、補修等の維持管理が重要です。また近年は法定外水路で、用水路としての利用度が減少し、計画的な水路改修の必要性も問われています。

管理区域は、下水道公示区域内の在来水路を含め、ほぼ市域全般に広がっています。これらの広い地域住民に十分なサービスを提供するため市域を3分割し、堺区、西区を出島下水道管理事務所、中区、南区を竹城台下水道管理事務所、北区、東区、美原区を美原下水道管理事務所が維持管理を行っています。



項 目				平成22年度	平成21年度	平成20年度
下水管補修	本管補修	污水管	m	57	15	10
		雨水管	m	56	50	20
	マンホール	蓋補修等	ヶ所	442	185	166
	污水樋及び取付管		ヶ所	59	35	61
	雨水樋及び取付管		ヶ所	377	399	396
	水路補修、改修		m	1,207	1,169	1,355
下水管増設	本管	污水管	m	0	43	0
		雨水管	m	22	30	16
	污水樋及び取付管		ヶ所	0	0	9
	雨水樋及び取付管		ヶ所	15	32	54
下水管調査	本管	污水管	m	5,517	5,929	6,390
		雨水管	m	4,907	3,463	5,567
下水管浚渫	本管	污水管	m	6,837	5,749	5,878
		雨水管	m	1,970	1,795	4,274
	污水樋及び取付管		ヶ所	96	76	84
	雨水樋及び取付管		ヶ所	13,570	16,706	8,678
	水路、側溝		m	41,494	57,653	47,785

### 3-4 水質規制

下水道法における工場・事業場排水の水質規制は、下水道の施設や機能を守るとともに、水環境保全のための施設である終末処理場の放流水の水質を技術上の基準に適合させるために行います。この目的を担保するために、下水道に排除する特定施設の設置者に届出の義務を課すとともに、指導対象事業場については立ち入り検査、水質検査を通して、除害施設の運転管理状況や排水の水質等の状況を監視し、下水道排除基準に適合するよう指導を行っています。

#### ○ 各種届出状況

項 目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
特定施設使用届	4	7	2
特定施設設置届	11	3	13
特定施設の構造等変更届	21	18	12
特定施設使用廃止届	22	23	7
氏名等変更届	25	40	14
承継届	16	8	5
公共下水道使用開始届	36	13	16
除害施設設置届	6	6	10
工事完了届	6	7	4

#### ○ 立入検査等実施状況

項 目	平成22年度	平成21年度	平成20年度
特定事業場数	447	458	472
一般事業場数	20	20	18
指導対象事業場数	285	286	286
除害施設設置事業場数	249	249	250
立入検査実施回数	820	971	702
水質検査実施回数	499	482	495
報告書徴収数	394	393	381
行政指導回数	15	15	18

○ 排出基準

項 目		特定事業場(排水量)			一般事業場	
		50m <sup>3</sup> /日以上	30m <sup>3</sup> /日以上 50m <sup>3</sup> /日未満	30m <sup>3</sup> /日未満		
有害物質	カドミウム	0.1	0.1	0.1	0.1	
	シアン	1	1	1	1	
	有機リン	1	1	1	1	
	鉛	0.1	0.1	0.1	0.1	
	六価クロム	0.5	0.5	0.5	0.5	
	ヒ素	0.1	0.1	0.1	0.1	
	総水銀	0.005	0.005	0.005	0.005	
	アルキル水銀	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	検出されないこと	
	ポリ塩化ビフェニル	0.003	0.003	0.003	0.003	
	トリクロロエチレン	0.3	0.3	0.3	0.3	
	テトラクロロエチレン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	ジクロロメタン	0.2	0.2	0.2	0.2	
	四塩化炭素	0.02	0.02	0.02	0.02	
	1, 2-ジクロロエタン	0.04	0.04	0.04	0.04	
	1, 1-ジクロロエチレン	0.2	0.2	0.2	0.2	
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.4	0.4	0.4	0.4	
	1, 1, 1-トリクロロエタン	3	3	3	3	
	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06	0.06	0.06	0.06	
	1, 3-ジクロロプロペン	0.02	0.02	0.02	0.02	
	チウラム	0.06	0.06	0.06	0.06	
	シマジン	0.03	0.03	0.03	0.03	
	チオベンカルブ	0.2	0.2	0.2	0.2	
	ベンゼン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	セレン	0.1	0.1	0.1	0.1	
	ほう素	10	10	10	10	
	ふっ素	石津・北部処理区	15	15	15	15
		他の処理区	8	8	8	8
ダイオキシン類 (pg-TEQ/ℓ)	10	10	10	10		
アンモニア性窒素、 亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	380	380	380	380		
生活環境項目等	フェノール類	石津処理区	2	2	2	2
		今池処理区	新設 1 既設 5	新設 1 既設 5	1	1
		北部処理区	新設 1 既設 2	新設 1 既設 2	1	1
		他の処理区	5	5	5	5
	銅	3	3	3	3	
	亜鉛	2	2	2	2	
	鉄(溶解性)	10	10	10	10	
	マンガン(溶解性)	10	10	10	10	
	クロム	2	2	2	2	
	BOD	600(300)	600(300)	600(300)	600(300)	
	SS	600(300)	600(300)	600(300)	600(300)	
	N-ヘキサン 抽出物質	鉱油類	5	5	5	5
		動植物油脂類	30	30	30	30
	pH	5を超9未満	5を超9未満	5を超9未満	5を超9未満	
		(5.7を超8.7未満)	(5.7を超8.7未満)	(5.7を超8.7未満)	(5.7を超8.7未満)	
	窒素含有量	240	240	240	240	
	リン含有量	32	32	32	32	
温度	45℃(40℃)	45℃(40℃)	45℃(40℃)	45℃(40℃)		
ヨウ素消費量	220	220	220	220		
色又は臭気	放流先で支障をきたすような色又は臭気を帯びていないこと。					

備考：単位はpH、温度およびダイオキシン類を除き全てmg/ℓ。

BOD、SS、pH、温度に係る( )内数値は、製造業又はガス供給業に適用される基準。

フェノール類：今池、北部処理区の基準で新設は、昭和49年11月2日以降に設置されたもの又は平成6年11月2日以降に(但し 昭和49年11月2日から平成6年11月1日の間にあらたに特定施設に追加されたもののみ)設置されたもの。これ以外は既設。

○ 業種別水質規制事業場詳細

業種	処理区名								市計		
	三宝		石津		泉北		今池				
	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	事業場数	排水量 (m <sup>3</sup> /日)	
製造業	食料品業	8	510	9	621	1	112	3	42	21	1,285
	繊維、染色業	3	777	3	136	6	458	1	47	13	1,418
	化学	7	1,379	0	0	1	0	1	10	9	1,389
	ゴム、木材	4	28	1	2	0	0	0	0	5	30
	窯業	7	171	0	0	1	0	2	8	10	179
	鉄鋼業	2	120	0	0	0	0	0	0	2	120
	非鉄金属業	8	3,594	0	0	0	0	0	0	8	3,594
	金属加工業	4	271	0	0	0	0	1	4	5	275
	機械	7	817	3	483	1	1	4	532	15	1,833
	自転車部品業	3	103	1	894	0	0	0	0	4	997
	鍍金業	11	289	2	764	0	0	2	78	15	1,131
	表面処理業	10	135	5	20	0	0	3	32	18	187
	非製造業	クリーニング	53	219	24	206	3	59	14	40	94
印刷、写真		21	195	6	25	5	80	4	8	36	308
洗車場		24	184	29	147	18	121	12	65	83	517
官公庁		6	1,076	1	572	3	625	3	535	12	2,808
病院		6	3,363	2	596	3	528	2	363	13	4,850
旅館		31	599	15	425	0	0	0	0	46	1,024
飲食店		13	1,596	6	1,284	3	255	2	195	24	3,330
その他	15	8,439	10	83	4	217	5	28	34	8,767	
計	243	23,865	117	6,258	49	2,456	59	1,987	467	34,566	

(備考) 官公庁の事業場数 市計は、処理区重複事業場が1社あるため1を減ず。

## 4 経営状況

### 4-1 比較損益計算書

科 目	平成 22 年度			平成 21 年度			平成 20 年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 営業収益	23,268,441,007	96.4	1.1	23,025,295,681	96.6	0.1	23,012,534,391	97.2	△1.3
(1) 下水道使用料	15,116,067,921	62.6	3.5	14,610,591,649	61.3	0.6	14,525,614,067	61.4	△0.2
(2) 他会計負担金	7,943,020,209	32.9	△2.8	8,172,917,857	34.3	△0.9	8,247,534,751	34.8	△2.7
(3) 負担金	208,500,750	0.9	△13.3	240,572,876	1.0	0.9	238,450,803	1.0	△19.2
(4) その他営業収益	852,127	0.0	△29.8	1,213,299	0.0	29.8	934,770	0.0	△2.2
2. 営業費用	15,706,996,438	69.1	△1.8	15,992,985,245	68.5	0.2	15,961,600,090	67.8	2.1
(1) 管さよ費	995,670,692	4.4	18.0	843,521,696	3.6	0.9	835,694,007	3.6	2.3
(2) ポンプ場費	697,104,601	3.1	3.3	674,571,530	2.9	△1.8	686,689,062	2.9	△0.3
(3) 処理場費	3,237,494,732	14.2	1.0	3,205,616,247	13.7	△2.8	3,296,685,612	14.0	4.0
(4) 水質検査費	43,166,976	0.2	△16.3	51,576,793	0.2	△10.7	57,757,949	0.3	△1.3
(5) 水質規制費	83,774,496	0.4	△4.8	87,967,868	0.4	△12.6	100,689,856	0.4	0.1
(6) 普及促進費	521,691,261	2.3	△31.7	763,859,268	3.3	△13.1	879,329,397	3.7	△10.6
(7) 環境整備資金貸付事業費	25,357,467	0.1	△39.2	41,696,222	0.2	△7.7	45,150,298	0.2	△9.9
(8) 業務費	686,016,999	3.0	1.1	678,700,650	2.9	△4.7	712,514,389	3.0	6.9
(9) 総係費	715,753,773	3.1	△27.3	984,453,993	4.2	13.4	867,924,347	3.7	△2.7
(10) 維持管理負担金	492,211,518	2.2	△2.3	503,556,398	2.2	2.1	493,366,729	2.1	9.4
(11) し尿処理費	104,120,296	0.5	△14.7	122,076,096	0.5	1.3	120,464,527	0.5	0.9
(12) 減価償却費	8,083,790,117	35.5	0.7	8,025,023,714	34.4	3.0	7,790,441,742	33.1	2.1
(13) 資産減耗費	20,843,510	0.1	101.1	10,364,770	0.0	△86.2	74,892,175	0.3	1,399.1
営業利益(△営業損失)	7,561,444,569	-	7.5	7,032,310,436	-	△0.3	7,050,934,301	-	△8.3
3. 営業外収益	865,637,121	3.6	5.5	820,480,083	3.4	25.0	656,590,685	2.8	△2.4
(1) 受取利息及び配当金	20,806,433	0.1	△23.2	27,109,122	0.1	△4.7	28,432,393	0.1	153.1
(2) 他会計補助金	517,203,474	2.1	△2.9	532,883,787	2.2	△6.4	569,420,554	2.4	△8.0
(3) 補助金	194,000	0.0	△50.3	390,500	0.0	皆増	0	0.0	-
(4) 消費税及び地方消費税雑収益	131	0.0	42.4	92	0.0	△44.2	165	0.0	258.7
(5) 雑収益	327,433,083	1.4	25.9	260,096,582	1.1	342.8	58,737,573	0.3	38.1
4. 営業外費用	7,005,739,425	30.8	△3.1	7,226,801,944	31.0	△4.5	7,566,728,669	32.1	△6.1
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	6,936,500,731	30.5	△3.1	7,156,038,543	30.7	△3.8	7,437,660,256	31.6	△6.7
(2) 補償補填及び賠償金	16,262,280	0.1	0.6	16,166,150	0.1	△42.6	28,177,556	0.1	57,759.5
(3) 消費税及び地方消費税雑支出	46,296,223	0.2	4.7	44,223,524	0.2	△50.9	90,147,327	0.4	16.2
(4) 雑支出	6,680,191	0.0	△35.6	10,373,727	0.0	△3.4	10,743,530	0.0	△0.1
営業外利益(△営業外損失)	△6,140,102,304	-	-	△6,406,321,861	-	-	△6,910,137,984	-	-
経常利益(△経常損失)	1,421,342,265	-	127.1	625,988,575	-	344.6	140,796,317	-	△53.9
5. 特別利益	1,303,546	0.0	302.4	323,917	0.0	△18.2	396,081	0.0	△99.9
(1) 固定資産売却益	1,211,505	0.0	皆増	0	0.0	皆減	178,880	0.0	△99.9
(2) 過年度損益修正益	92,041	0.0	△71.6	323,917	0.0	49.1	217,201	0.0	△88.4
6. 特別損失	32,721,908	0.1	△71.0	112,674,107	0.5	269.4	30,501,324	0.1	11.2
(1) 過年度損益修正損	32,721,908	0.1	△13.6	37,886,526	0.2	24.2	30,501,324	0.1	11.2
(2) 固定資産譲渡損	0	0.0	皆減	74,787,581	0.3	皆増	0	0.0	-
特別損益	△31,418,362	-	-	△112,350,190	-	-	△30,105,243	-	-
当年度純利益(△純損失)	1,389,923,903	-	170.6	513,638,385	-	364.0	110,691,074	-	△80.1
前年度繰越利益剰余金(△繰越欠損金)	△12,066,375,170	-	-	△12,580,013,555	-	-	△12,690,704,629	-	-
当年度未処分利益剰余金(△未処理欠損金)	△10,676,451,267	-	-	△12,066,375,170	-	-	△12,580,013,555	-	-
総 収 益	24,135,381,674	100.0	1.2	23,846,099,681	100.0	0.7	23,669,521,157	100.0	△2.5
総 費 用	22,745,457,771	100.0	△2.5	23,332,461,296	100.0	△1.0	23,558,830,083	100.0	△0.7

#### 4-2 比較貸借対照表

科 目	平成22年度			平成21年度			平成20年度		
	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %	金 額 円	構成比 %	対前年 度伸率 %
1. 固定資産	556,888,009,152	96.2	2.4	543,666,959,353	96.2	2.2	531,926,119,439	96.1	4.0
(1)有形固定資産	544,418,556,110	94.1	2.6	530,663,214,062	93.9	2.3	518,894,455,278	93.7	4.1
(2)無形固定資産	11,543,949,531	2.0	△0.1	11,555,822,780	2.0	0.0	11,561,322,650	2.1	0.1
(3)投資	925,503,511	0.1	△36.1	1,447,922,511	0.3	△1.5	1,470,341,511	0.3	△1.6
2. 流動資産	21,735,707,458	3.8	0.0	21,745,132,229	3.8	△0.3	21,806,309,708	3.9	23.0
(1)現金・預金	15,880,177,195	2.7	5.2	15,094,190,109	2.7	△15.7	17,897,276,928	3.2	36.3
(2)未収金	4,487,554,779	0.8	△12.6	5,134,701,848	0.9	31.4	3,907,121,730	0.7	△15.1
(3)前払金	1,367,975,484	0.3	△9.8	1,516,240,272	0.2	79,240.7	1,911,050	0.0	1,630.4
資産合計	578,623,716,610	100.0	2.3	565,412,091,582	100.0	2.1	553,732,429,147	100.0	4.7
3. 固定負債	19,799,256,195	3.4	11.8	17,705,838,258	3.1	21.9	14,519,572,485	2.6	22.0
(1)企業債	18,639,626,195	3.2	12.1	16,628,380,258	2.9	23.2	13,492,890,485	2.4	25.3
(2)修繕引当金	867,130,000	0.0	13.7	762,458,000	0.1	10.6	689,182,000	0.1	△11.1
(3)その他固定負債	292,500,000	0.1	△7.1	315,000,000	0.1	△6.7	337,500,000	0.1	△6.3
4. 流動負債	21,930,667,878	3.8	0.5	21,821,366,393	3.9	△2.9	22,464,332,913	4.1	18.2
(1)未払金	13,780,386,210	2.4	36.6	10,087,017,152	1.8	△20.9	12,756,544,576	2.3	53.7
(2)前受金	8,020,201,069	1.4	△30.9	11,599,525,517	2.1	21.2	9,570,096,698	1.8	△9.3
(3)預り金	130,080,599	0.0	△3.5	134,823,724	0.0	△2.1	137,691,639	0.0	△10.5
負債合計	41,729,924,073	7.2	5.6	39,527,204,651	7.0	6.9	36,983,905,398	6.7	19.7
5. 資本金	317,784,775,308	54.9	△0.7	320,074,445,109	56.6	△0.5	321,567,008,221	58.1	1.0
(1)自己資本金	52,913,807,771	9.1	1.7	52,018,639,791	9.2	4.6	49,717,962,808	9.0	2.7
(2)借入資本金	264,870,967,537	45.8	△1.2	268,055,805,318	47.4	△1.4	271,849,045,413	49.1	0.7
6. 剰余金	219,109,017,229	37.9	6.5	205,810,441,822	36.4	5.4	195,181,515,528	35.2	8.6
(1)資本剰余金	229,785,468,496	39.7	5.5	217,876,816,992	38.5	4.9	207,761,529,083	37.5	8.0
(2)利益剰余金(△欠損金)	△10,676,451,267	△1.8	-	△12,066,375,170	△2.1	-	△12,580,013,555	△2.3	-
資本合計	536,893,792,537	92.8	2.1	525,884,886,931	93.0	1.8	516,748,523,749	93.3	3.7
負債・資本合計	578,623,716,610	100.0	2.3	565,412,091,582	100.0	2.1	553,732,429,147	100.0	4.7
不良債務(流動負債－流動資産)	194,960,420	-	-	76,234,164	-	-	658,023,205	-	-

#### 4-3 目的別原価

区 分 項 目	平成22年度				平成21年度				平成20年度			
	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの 原価 円	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの 原価 円	原価費用 (汚水) 千円	構成比 %	対前年 度伸率 %	1㎡当たりの 原価 円
人件費	1,311,135	9.2	△17.6	15.75	1,557,660	10.7	△0.8	19.12	1,570,522	10.6	△7.1	19.50
動力費	325,796	2.3	4.0	3.91	305,975	2.1	△2.3	3.76	313,162	2.1	15.6	3.89
薬品費	35,390	0.2	△10.4	0.43	38,681	0.3	55.1	0.48	24,944	0.2	12.8	0.31
修繕費	272,362	1.9	12.0	3.27	237,606	1.6	△3.1	2.92	245,257	1.7	6.2	3.05
委託料	2,029,561	14.2	3.7	24.38	1,915,237	13.1	△3.5	23.51	1,985,564	13.4	10.8	24.65
減価償却費	4,946,172	34.6	△2.4	59.43	4,961,768	34	3.8	60.91	4,782,381	32.4	2.1	59.38
支払利息	3,915,561	27.4	△4.6	47.04	4,017,416	27.5	△3.2	49.32	4,151,124	28.1	△6.2	51.54
その他の費用	1,459,603	10.2	△8.9	17.54	1,568,993	10.7	△8.1	19.26	1,707,802	11.5	8.2	21.20
合 計	14,295,580	100.0	△4.2	171.75	14,603,336	100.0	△1.2	179.28	14,780,756	100.0	0.6	183.52

#### 4-4 經營指標

項目	單位	算出基礎	平成22年度	平成21年度	平成20年度
營業收支比率	(%)	$[(\text{營業收益}-\text{受託工事收益})/(\text{營業費用}-\text{受託工事費用})]\times 100$	142.92	137.88	137.50
經常收支比率	(%)	$[(\text{營業收益}+\text{營業外收益})/(\text{營業費用}+\text{營業外費用})]\times 100$	106.29	102.71	100.60
經營資本營業利率	(%)	$[\text{營業利益}/(\text{總資產}-(\text{建設仮勘定}+\text{投資}))]\times 100$	1.21	1.09	1.08
經營資本回轉率	(回)	$\text{營業收益}/(\text{總資產}-(\text{建設仮勘定}+\text{投資}))$	0.04	0.04	0.04
營業收益營業利率	(%)	$(\text{營業利益}/\text{營業收益})\times 100$	29.75	27.17	26.98
職員給与費対料金収入比率	(%)	$(\text{職員給与費}/\text{料金収入})\times 100$	15.45	18.07	18.29
企業債利息対料金収入比率	(%)	$(\text{企業債利息}/\text{料金収入})\times 100$	45.87	48.90	51.09
企業債償還元金対減価償却比率	(%)	$(\text{企業債償還元金}/\text{当年度減価償却})\times 100$	153.70	149.16	143.31
企業債償還元金対料金収入比率	(%)	$(\text{企業債償還元金}/\text{料金収入})\times 100$	82.19	81.93	76.86
利子負担率	(%)	$[\text{支払利息及び企業債取扱諸費}/(\text{借入資本金}+\text{一時借入金}+\text{他会計借入金})]\times 100$	2.62	2.67	2.74
企業債元利償還金対料金収入比率	(%)	$(\text{企業債元利償還金}/\text{料金収入})\times 100$	128.06	130.83	127.95
流動比率	(%)	$(\text{流動資産}/\text{流動負債})\times 100$	99.06	99.60	97.02
現金比率	(%)	$(\text{現金預金}/\text{流動負債})\times 100$	72.36	76.07	79.63
自己資本構成比率	(%)	$[(\text{自己資本金}+\text{剰余金})/\text{負債資本合計}]\times 100$	47.01	45.60	44.23
固定資産対長期資本比率	(%)	$[\text{固定資産}/(\text{固定負債}+\text{資本合計})]\times 100$	100.04	100.02	100.13
流動資産回轉率	(回)	$(\text{營業收益}-\text{受託工事收益})/(\text{期首期末流動資産}\div 2)$	1.01	0.99	1.09
未収金回轉率	(回)	$(\text{營業收益}-\text{受託工事收益})/(\text{期首期末未収金}\div 2)$	4.57	4.77	5.04
負荷率	(%)	$(\text{日平均処理水量}/\text{晴天時日最大処理水量})\times 100$	78.96	72.68	82.27
施設利用率	(%)	$(\text{日平均処理水量}/\text{日処理能力(晴天時)})\times 100$	64.96	64.22	68.71
晴天時最大稼働率	(%)	$(\text{晴天時日最大処理水量}/\text{日処理能力(晴天時)})\times 100$	82.26	88.35	83.52
雨天時最大稼働率	(%)	$(\text{雨天時日最大処理水量}/\text{日処理能力(雨天時)})\times 100$	78.32	53.62	58.79
使用料単価	(円/m <sup>3</sup> )	料金収入/年間総有収水量	181.61	179.37	180.35
処理原価	(円/m <sup>3</sup> )	汚水処理費/年間総有収水量	171.75	179.28	183.52
有収率	(%)	$(\text{年間総有収水量}/\text{汚水処理量})\times 100$	114.38	114.10	111.48
職員一人当り処理人口	(人)	処理区域内人口/損益勘定職員数	4,103	4,037	3,669
職員一人当り有収水量	(m <sup>3</sup> )	年間総有収水量/損益勘定職員数	418,257	405,257	371,154
職員一人当り營業収益	(千円/人)	$(\text{營業収益}/\text{損益勘定職員数})/1,000$	111,563	108,378	99,927



上下水道事業年報 平成 22 年度(2010 年度)

平成 23 年 9 月発行

編集・発行

堺市上下水道局経営企画部経営企画課

〒591-8505

堺市北区百舌鳥梅北町1丁39番地2

TEL 072-250-9227

FAX 072-250-6600

URL <http://www.water.sakai.lg.jp/>

堺市行政資料番号 1-14-11-0155



上下水道局

[www.water.sakai.lg.jp](http://www.water.sakai.lg.jp)



上下水道局マスコット  
キャラクター  
「すいちゃん」